

★情報理論研究会 (IT)

専門委員長 鎌部 浩 副委員長 大橋正良
幹事 古賀弘樹・井坂元彦 幹事補佐 桑門秀典

★情報セキュリティ研究会 (ISEC)

専門委員長 鳥居直哉 副委員長 松本 勉・田中俊昭
幹事 中西 透・四方順司 幹事補佐 伊豆哲也

★ワイドバンドシステム研究会 (WBS)

専門委員長 伊丹 誠 副委員長 眞田幸俊・佐々木重信
幹事 滝沢賢一・小野文枝 幹事補佐 小室信喜・松波 勲

日時 3月1日(木) 10:30~17:00
2日(金) 9:00~17:50

会場 慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎(横浜市港北区日吉
4-1-1. 東急東横線:日吉駅下車, 徒歩1分. <http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html> 眞田幸俊)

議題 情報通信基礎サブサイエティとの合同研究会

1日午前 シンポジウムスペース (10:30~12:10)

- 紙の可視光人工物メトリクスの耐クローム性評価
○近藤佑樹・武内康博・四方順司・松本 勉(横浜国大)
- 印刷インクを用いた人工物メトリクスに基づくオブジェクト
認証システム ○小林貴史・中村拓也・佐藤弘季(中大)・
ナツカポン アッタラパドゥン・今井秀樹(産総研)
- 実行委託先での不正利用抑止を目的とするアプリケーション
分割手法 ○本多聡美・吉岡克成・松本 勉(横浜国大)
- 日本における情報セキュリティの相互依存性の分析
○飛鋪亮太(中大)・Bongkot JENJARRUSSAKUL・
田中秀幸(東大)・今井秀樹(中大)・松浦幹太(東大)

1日午後 シンポジウムスペース (13:30~17:00)

- 紛失オートマトン計算における通信量の削減
○渡邊裕治・立石孝彰(日本IBM)
- 多組織間で共有されるデータにおけるリンク制御—プロキシ
署名付き暗号化技術をベースに— ○上條浩一・
中村宏明・宮下 尚(日本IBM)
- A New Public-Key Cryptosystem Based on Random Binary
Codes Kaoru Kurosawa (Ibaraki Univ.)・
○Ryo Nojima・Le Trieu Phong (NICT)
- 情報理論的に安全なパスワード付秘密分散法
早稲田篤志・○野島 良(NICT)
- Fuzzy Commitment Schemeの拡張について
○谷 直樹・四方順司・松本 勉(横浜国大)
- A Block-Cipher-Based Hash Function Using an MMO-Type
Double-Block Compression Function
○Shoichi Hirose (Fukui Univ.)・
Hidenori Kuwakado (Kobe Univ.)
- ハッシュ関数 HAS-160 に対するブーメラン識別攻撃の提案
○高崎泰宏(電通大)・佐々木 悠(NTT)・王 磊・
崎山一男・太田和夫(電通大)
- HyRALの新たな飽和特性 ○芝山直喜・金子敏信・
半谷精一郎(東京理科大)

1日午前 大会議室 (10:30~12:10)

- 線形符号を用いた Slepian-Wolf 符号化の誤り指数
植松友彦(東工大)

- フレーム間の相関を利用した量子化器を用いた Wyner-Ziv
動画画像符号化 ○大川倫明・植松友彦・
松本隆太郎(東工大)

- 画像ヒストグラムの情報理論的な先見情報を用いた超解像
○胤森慎平・工藤博幸(筑波大)

- 分割予測を用いたクラウドツリー分割に基づく画像符号化
○今村栄俊・宇戸寿幸・大上健二(愛媛大)

1日午後 大会議室 (15:20~17:00)

- Error-Trellis Construction for Tailbiting Convolutional
Codes ○Masato Tajima・Koji Okino・
Takashi Miyagoshi (Univ. of Toyama)

- ビタビアルゴリズムを用いた送信機の位置推定及び送信情報
の誤り率特性 ○原田康平・森島 佑・岡 育生・
阿多信吾(阪市大)

- 多重誤り訂正が可能な Write Once 符号の構成法
○宇都宮秀利・鎌部 浩(岐阜大)

- 周期定常性を用いたブロック直交変調の推定
○衣笠隆文・岡 育生・阿多信吾(阪市大)

1日午前 小会議室 (10:30~12:10)

- プレコーディングによる隣接チャネル干渉キャンセルを用いた
FS-OFDM 受信機の性能評価 ○酒井英佑・
西村晴輝・稲森真美子・眞田幸俊(慶大)
- 多素子 ESPAR アンテナを用いた IEEE802.15.4 の単一 RF
ダイバシティに関する一検討 ○勝田雄大・
岡田 実(奈良先端大)
- 超広帯域無線を用いた無線ボディアリヤネットワーク—歩行
動作中における CAP 及び CFP スロット配分に関する考察—
○武井雄一郎・勝田広樹(明大)・滝沢賢一・
浜口 清(NICT)・井家上哲史(明大)
- グリーン・ホワイトスペース受信ダイバシティ方式の提案
—ESPAR アンテナを用いた任意の周波数を利用する受信ダイ
バシティ技術— ○齋藤将人・有田 涉(琉球大)

2日午前 シンポジウムスペース (9:00~12:05)

- インデックス更新時の情報漏えいが少ない検索可能暗号
荒木俊則(NEC)
- 準同型暗号を用いたプライバシー保護型統計演算のソフト
ウェア実装報告 ○一色寿幸・尾花 賢・森 健吾(NEC)
- An Optimized Montgomery Ladder on Elliptic Curve from Co-
Z Arithmetic 宮地充子・○莫 翌人(北陸先端大)
- 素因数分解と等価な安全性を有する多変数公開鍵暗号の構成
法 ○辻井重男・只木孝太郎・五太子政史・藤田 亮(中大)
- ナップザック暗号の鍵の性質と低密度攻撃耐性の関係及び攻
撃法改善の提案 ○高井翔悟・林 彬(金沢工大)
- ナップザック暗号系への Shamir の攻撃法の計算機実験
○橋本 潤・林 彬(金沢工大)

2日午後 シンポジウムスペース (13:25~17:50)

- [招待講演] 情報理論的に安全な秘密鍵共有について
○渡辺 峻(徳島大)・松本隆太郎・植松友彦(東工大)
- [招待講演] 暗号デバイスへの物理攻撃と防御の実際
佐藤 証(産総研)
- [招待講演] 安全・安心のための電波センシング
大槻知明(慶大)
- 特定の統計量のみを保存するデータランダム化方式
○伊藤 隆・平野貴人・森 拓海・服部充洋・
松田 規(三菱電機)
- 巡回ハミング符号と交錯法を用いた画像認証

○藤本裕章・浜辺隆二（福岡工大）

12. ブロック拡散と Biased-Chirp 変換を用いた電子透かし

○大関和夫・魏 遠玉・倉木真生・平川 豊（芝浦工大）
佐藤清次（産業短大）

2 日午前 大会議室（9：00～11：40）

13. 400 MHz 帯を利用した無線中継伝送によるセンサネットワーク
○滝沢賢一・三浦 龍（NICT）

14. UWB-IR におけるマルチキャリアアテンプレート波形を用いた RAKE 受信に関する検討
○大野純平・大野光平・伊丹 誠（東京理科大）

15. 周波数チャネルの動的割当による MU-MIMO システムの伝送特性改善に関する一検討
○中平俊朗・村田英一・吉田 進・山本高至（京大）・梅原大祐（京都工繊大）・田野 哲（岡山大）・守倉正博（京大）

16. UWB 信号を用いた屋内三次元測位に関する一考察
○大村剛史・小池祐樹・井家上哲史（明大）

17. [招待講演] ワイヤレス電力伝送技術の研究開発動向と今後（仮）
庄木裕樹（東芝）

2 日午後 大会議室（16：35～17：50）

18. コスト付有限状態無雑音通信路に適した語頭符号の構成法の高速度
○上元俊広・岩田賢一（福井大）

19. 巡回差集合より構成される定重み符号の巡回同値な符号語に関する考察
○戒田高康（近畿大）・鄭 俊如（九州女子大）

20. パンクチャド畳込み符号の誤り率解析
吉川英機（東北学院大）

◆IEEE IT Society Japan Chapter 共催

☆IT 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

5 月 25 日（金）福岡県立飯塚研究開発センター [3 月 12 日（月）] テーマ：一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

IT 研究会幹事、幹事補佐

E-mail : it-sec@mail.ieice.org

☆ISEC 研究会

【問合せ先】

中西 透（岡山大）

TEL [086] 251-8249, FAX [086] 251-8255

E-mail : isec-sec@mail.ieice.org（幹事、幹事補佐宛）

☆WBS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

5 月 24 日（木）、25 日（金）岩手県立大 [未定] テーマ：符号化、変復調、信号処理技術及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

小室信喜

TEL & FAX [043] 290-3274

E-mail : kmr@faculty.chiba-u.jp

★スマートインフォメディアシステム研究会 (SIS)

専門委員長 伊藤良生 副委員長 尾上孝雄・棟安実治

幹事 笹岡直人・吉澤真吾 幹事補佐 筒井 弘・目黒光彦

日時 3 月 1 日（木）9：40～17：25

2 日（金）9：20～15：45

第一種研究会開催案内

会場 東京都市大学渋谷サテライトクラス（渋谷区道玄坂 1-10-7 五島育英会ビル B1F. JR 渋谷駅南口から徒歩 6 分。
http://www.sci.waseda.ac.jp/office/JIKANWARI/shibuya_map.pdf TEL [03] 5456-8571（会場）田口 亮）

議題 ソフトコンピューティング、一般

1 日午前

1. 経験的モード分解を用いた特徴抽出による画像の属性推定

○深井寛修（立命館大）・満倉靖恵・浜田 望（慶大）

2. 逆量子化手続きを利用したビット長伸長処理の汎用性に関する検討
○西山譲二・田口 亮（東京都市大）

3. 電子透かしの印刷取り込みにおけるビット検出閾値の自動決定手法
○小甲啓隆・宮岡伸一郎（東京工科大）

4. ZIP エンコーダーの FPGA への実装
○川崎大地・村上 涼・片山卓也・木村誠聡（神奈川工科大）

5. 単一試行波形に基づいた P300 スペラーにおける適切な電極選択
○多和田敬介・満倉靖恵・浜田 望（慶大）

1 日午後

6. 明度差を考慮した対話型配色支援システムの一方式
○三嶋 貴・荒川 薫・原島 博（明大）

7. 色相を保存した RGB 色空間におけるコントラスト強調法
○村平宏太・田口 亮（東京都市大）

8. センサ情報を利用した手持ち首振りカメラ撮影像からのパノラマ映像合成の一手法
○蓑毛 章・東海彰吾・長谷博行（福井大）

9. エッジ保存を考慮した単一画像の再構成型超解像
○藤原英晃・近藤克哉（鳥取大）

10. 劣化画像のみを用いた荷重メジアンフィルタの GA による設計手法の拡張
○花田良子・棟安実治・浅野 晃（関西大）

11. スイッチングベクトルメジアンフィルタによるインパルス性雑音除去のための最適な雑音検出器の設計
○神谷 誠・花田良子・棟安実治（関西大）

12. スイッチングメディアンフィルタに基づいたロバスト自己クロスバイラテラルフィルタ
○畔津忠博（山口県立大）・末竹規哲・内野英治（山口大）

13. アンテーション機能を備えた文献評価システムの開発と評価
○王 ビョウ・大塚隆弘・榎原博之（関西大）

14. [招待講演] デジタルシネマの進展とその 4K 映像技術の新たな展開
藤井哲郎（東京都市大）

2 日午前

1. 経験的モード分解を用いた顔画像からの皺検出
○若宮慶也・高橋巧一・満倉靖恵・浜田 望（慶大）

2. 対話型進化計算を用いた顔画像美観システムのユーザビリティ改善とその評価
○鷲見慎一郎・老沼樹里・荒川 薫・原島 博（明大）

3. モルフォロジカルスケルトンを用いた虹彩認証に関する研究
○林 希美・田口 亮（東京都市大）

4. 線形予測分析を用いた指紋画像のセグメンテーションに関する検討
○屋良朝貴・舟木慶一（琉球大）

5. 最小 4 次キュムラントアルゴリズムを用いる後向き線形予測器による突発性騒音抑圧に関する一検討
伊藤 徹・○笹岡直人・小野和昌・伊藤良生（鳥取大）

6. 重複等化処理を用いた OFDM 伝送の特性改善
○濱 美光・山崎彰一郎（職業大）

7. RTL Design of High-Speed Sorted QR Decomposition for MMSE-MIMO Decoder
○Yuya Miyaoka・Yuhei Nagao・Masayuki Kurosaki・Hiroshi Ochi（Kyushu Inst. of Tech.）

2日午後(13:10~)

8. 弱視者の歩行時における障害物検知に関する一検討

○森山裕介・折居英章・河野英昭・前田 博・
生駒哲一(九工大)

9. メトロポリス・ヘイスティングス法を用いた物体検出手法の
並列化検討

○劉 載勲(阪大)・
宮本龍介(奈良先端大)・尾上孝雄(阪大)

10. 構造要素型動的輪郭モデルを用いた複数物体抽出に関する一
検討

○浦田悟志・安川 博(愛知県立大)

11. QRコードを用いたカメラ・物体間の距離情報取得システム
についての一検討

○森邊真行・折居英章・河野英昭・
前田 博・生駒哲一(九工大)

12. 人感センサシステムによるセンサネットワークの通信特性評
価

○横尾晃大・安川 博(愛知県立大)

13. Performance Analysis on Route Diversity for Microwave
Mesh Network Based on Angular Separation and Link
Orientation

○Abrajano Gemalyn Dacillo・
Minoru Okada(NAIST)

14. 移動体搭載円形回転アンテナの走行時回転数制御法に関する
検討

○荻原宏典・安川 博(愛知県立大)

◆日本知能ファジィ学会共催

◎1日の研究会終了後、懇親会を予定しておりますので御参加下
さい。

【問合先】

笹岡直人(鳥取大)

E-mail: sasaoka@ele.tottori-u.ac.jp

★機構デバイス研究会(EMD)

専門委員長 吉田 清 副委員長 長谷川 誠・関川純哉

幹事 久我宜裕・服部康弘 幹事補佐 阿部宜輝

日時 3月2日(金) 12:30~17:15

会場 玉川大学8号館大学研究棟会議室(B104)(町田市玉川学
園6-1-1.小田急線:玉川学園前駅より徒歩3分. [http://
www.tamagawa.jp/access/index.html](http://www.tamagawa.jp/access/index.html) TEL [042] 739-8111
箕輪 功)

議題 卒論・修論特集(ショートノート)

1. 閉成時のみにアークを発生させた場合の電磁コンタクトの諸
特性に対する電圧の影響

○中村 真・杉山知寛・
澤 孝一郎・吉田 清(日本工大)

2. WS2-W系固体潤滑剤含有複合材料の低速しゅう動試験

○岸田直樹・中山寛子・新井正臣・渡辺克忠(工学院大)

3. しゅう動電気接点用WS2-W系複合材料の高速通電しゅう動
試験

○平川明亜里・門間亮輔・新井正臣・
渡辺克忠(工学院大)

4. 小電流用スリップリングの回転角度の動作不良に関する研究

○橋本隆寛・新井正臣・渡辺克忠(工学院大)

5. 銅電極間アークの電圧電流特性と消滅特性

○ゴドゥウィリ ビティ・須原啓一(東京高専)

6. 電磁シーム圧接における非線形性を有する放電電流の再現

○河野 仁・石橋正基・岡川啓悟・相沢友勝(都立産技高専)

7. いびきの特徴抽出による閉塞型睡眠時無呼吸症候群の簡易検
査装置の開発—BMIを用いた個人差の軽減方法の検討—

○山崎 蓮・松本遼平・吉澤昌純(都立産技高専)

8. 近赤外分光法による脳機能計測における心拍の成分の抽出及

び解析

○六戸朝喜・福田恵子(都立産技高専)

9. 金めっき接点における接触抵抗に及ぼすオイルの影響

○谷口佳祐・飯田和生・清水 敦・齋藤 寧・
澤田 滋(三重大)・服部康弘(オートネットワーク技研)

10. 車両用主電動機の並列接続時におけるスリップ発生時の電気
的挙動の解析

○於 一凡・斉藤直大・上野貴博・
森田 登(日本工大)

11. PLC及びタッチパネルを用いた大形模型電気機関車への空
転再粘着制御の導入と地上監視システムの開発

○小野寺 陽・斉藤直大・上野貴博・森田 登(日本工大)

12. LED電球からの近傍電界雑音の測定法に関する研究

○大橋 匠・山田翔平・春日貴志(長野高専)・
井上 浩(秋田大)

13. 遮断周波数電圧可変型低域通過フィルタの開発研究

○小林吾生・萱野良樹・井上 浩(秋田大)

14. スペックルパターンの変動を利用した光ファイバへの押圧検
出システムに関する研究

○川原宗貴・
長谷川 誠(千歳科技大)

15. 非線形ひずみ測定用低雑音増幅器の試作

○山本勇樹・中嶋 涼・箕輪 功・菊池 浩(玉川大)

16. 小電力給電用金メッキスリップリングシステムの特性に及ぼ
す潤滑油補給の効果

○須川満博・小川将太・北島英毅・
澤 孝一郎・上野貴博(日本工大)

17. メタノール中整流現象の基本特性

○小沼達也・
田中龍明・澤 孝一郎・上野貴博(日本工大)

◎研究会終了後、懇親会を開催しますので御参加下さい。

社会人:2,000円,学生:無料

☆EMD研究会今後の予定 []内発表申込締切日

4月 休会

5月25日(金) 東北文化学園大(3月16日(金))テーマ:一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

長谷川 誠(千歳科技大)

TEL & FAX [0123] 27-6059

E-mail: hasegawa@photon.chitose.ac.jp

関川純哉(静岡大)

TEL & FAX [053] 478-1618

E-mail: tjsekik@ipc.shizuoka.ac.jp

服部康弘(住友電装)

TEL [059] 382-8970, FAX [059] 382-8591

E-mail: yasuhiko-hattori@gate.sws.co.jp

◎EMD研究会に関する最新の情報は、[http://www.ieice.org/
es/emd/jpn/](http://www.ieice.org/es/emd/jpn/)を御参照下さい。

★シリコン材料・デバイス研究会(SDM)

専門委員長 遠藤哲郎 副委員長 奈良安雄

幹事 小野行徳・野村晋太郎 幹事補佐 笹子佳孝

日時 3月5日(月) 10:00~16:30

会場 機械振興会館地下3階研修1号室(港区芝公園3-5-8.東
京メトロ日比谷線:神谷町駅下車徒歩10分, JR:浜松町駅下
車徒歩20分, 都営地下鉄三田線:御成門駅・大江戸線:赤羽
橋駅下車徒歩10分 http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm TEL [03] 3434-8211)

議題 配線・実装技術と関連材料技術

1. 〔基調講演〕 BEOL プロセスを用いた超低電圧デバイスの開発 木村紳一郎 (LEAP)
2. Low-k/Cu 配線層にシリンドラキャパシタを内包したロジック IP 準拠・混載 DRAM デバイスの性能評価 ○久米一平・井上尚也・脇岡健一郎・川原 潤・武田晃一・古武直也・白井浩樹・風間賢也・桑原慎一・渡會雅敏・佐甲 隆・高橋寿史・小倉 卓・泰地稔二・笠間佳子 (ルネサスエレクトロニクス)
3. InGaZnO チャンネルの酸素制御と Gate/Drain Offset 構造による BEOL トランジスタの高信頼化 ○金子貴昭・井上尚也・齋藤 忍・古武直也・砂村 潤・川原 潤・羽根正巳・林 喜宏 (ルネサスエレクトロニクス)

午後

4. ラマン分光法及び XPS による SiO₂/Si 基板上的の多層グラフェン成長初期の研究 ○尾白佳大・小川修一・大飼 学・佐藤元伸・池永栄司・室 隆桂之・二瓶瑞久・高桑雄二・横山直樹 (東北大)
5. ALD/CVD による次世代 Cu 配線用単層バリヤ/ライナー Co(W) 膜 ○清水秀治 (太陽日酸/東大)・嶋 紘平・百瀬 健 (東大)・小林芳彦 (太陽日酸)・霜垣幸浩 (東大)
6. 微小流路型反応器を利用した銅めっき液中添加剤作用の解析 ○齊藤丈晴・宮本 豊・服部 直・岡本尚樹・近藤和夫 (阪府大)
7. 3次元実装 TSV へのコンフォーマル無電解バリアメタルの形成 ○有馬良平・三宅 浩・井上史大・清水智弘・新宮原正三 (関西大学)
8. Si 貫通ビア (TSV) の側壁ラフネスに起因したリーク電流特性とビア応力の関係 ○北田秀樹 (東大/富士通研)・前田展秀・藤本興治・児玉祥一・金 永東 (東大)・水島賢子 (東大/富士通研)・中村友二 (富士通研)・大場隆之 (東大)
9. Wafer-on-wafer 構造における貫通 Si 電極周辺の局所歪の評価 ○中塚 理 (名大)・北田秀樹・金 永東 (東大)・水島賢子・中村友二 (富士通研)・大場隆之 (東大)・財満鎮明 (名大)

◆応用物理学会共催

☆SDM 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4月27日(金), 28日(土) 沖縄県青年会館〔締切済〕
テーマ: 薄膜 (Si, 化合物, 有機, フレキシブル) 機能デバイス・材料・評価技術及び一般

【問合先】

小野行徳 (NTT)
TEL [046] 240-2641, FAX [046] 240-4317
E-mail: ono.yukinori@lab.ntt.co.jp

★音声研究会 (SP)

専門委員長 速水 悟 副委員長 山下洋一
幹事 北岡教英・森 大毅 幹事補佐 坂野秀樹・藤本雅清

日時 3月8日(木) 10:30~17:15

9日(金) 10:00~17:15

会場 理化学研究所統合支援施設2階会議室 (和光市広沢 2-1. 東武東上線/東京メトロ有楽町線・副都心線: 和光市駅から徒歩 15分. <http://www.riken.go.jp/r-world/riken/campus/wako/>)

第一種研究会開催案内

議題 聴覚・音声・言語とその障害/一般

8日午前 聴覚一般

1. 選択的注意は両耳に分離提示された音声の理解度をどのように変えるのか. 一心理実験と fMRI によるアプローチ ○高岡 宏・力丸 裕 (同志社大)
2. 促音挿入判断に着目した韓国語母語話者による日本語促音の知覚特性—韓国語の濃音化との関連性を中心に— ○鮮于 媚 (早大)・田嶋圭一 (法政大)・加藤宏明 (NICT)・匂坂芳典 (早大)
3. 骨導超音波補聴による最重度難聴者の単音節知覚傾向 ○松井淑恵・下倉良太・齋藤 修・福田美美・西村忠己・細井裕司 (奈良医科大)・中川誠司 (産総研)

8日午後 オーガナイズドセッション「第一・第二言語の獲得・学習にまつわる諸現象の分析と工学的応用」1 (13:30~)

4. 自己組織化とマルチタイムスケールモデルによる音韻カテゴリーの教師なし学習 ○宮澤幸希 (早大/理研)・菊池英明 (早大)・馬塚れい子 (理研)
5. 折れ線近似による語彙爆発開始時期の推定 ○南 泰浩・小林哲生・杉山弘晃 (NTT)
6. 〔招待講演〕 前言語期における「言語発達」—音声からことばへの転化を支えているもの— 針生悦子 (東大)

音声一般・障害者支援

7. 電気人工喉頭のための拡声器に関する一考察 ○藪 謙一郎・上田一貴・稲永潔文・伊福部 達 (東大)
8. 構音障碍診断支援のための音声特徴量の統合化と可視化に関する検討 ○上田裕市・坂田 聡 (熊本大)・新中須真奈・平原成浩 (鹿児島大)・五味晁憲 (群馬大)
9. 視覚によるフィードバックをとまなう発話速度の調整 ○越智景子・森 浩一・岡田美苗・錦戸信和 (国立障害者リハビリテーションセンター)

9日午前 聴覚・音声 (10:00~12:00)

1. 歌声における印象評価と音響特徴量の関係について ○小島 俊・齋藤 毅・三好正人 (金沢大)
2. Spatial expression of tone pitch—Behavioral and fMRI studies— ○Saori Yamaoka・Hiroshi Riquimaroux (Doshisha Univ.)

3. ホルマント周波数の摂動を伴う聴覚フィードバックの開ループによる応答特性の解析 ○錦戸信和・岡田美苗・越智景子・森 浩一 (国立障害者リハビリテーションセンター)
4. 変換聴覚フィードバック課題における発声 F0 応答の男女差 ○岡田美苗・森 浩一 (国立障害者リハビリテーションセンター)・岡崎俊太郎 (生理学研)・蔡 暢 (NICT)・錦戸信和・越智景子 (国立障害者リハビリテーションセンター)

9日午後 オーガナイズドセッション「第一・第二言語の獲得・学習にまつわる諸現象の分析と工学的応用」2 (13:30~)

5. 乳幼児期における音声生成の発達過程—日本語圏と英語圏の比較— ○山下友子・中島祥好・上田和夫 (九大)・嶋田容子 (京大)・David Hirsh (シドニー大)
6. 調音特徴抽出に基づく IPA チャートへの英語発音リアルタイム表示 ○森 拓郎・入部百合絵・桂田浩一・新田恒雄 (豊橋技科大)
7. 〔招待講演〕 日本語母語話者による英語音声習得: 基礎研究と製品化の試み 山田玲子 (ATR)

音声一般

8. 音声の発話者印象情報の知覚・認知モデル構築 ○佐藤安里・菊池英明・市川 熹 (早大)

9. 規則処理と CRF に基づくアクセント予測の高精度化
小林俊平・清水信哉・○峯松信明・廣瀬啓吉 (東大)・
平野宏子 (華橋外国語学院)
10. 周波数帯域の除去が雑音駆動音声の知覚に与える影響—複数
話者における分析— ○野口聖人・佐津川裕一・
上田和夫・中島祥好 (九大)
- ◆日本音響学会；聴覚研究会共催、IEEE Signal Processing Soci-
ety Japan Chapter 協賛
- ◎8 日研究会終了後、懇親会を予定しています。
- 【問合せ先】** (SP 研究会・ワークショップに関する問合せ)
森 大毅 (宇都宮大)
TEL [028] 689-6120, FAX [028] 689-6119
E-mail : hiroki@speech-lab.org

★福祉情報工学研究会 (WIT)

専門委員長 大倉典子 副委員長 井野秀一
幹事 縄手雅彦・渡辺寛亮
幹事補佐 若月大輔・酒向慎司・和田親宗

日時 3月9日 (金) 10:00~17:15
10日 (土) 10:00~17:15

会場 筑波技術大学春日キャンパス (つくば市春日 4-12-7. つ
くばセンター (TX つくば駅) 関東鉄道バス 6 番乗り場から、
「筑波大学循環右回り」もしくは、「筑波大学中央行き」に乗
車、「平砂 (ひらすな) 学生宿舎前」停留所で下車、徒歩約 3
分。http://www.tsukuba-tech.ac.jp/access.html TEL
[029] 852-2890 宮城愛美)

議題

9 日午前 障害者支援のための認識技術

- 画像認識を用いた指文字練習システムにおけるビジュアル
フィードバック方法の提案 ○瀬戸山浩平 (筑波技大)・
田路賢太郎・大川泰弘 (筑波大)・加藤伸子 (筑波技大)・
福井和広 (筑波大)・岡崎彰夫 (筑波技大)
- 手形状 CG を用いた AdaBoost による指文字の認識
○田路賢太郎 (筑波大)・瀬戸山浩平 (筑波技大)・
大川泰弘 (筑波大)・加藤伸子・岡崎彰夫 (筑波技大)・
福井和広 (筑波大)
- 倍音構造とピーク強調を用いた警告音の認識
○板垣達也・松本哲也・竹内義則・工藤博章・
大西 昇 (名大)
- Kinect 白杖による視覚障がい者支援システムの開発
○山口翔太郎・滝沢穂高 (筑波大)・
江崎修央 (鳥羽商船高専)・水野慎士 (愛知工大)

9 日午後 聴覚障害

- 聴覚障害者対応の映画字幕の今日的課題と今後の可能性に関
する予備的調査 ○中島佐和子・水戸部一孝・
鈴木雅史・吉村 昇 (秋田大)
- 耳の不自由な人とのコミュニケーション方法を伝える人形劇
○生田目美紀 (筑波技大)・和田久美子 (多摩美術大)・
江草遼平・稲垣成哲 (神戸大)・溝口 博 (東京理科大)・
楠 房子 (多摩美術大)
- 聴覚障害学生にコンピュータ操作を教示する支援ソフトウェ
ア SZKIT の評価 ○鈴木拓弥・若月大輔・
小林 真 (筑波技大)
- 卓上投影した文字通訳による聴覚障害者の講義受講支援の基

礎的検討 ○若月大輔・内藤一郎・三宅太一・河野純大・
加藤伸子 (筑波技大)・塩野目剛亮 (東北大)・西岡知之・
皆川洋喜・村上裕史・三好茂樹 (筑波技大)・元西洋平 (東芝)

身体障害とインタフェース

- 重度障害者用意思伝達装置の利用支援体制に関する研究—支
援団体に焦点を当てて— ○丸岡稔典・森 浩一・
井上剛伸 (国立障害者リハビリテーションセンター)
- 携帯端末を用いた意思伝達支援アプリケーションの試作
○安齋敬太・石坂竜馬・漆山純一 (東北福祉大)
- 筋電に基づく動作認識法を用いたヒューマンインタフェース
○吉川雅博・松本吉央 (産総研)
- 足裏皮膚のずれ感覚に関する心理物理的計測とその評価
○林 健志 (産総研)・吉村真一 (飛鳥電機)・
佐藤 満 (昭和大)・布川清彦 (東京国際大)・
山下和彦 (東京医療保健大)・井野秀一 (産総研)

10 日午前 高齢者とトレーニングシステム

- 高齢者のウェブ利用—情報検索の特性— ○稲垣 望・
塩屋晶子・渡辺隆行 (東京女子大)
- スレート型 PC を用いた高齢者のための簡易栄養管理システ
ムの試用 ○川島基子・吉野 孝 (和歌山大)・
江上いすず (名古屋文理大)・岡本和士・
藤原奈佳子 (愛知県立大)・石川豊美 (名古屋文理大)・
紀平為子 (関西医療大)・入江真行 (和歌山県立医科大)
- 視覚障害者の運動支援を目的とした音の追跡ゲームの開発
(第 8 報) —システムの実用性の向上と評価—
○池上嘉和・大倉典子 (芝浦工大)
- デジタルペンによる視覚障害者の書字訓練手法の開発
○伊藤史人 (一橋大)・工藤 滋 (付属盲学校)

10 日午後 視覚障害

- HTML5 標準案に基づく音声ガイド提供の現状と課題—合成
音声を活用した音声ガイドの普及に向けて—
○福田健太郎・小林正朋 (日本 IBM)
- 非言語情報の音声表現—論理構造と視覚表現の自然な音声表
示— 阿内理紗・牛込彩奈・○渡辺隆行 (東京女子大)
- 映画の音声ガイド—視覚障害者に最適な 3D 効果の検討—
○植木麻依・上野薫子・渡辺隆行 (東京女子大)
- テキストファイルを DAISY 風に表示するリーダーの開発
小山智史 (弘前大)
- アクセシブルな電子書籍の拡充へ向けて—テキストデジタイ
ズ製本の効率化事例— ○井床利生・佐藤大介・
畠山園子 (日本 IBM)
- オブジェクト単位で異周波振動刺激が可能な触覚提示方式と
コンテンツの提示法 ○坂井忠裕・半田拓也・
清水俊宏 (NHK)
- 表探索課題におけるタッチパネル搭載型触覚ディスプレイの
操作手法 ○清水俊宏・半田拓也 (NHK)・
嶋田真奈 (東京女子大)・坂井忠裕 (NHK)・御園政光・
小田浩一 (東京女子大)
- 体表点字システムに適した皮膚での振動の条件の検討
○吉野健太郎 (前橋工科大)・大墳 聡 (群馬高専)・
長谷川貞夫 (桜雲会)・佐々木信之 (筑波技大)・
原川哲美 (前橋工科大)

◆筑波技術大学共催

☆WIT 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

5月25日 (金), 26日 (土) 新潟大駅南キャンパス [3月16
日 (金)] テーマ: 福祉情報工学一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

若月大輔 (筑波科大)

TEL [029] 858-9401, FAX [029] 858-9405

E-mail : waka@a.tsukuba-tech.ac.jp

★モバイルマルチメディア通信研究会 (MoMuC)

専門委員長 横田英俊 副委員長 井上真杉

幹事 金子晋丈・田村 基

幹事補佐 榎原 茂・鶴岡行雄・上村郷志

★アドホックネットワーク研究会 (AN)

専門委員長 山本尚生 副委員長 松井 進・渡辺 尚

幹事 大坐島 智・山野 悟 幹事補佐 山本高至・大和田泰伯

◎本研究会は MoMuC 研究会と AN 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 3月12日(月) 9:30~15:45

13日(火) 9:30~15:45

会場 情報通信研究機構本部 (小金井市貫井北町 4-2-1. <http://www.nict.go.jp/about/hq.html> TEL [042] 327-7314 大和田泰伯)

議題 モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般

12日午前 モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般 (9:30~10:45)

AN-1. 無線メッシュネットワークにおける半固定レート制御方式の性能評価 ○呉 東哲・間瀬憲一 (新潟大)

AN-2. 無線メッシュネットワークにおける半固定レート制御方式の実環境を用いた性能評価 ○富樫知也・間瀬憲一 (新潟大)

AN-3. 移動体・基地局間周期情報転送における輻輳制御方式についての検討 ○松田裕介・間瀬憲一 (新潟大)

12日午後 モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般 (13:30~14:45)

AN-4. 気球を用いたアドホックネットワークシステム“スカイメッシュ”におけるネットワーク構築法に関する検討 ○岡 宏典 (新潟大)・岡田 啓 (名大)・間瀬憲一 (新潟大)

AN-5. NervNet による端末間データベースの同期手法に関する検討 ○大和田泰伯・井上真杉 (NICT)

AN-6. Toward a Directional Routing Protocol with Least Interference ○Jiefu Yu・Takashi Watanabe (Shizuoka Univ.)

13日午前 モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般 (9:30~10:45)

AN-1. コグニティブ無線マルチホップ通信における TCP の実験的性能評価 ○藤井庸平・西田康太・塚本和也・鶴 正人・尾家祐二 (九工大)

AN-2. 車車間コグニティブ無線通信における切替時間を考慮した無線チャネル選択 ○中野栄俊・江口真央・塚本和也・

鶴 正人 (九工大)

AN-3. A PU Aware Route Discovery Approach for Cognitive Ad Hoc Networks ○Celimuge Wu・Satoshi Ohzahata・

Toshihiko Kato (Univ. of Electro-Comm.)

12日午後 モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般 (13:30~14:45)

MoMuC-1. 間欠的無線アクセス環境におけるユーザ移動状態を考慮した受信量公平性指向の帯域割当法 ○青柳雄一・森野博章 (芝浦工大)

MoMuC-2. ランキング制御によるユーザセントリック型コンテンツ配信 ○吉村雄司・上岡英史 (芝浦工大)

MoMuC-3. 記憶想起支援のためのデジタルサイネージ個人化手法 ○鈴木崇弘・上岡英史 (芝浦工大)

13日午後 モバイルアドホックネットワーク, モバイル時代を支える次世代無線技術, フィールドセンシング及び一般 (13:30~14:45)

MoMuC-1. 行動検出に基づく空調及び照明機器省エネルギー制御システムの性能評価手法 ○中濱浩二・金谷拓実・廣森聡仁・山口弘純・東野輝夫・山口容平・村井絢香・下田吉之 (阪大)

MoMuC-2. スマートグリッドに適した絶対時間同期通信システムの検討 郡 武治 (静岡理工科大)

MoMuC-3. 情報通信の耐災害性強化に向けた分散型ディメンダブルワイヤレスネットワークの検討 ○三浦 龍・井上真杉・大和田泰伯 (NICT)

12日午前 UBI 一般セッション (10:55~12:10)

1. fElectronic Circuit: 導電布とフェルトを用いた柔らかいセンサ・回路の提案 富永祐衣 (お茶の水女子大)・塚田浩二 (お茶の水女子大/きつ湖)・椎尾一郎 (お茶の水女子大)

2. スマートフォンの操作履歴に基づく特徴量抽出 多屋優人・横山浩之 (KDDI 研)・水野(松本)由子 (兵庫県立大)

3. ウェアラブルコンピューティングのためのその場プログラミング環境 秋山翔太郎 (神戸大)・寺田 努 (神戸大/きつ湖)・塚本昌彦 (神戸大)

12日午後 UBI 一般セッション (14:55~15:45)

4. 加速度センサを用いたジェスチャ認識に疲労及び忘却が与える影響の評価 吉田 楽・村尾和哉・寺田 努・塚本昌彦 (神戸大)

5. 加速度センサを用いた複合的動作の認識手法 村尾和哉 (神戸大)・寺田 努 (神戸大/きつ湖)

13日午前 UBI 一般セッション (10:55~12:10)

1. 超個人化プロフィール生成のための Web ライフログの分類分析 中村明順・西尾信彦 (立命館大)

2. タブレット PC を利用した映像閲覧者のマルチモーダルな興味度推定 駒木定生・角 康之 (公立はこだて未来大)

3. 乾電池を模したセンサノードによる携帯型電化製品の利用の認識について 前川卓也・岸野泰恵・柳沢 豊・櫻井保志 (NTT)

13日午後 UBI 一般セッション (13:30~14:45)

4. GhostBanner システムにおける光信号の変調方式の研究 光藤雄一 (北九州市大)

5. 同時観測クラスター群を利用した相関に基づくマルチデータストリーム予測手法 荒井健次・白石 陽・

高橋 修 (公立はこだて未来大)

6. 照明点灯パターンの切り替えによる高精度な屋内位置推定法とその評価
坂本一樹・安本慶一・孫 為華 (奈良先端大)・柴田直樹 (滋賀大)・伊藤 実 (奈良先端大)

12日午前 MBL 一般セッション (9:30~12:10)

1. 道路上の交通量変化に基づく効率のよい渋滞動画データの収集及び配信方式
玉井森彦・安本慶一 (奈良先端大)・福倉寿信・岩井明史 (フェソ)
2. 都市部における GPS 衛星の見通し判定を用いたナビゲーション精度向上法の提案
勝田悦子・内山 彰・山口弘純・東野輝夫 (阪大)
3. 海上における位置情報共有のためのモバイル通信性能評価
杉山智大・辻本達也・新 浩一・西 正博・吉田彰顕 (広島市大)
4. 無線センサネットワークを用いた災害モニタリングシステムにおける公平性を考慮した通信手法
大西潤也・横田裕介・大久保英嗣 (立命館大)
5. 太陽エネルギーを利用した無線センサネットワークのための発電量予測を用いた中継ノード選択手法
太田健太郎・小林健太郎・山里敬也・片山正昭 (名大)
6. 無線マルチホップ通信のための最大流量算出手法の評価
辰野友祐紀・松垣博章 (東京電機大)

12日午後 MBL 一般セッション (13:00~13:50)

7. NTMobile の経路最適化の検討
納堂博史・鈴木秀和 (名城大)・内藤克浩 (三重大)・渡邊 晃 (名城大)
8. NTMobile におけるグループ認証方式の提案と実装
村橋孝謙・鈴木秀和・旭 健作 (名城大)・内藤克浩 (三重大)・渡邊 晃 (名城大)

13日午前 MBL 一般セッション (9:30~12:10)

1. スマートフォンのセンサ及び Bluetooth 探索を用いた個人間の相対位置表示システム
木下剛志・宮田一乗 (北陸先端大)
2. グループ行動コンテキストを活用した近隣スマートフォンユーザ群の位置関係認識
樋口雄大・山口弘純・東野輝夫 (阪大)
3. すれ違い通信情報の位置精度補完による AR 空間表示
川端英雄・高見一正 (創価大)
4. アドホックネットワークにおけるパッシブ型障害管理方式の提案
千田修一郎 (三菱電機)
5. アドホックネットワークにおけるユニキャスト複数配信とマルチキャスト配信との性能比較
日比野 裕・野口 拓・川合 誠 (立命館大)
6. Bluetooth で構成したアドホックネットワークの特性
三輪祐太・川合 誠・野口 拓 (立命館大)

13日午後 MBL 一般セッション (14:55~15:45)

7. iOS における ARC と非 ARC の同一ソースコード上での共存手法
平野 聡 (産総研)・官 森林・名嘉村盛和 (琉球大)
8. Android 端末を用いたアドホックネットワーク上に実装した Web アクセスシステム
北川大智・野口 拓・川合 誠 (立命館大)

◆情報処理学会；モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会／ユビキタスコンピューティングシステム研究会連催

☆MoMuC 研究会

【問合先】

金子晋丈 (慶大)

E-mail: kaneko@dmc.keio.ac.jp

田村 基 (NTTドコモ)

E-mail: tamuramo@nttdocomo.co.jp

☆AN 研究会

【問合先】

山本高至 (京大)

TEL [075] 753-5351, FAX [075] 753-4982

E-mail: kyamamot@i.kyoto-u.ac.jp

大和田泰伯 (NICT)

TEL [042] 327-7314, FAX [042] 327-6680

E-mail: yowada@nict.go.jp

◎最新情報は AN 研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~an/>

★情報論的学習理論と機械学習研究会 (IBISML)

専門委員長 山西健司 副委員長 上田修功・樋口知之
幹事 杉山 将・井手 剛 幹事補佐 持橋大地・大羽成征

期日 3月12日(月), 13日(火)

会場 統計数理研究所 2F 大会議室 (立川市緑町 10-3. JR 中央線: 立川駅より多摩モノレール: 立川北駅から高松駅下車, 徒歩 10 分. または立川駅より徒歩 25 分程度. http://www.ism.ac.jp/access/index_j.html)

議題

◎最新情報は <http://ibisml.org/ibisml008> に掲載致します。

★ME とバイオサイバネティクス研究会 (MBE)

専門委員長 吉田正樹 副委員長 小池康晴
幹事 新川拓也・井澤 淳 幹事補佐 中村英夫・吉村奈津江

★ニューロコンピューティング研究会 (NC)

専門委員長 岡田真人 副委員長 西井 淳
幹事 花沢明俊・小澤誠一 幹事補佐 三浦健一郎・佐藤直行

◎本研究会は MBE 研究会と NC 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 3月14日(水) 9:50~18:05

15日(木) 9:50~17:40

16日(金) 9:50~17:40

会場 玉川大学大学 1 号館 (町田市玉川学園 6-1-1. <http://www.tamagawa.jp/access/index.html> 相原 威・酒井 裕)

議題 ME, 一般

14日午前 NC-A (1-1) (10:15~11:55)

NC-1. 海馬樹状突起における非線形情報処理の解析

○上條中庸・早川博章・福島康弘・相原 威 (玉川大)

NC-2. 海馬 CA1 ニューロンでのシナプス間入力力が STDP に与える影響
○伊藤幸祐・岩井俊哉 (日大)

NC-3. ショウジョウバエ視覚系におけるノイズロバストな動き検知を実現する神経回路モデル
○鈴木力憲 (東工大)・森本高子・宮川博義 (東京薬科大)・青西 亨 (東工大)

NC-4. 線虫 C. elegans の神経間の結合特性のコンピュータ・シミュレーションによる解析
○秋田宙樹・若林篤光 (岩手大)・岩崎唯史 (茨城大)・坂田和実・小栗栖太郎 (岩手大)

NC-B (1-1) (10:15~11:55)

- NC-5. 自由意志による眼球運動に関連する脳電位
○船瀬新王 (名工大/理研)・アンジェイ チホツキ (理研)・内匠 逸 (名工大)
- NC-6. 金魚眼球運動積分器運動学習の重力依存性
○高木悠喜・三浦祥平・平田 豊 (中部大)
- NC-7. 道具を通して刺激が与えられる場合の Rubber Hand Illusion の解析
○Shuhui Zhou・福村直博 (豊橋技科大)
- NC-8. ヒトの予測的な運動制御における視覚情報の効果
○井上康之・阪口 豊 (電通大)

14 日午後 NC-A (1-2) (13:20~15:50)

- NC-9. 多層神経回路ネオコグニトロン学習 福島邦彦
- NC-10. 階層モデルを用いた MT 野の神経回路モデル
○奈良紗友里・庄野 逸 (電通大)
- NC-11. 階層バイズモデルによる複雑型細胞の偶対称な応答特性の獲得
○横山裕樹・渡部 修 (室蘭工大)
- NC-12. 空間・形状情報の統合と視覚統計学習
○渡部 修・高田拓也 (室蘭工大)
- NC-13. 固視微動下で動物体を検出する網膜神経回路の実時間エミュレーション
○横山幸大・奥野弘嗣・林田祐樹・八木哲也 (阪大)
- NC-14. 図方向知覚を生起する周辺変調構造の SVM による数理的解析
○中田悠介・酒井 宏 (筑波大)

NC-B (1-2) (13:20~15:50)

- NC-15. リカレントネットを用いた強化学習による探索行動と多値記憶の創発
○柴田克成・後藤健太 (大分大)
- NC-16. 関数近似における複素フィードフォワード・ニューラルネットワークの汎化特性
○廣瀬 明・吉田昭太郎 (東大)
- NC-17. 別モード情報の統合を行う複数複素 SOM を用いた地雷可視化システムの構築
○江尻礼聡・廣瀬 明 (東大)
- NC-18. 潜在変数分布で評価する高階自己組織化マップへテロなデータ集合体の可視化ツール
○石橋英朗・古川徹生 (九工大)
- NC-19. 離散型振動発火ニューロンを用いた無線センサネットワークにおける情報収集機構
○桜井怜奈・中野秀洋・宮内 新 (東京都市大)
- NC-20. 自然言語を扱うニューラルネットワークと質問応答システムへの応用
○相良 司・萩原将文 (慶大)

NC-A (1-3) (16:00~18:05)

- NC-21. Cooperation in two-person alternate tapping task—analyses of a coupled oscillator model using phase transition curves—
○Yinjie Cheng (Univ. of Tokyo/RIKEN)・Masahiro Kawasaki (RIKEN)・Keiichi Kitajo (RIKEN/JST)・Yoko Yamaguchi (Univ. of Tokyo/RIKEN)
- NC-22. 選択的不感化ニューラルネットを用いた表面筋電位信号からの前腕の動作・速度推定
○林 亮太郎・末光厚夫 (北陸先端大)
- NC-23. 目標追従運動の間欠的制御モデル
○田中雅人・阪口 豊・浅野哲理 (電通大)
- NC-24. ハンマー打ち下ろし動作における最適運動パタンの探索
○石野智晴・阪口 豊 (電通大)
- NC-25. 感覚運動情報統合モデルを用いたヒューマノイドの全身リーチング姿勢の生成
○杉村僚介・香川高弘・田地宏一・宇野洋二 (名大)

NC-B (1-3) (16:00~18:05)

- NC-26. 素数制限下での連続関数近似のための追加学習法
山内康一郎 (中部大)
- NC-27. ユニット数の制限されたカーネル連想メモリの追加学習
○青山侑史・山内康一郎 (中部大)
- NC-28. ベイジアンネットワーク連想メモリ
○長谷川宏聡・萩原将文 (慶大)
- NC-29. 累積重み変化量を用いた中間ユニット数決定法
○石井俊一・六井 淳 (島根大)
- NC-30. 動的バイナリニューラルネットの学習過程の解析
○中山雄太・伊藤 良・斎藤利通 (法政大)

15 日午前 NC-A (2-1) (9:50~11:55)

- NC-1. スパースな非対称結合をもつリカレントニューラルネットワークにおける確率的状態遷移の解析
○緒方惟高・田中琢真・中村清彦 (東工大)
- NC-2. 感覚情報の次元削減による抽出情報を活用した制御モデルの提案
○岡本亮太・西井 淳 (山口大)
- NC-3. 神経細胞の位相応答曲線における摂動強度の影響
○飯田宗徳 (東大)・大森敏明 (東大/理研)・青西 亨 (東工大)・岡田真人 (東大/理研)
- NC-4. 対数正規シナプス重みを持つ連想記憶モデル
○平谷直輝 (東大)・寺前順之介 (理研/JST)・深井朋樹 (理研/東大)
- NC-5. 結合の対数正規分布が生み出す自発発火活動の振動特性
○寺前順之介・深井朋樹 (理研)

NC-B (2-1) (9:50~11:55)

- NC-6. 能動下腿義足制御のための dsPIC30F3013 を用いたニューロ・ファジィシステムの開発と評価
○橋本和哉・島田洋一 (金沢工大)
- NC-7. エントロピー最大化に基づきコントラスト感度を順応させる網膜型視覚センサ
○奥野弘嗣・八木哲也 (阪大)
- NC-8. 強誘電体ゲートトランジスタを用いたシナプス素子における STDP 機能の実証
○西谷 雄・金子幸広・上田路人 (ハナニッパ)・森江 隆 (九工大)・藤井映志 (ハナニッパ)
- NC-9. シフトレジスタを用いた音声合成回路における声道形状の決定
○眞鍋慧太・上垣利果・田向 権・関根優年 (東京農工大)
- NC-10. 聴覚補助支援システムの屋外使用モデルの開発
○松葉亮太・黒柳 奨・クグレ マウリシオ・岩田 彰 (名工大)

15 日午後 NC-A (2-2) (13:20~15:00)

- NC-11. 眼球運動積分器の単眼性と眼位依存性の評価
○岡村直樹 (中部大)・ロバート ベイカー (ニューヨーク大)・平田 豊 (中部大)
- NC-12. 異なる感覚モダリティを STOP 信号として用いた手指の随意運動中断タスクにおける脳電位計測
○福田浩士・樋脇 治 (広島市大)
- NC-13. 利き手と非利き手による円運動の解析
大山剛史 (岡山県立大)
- NC-14. スティフネスが重さ知覚に与える影響
○山崎佑朋・川瀬利弘・辛 徳・神原裕行・小池康晴 (東工大)

NC-B (2-2) (13:20~15:00)

- NC-15. ガウス過程事前分布を用いた時系列整列
○秋本真治・末松伸朗・林 朗・岩田一貴 (広島市大)
- NC-16. 構文解析を用いた記述形式アンケートの分類に関する検

討 ○田中崇裕・大木 誠 (鳥取大)
NC-17. 変分近似を見直すと SOM と GTM は一元的に理解できる
○松下聡史・古川徹生 (九工大)
NC-18. 変分ベイズ法を用いたスパースな GTM の構築
山口暢彦 (佐賀大)

NC-A (2-3) (15:10~16:25)

NC-19. 初動動作の違いによる左右踏み出し運動の識別—全身運動の時間的構造に基づく行動の先読みに向けて—

○西田泰明・阪口 豊 (電通大)・藤原祐介 (ATR)

NC-20. 身体図式を基礎とした動的イメージ生成の脳内メカニズム(4)—身体運動に基づいた自己と物体の認識—

○朝倉暢彦・水原啓暁・笹岡貴史・乾 敏郎 (京大)

NC-21. 身体図式を基礎とした動的イメージ生成の脳内メカニズム(5): 内嗅野グリッド細胞のモジュラスコードからガウス法を用いて homing vector を求める手法の提案

○三津沢将司 (東大/理研)・イスラム タンビル (理研)・

佐藤直行 (公立はこだて未来大)・乾 敏郎 (京大)・

山口陽子 (東大/理研)

NC-B (2-3) (15:10~16:25)

NC-22. 他者の協調性によっておこる脳の報酬系の変調: fMRI 研究
○鹿内 学・水原啓暁・乾 敏郎 (京大)

NC-23. 衝突模擬刺激を用いた運動の予測と知覚に伴う α 波帯域脳磁場の振幅変調
○菊澤大地 (北大)・

横澤宏一 (北大/アソビ大)・齋藤千尋・竹内文也 (北大)・

関原謙介 (首都大東京)

NC-24. 二状態で変化がある脳波共分散行列の同時対角化に基づく信号源推定法
○笹山瑛由 (京大/学振)・濱田昌司・

小林哲生 (京大)

招待講演 (16:40~17:40)

共通-25. [招待講演] 随意運動における予測適応機能

伊藤宏司 (立命館大)

16 日午前 NC-A (3-1) (9:50~11:55)

NC-1. 細胞内 Ca²⁺ 変動を導入した概日リズムの詳細モデリング
○藤原謙三郎・中村清彦 (東工大)

NC-2. ベイズ推定法による定量的カルシウム動態推定

○角田敬正 (東工大)・織田善晃 (東京薬科大)・

大森敏明 (東大)・井上雅司・宮川博義 (東京薬科大)・

岡田真人 (東大)・青西 亨 (東工大)

NC-3. 小規模神経回路網の振動に対するアストロサイトの影響の数理モデル
○久利生崇行・垣本悠太・

荒木 修 (東京理科大)

NC-4. キンギョ網膜水平細胞の反対色信号変換機構

○カミジ ニュートン リュウジ・平沢 統・

山田雅弘 (理研)・黒川 信 (首都大東京)・白井支朗 (理研)

NC-5. 二光子励起イメージング法を用いたラットの遮蔽された物体に対する視覚的認知の研究
○吉田崇将・小澤克也・

加藤英之 (理研)

NC-B (3-1) (9:50~11:55)

NC-6. カイコガ標準脳データベース構築に向けた脳画像データの標準化
○百田直矢 (兵庫県立大)・加沢知毅・

ステファン 周一 ハウプト・並木重宏・宮本大輔・

神崎亮平 (東大)・西川郁子 (立命館大)・

池野英利 (兵庫県立大)

NC-7. 様々な鈍感差分進化の探索能力について

○半田 斎・斎藤利通 (法政大)

NC-8. 個体群に基づく最適化アルゴリズムの最大電力点探索への

の応用
○村岡政哉・三上範明・斎藤利通 (法政大)

NC-9. パルスニューラルネットワークによる複数音分離認識における音源定位情報の適用
○浜田祐輝・黒柳 奨・

クグレ マウリシオ・岩田 彰 (名工大)

NC-10. 家庭ロボットの物体移動予測と移動計画システム

○田口泰大 (玉川大)・下斗米貴之 (脳科学研究所)・

奥谷一陽・林 優介・岡田浩之・大森隆司・

福田 靖 (玉川大)

16 日午後 NC-A (3-2) (13:20~14:35)

NC-11. 純正律和音が与える印象と脳磁界活動との関係性の評価
○関 大輔・横澤宏一 (北大)

NC-12. 視覚単一モーダルミスマッチ反応における脳磁界応答
○畑中亜翔・横澤宏一・高橋 誠 (北大)

NC-13. A study on reduction of pre-training time based on retraining with unknown data for P300 speller

○Hai Jin・Hiromu Takahashi・Tomohiro Yoshikawa・

Takeshi Furuhashi (Nagoya Univ.)

NC-B (3-2) (13:20~15:00)

NC-14. 項目間の相関を考慮した項目応答理論

○安田宗樹・田中和之 (東北大)

NC-15. Image Feature Extraction and Similarity Evaluation using Higher-Order Moment Kernels

Keisuke Kameyama (Univ. of Tsukuba)

NC-16. ROC 曲線を局所的に改善するパーセプトロンの学習則

桑原昭之 (筑波大)

NC-17. Accuracy of Label Distribution Estimation from Mixture of Complete and Incomplete Data

Keisuke Yamazaki (Tokyo Inst. of Tech.)

14 日午前 MBE1-1 (9:50~11:55)

MBE-1. 散乱特性実測による後方散乱型吸収分布推定法の開発

○大谷真史・浪田 健・加藤祐次・清水孝一 (北大)

MBE-2. Development of size distribution estimation technique for small, dense LDL in dynamic light scattering measurement

○Dingding Wei・Takeshi Namita・Yuji Kato・

Koichi Shimizu (Hokkaido Univ.)

MBE-3. 多波長光源を用いた静脈透視画像の改善

○西田浩平・浪田 健・加藤祐次・清水孝一 (北大)

MBE-4. 点拡がり関数を用いた拡散媒質内の吸光像復元法の考察
○高橋博樹・浪田 健・加藤祐次・清水孝一 (北大)

MBE-5. 後方散乱光時間分解計測による高精度吸光度分布推定法の開発
○杉山慶多・浪田 健・加藤祐次・

清水孝一 (北大)

14 日午後 MBE1-2 (13:20~15:50)

MBE-6. 筋電波形を用いた睡眠時ブラキシズム自動検出手法の開発
○石井久也・浪田 健・山口泰彦・

斎藤未来 (北大)・澁谷英二 (エルクの杜内科クリニック)・

清水孝一 (北大)

MBE-7. 加速度・角速度センサを用いた新しい自転車ペダリング計測方法
○北脇知己・岡 久雄 (岡山)

MBE-8. 義足のアライメント変化が身体へ及ぼす影響—前額面アライメント Inset・Outset の現象—
○須田裕紀・

林 豊彦 (新潟大)

MBE-9. 主動筋・拮抗筋のバランスを考慮した表面筋電信号からの運動習熟度指標
○大和田敬吾・戸田真志・

櫻沢 繁 (公立はこだて未来大)・秋田純一 (金沢大)・

近藤一晃・中村裕一 (京大)

MBE-10. 表面筋電信号を用いた負荷強度の変化にロバストな疲労検出手法の検討

○桜井貴幸・戸田真志・櫻沢 繁 (公立にいで未来大)・秋田純一 (金沢大)・近藤一晃・中村裕一 (京大)

MBE-11. ペンドラムテストを利用した痙縮患者の膝関節反射の2次元的評価

○中村隆夫・楠原俊昌 (岡山大)・道西博行 (岡山理科大)・軸屋和明 (川崎医療福祉大)・山本尚武 (姫路獨協大)・岡本卓爾 (元岡山大)

MBE1-3 (16:00~18:05)

MBE-12. 音声言語の「途切れ」により誘発される脳活動

○岩木 直・浜田隆史 (産総研)・川野常男 (摂南大)

MBE-13. 脳卒中に関するオンライン知識啓発支援システムの開発—中学生の利用に適した機能改善—

○谷 昇子 (国立循環器病研究センター)・奈良崎大士・稲田 紘 (兵庫県立大)・藤堂貴弘 (姫路獨協大)・岩田倫明 (国立循環器病研究センター)・中尾寿成・川上清和・武野嘉明 (シー・エー・エスシステム)・天野達雄・宮下史生・横田千晶・峰松一夫・中沢一雄 (国立循環器病研究センター)

MBE-14. 短時間刺激による聴覚定常応答の遷移状態の検討

○小林勇介・○小林孝成・田中慶太・栗城眞也・内川義則 (東京電機大)

MBE-15. 事象関連 NIRS による素早い把持動作に関連する脳活動の計測に必要な諸条件の検討

○小澤拓也 (長岡技科大)・相原孝次・藤原祐介 (ATR)・和田安弘 (長岡技科大)・大須理英子・井澤 淳 (ATR)

MBE-16. 視覚・体性感覚刺激と運動意図が事象関連脱同期に与える影響

○高田洋平・佐伯 碧 (東京農工大)・井澤 淳 (ATR)・武田湖太郎 (村山医療センター)・大高洋平 (TBR)・近藤敏之 (東京農工大)・伊藤宏司 (立命館大)

15日午前 MBE2-1 (9:50~11:55)

MBE-1. 外乱に対する補償動作に基づく歩行安定性の評価

○橋 鮎郎・香川高弘・宇野洋二 (名大)

MBE-2. 歩行補助ロボットのつまずきに対応するセンサ制御系の開発

○周 広宇・香川高弘・宇野洋二 (名大)

MBE-3. 床反力情報に基づく装着型ロボットによる起立補助

○後藤謙治・香川高弘・宇野洋二 (名大)・阪口 豊 (電通大)

MBE-4. 居合術の型の動作解析と定量的評価の可能性

○平田栄次・塩澤成弘 (立命館大)

MBE-5. アクティブ3次元センサを用いた簡易型非接触呼吸計測

○青木広宙 (広島市大)・宮崎雅樹・仲村秀俊 (慶大)・古川 亮 (広島市大)・佐川立昌 (産総研)・川崎 洋 (鹿児島大)

15日午後 MBE2-2 (13:20~15:00)

MBE-6. fMRI 賦活部位を線形制約とするプリホワイトニングビームフォーミングの脳波律動変動データへの適用

○笹山瑛由 (京大/学振)・濱田昌司・小林哲生 (京大)

MBE-7. 機能的MRIと脳磁図の統合解析を用いた運動透明刺激に誘発される脳活動の検討

○夏川浩明・小林哲生 (京大)

MBE-8. 情動が事象関連脳電位に与える影響

○左氏 歩・早川博章・武石歴名・相原 威・佐々木 寛 (玉川大)

MBE-9. 生体内三次元蛍光体再構成のための基礎的検討

○戸澤英二・浪田 健・加藤祐次・清水孝一 (北大)

MBE2-3 (15:10~16:25)

MBE-10. 樹木画試験の画像特徴量から計算された抑うつ度と臨床結果との比較検証

○藤原 徹・宮田周平・大塚舞子・

神農雅彦 (神心会)

MBE-11. 周波数変復調の原理に基づく異常心拍除去を含めた心拍変動推定法

○河村洋子・横田康成・岸野翔太 (岐阜大)・松丸直樹・白井邦博 (岐阜大医学部附属病院)

MBE-12. 発作脳波の特徴と時系列解析

○セミ アブドレヒミ・森 康久二 (千葉大)・斉藤陽一・原田 元 (脳波計量解析研)・松葉育雄 (千葉大)

招待講演 (16:40~17:40)

共通-13. [招待講演] 随意運動における予測適応機能

伊藤宏司 (立命館大)

16日午前 MBE3-1 (9:50~11:55)

MBE-1. 血管透視像の分光解析による動静脈判別

○松田康志・浪田 健・加藤祐次・清水孝一 (北大)

MBE-2. 脈拍を用いた日中における覚醒/睡眠判定方法の研究

○仲山加奈子・鈴木琢治・土井美和子 (東芝)

MBE-3. 超音波エコー画像を用いた頸動脈プラークの安定性の評価の検討と三層型ニューラルネットワークを用いた安定性の学習

○笠原新人・大木 誠 (鳥取大)・原 文子・佐藤明美 (鳥取大医学部附属病院)

MBE-4. 車の走行映像提示中のサッカーにに基づく覚醒水準の実時間評価

○板岡 毅・疋田真一・小野貴彦・小林康秀・齊藤充行 (広島市大)

MBE-5. 生体神経組織中におけるカーボンナノチューブバンドル電極の特性

○山川隆洋・林田祐樹 (阪大)・原部 翔 (熊本大)・小津野 将 (阪大)・村山伸樹 (熊本大)・奥野弘嗣・八木哲也 (阪大)

16日午後 MBE3-2 (13:20~15:50)

MBE-6. 瞳孔対光応答の波形特徴による眼球障害の推定に関する検討

○中山 実 (東工大)・Nowak Wioletta (WUT)・石川 均・浅川 賢・市邊義章 (北里大)

MBE-7. in-vivo イメージングによるマウス視覚野信号伝達の電気刺激周波数依存性の検討

○石川直裕・

Tamas Fehervari・岡崎祐香・林田祐樹・八木哲也 (阪大)

MBE-8. 近赤外光の角膜反射像を用いた視線追跡の高精度化に関する検討

○山田泰生・疋田真一・小林康秀・小野貴彦・齊藤充行 (広島市大)

MBE-9. 瞳孔を用いた3点キャリブレーションによる平面上の注視点推定

○山下純矢・疋田真一・小林康秀・小野貴彦・齊藤充行 (広島市大)

MBE-10. 眼球表面上の特徴点を用いた3次元眼球運動推定法

○木原 孝・疋田真一・小林康秀・小野貴彦・齊藤充行 (広島市大)

MBE3-3 (15:35~17:40)

MBE-11. 脂肪組織の脂肪酸組成に及ぼす黒豆エキスの効果

○小渡麻衣・清野成美・狩保 徹 (山形大)・仁科淳良 (米沢女子短大)・楠 正隆 (愛知医科大)・中村孝夫 (山形大)

MBE-12. 詳細な神経細胞モデルを用いた側坐核脳深部刺激による眼窩前頭皮質細胞の活動低下の計算機シミュレーション

○福本圭吾・垣本悠太・荒木 修 (東京理科大)

MBE-13. 時空間断面画像を用いたミツバチダンス行動個体の自動検出

○藤井昌樹・磯川梯次郎・池野英利・上浦尚武・齋藤 歩・松井伸之 (兵庫県立大)

MBE-14. 前庭動眼反射を用いたリアルタイム眠気予兆検知システムの開発と評価

○山田真吾・平田 豊 (中部大)

MBE-15. 虹彩端の陰影変化を用いた虹彩認証のための生体検知法 ○高野博史・早崎 渉・中村清実(富山県立大)

◆MBE: 日本生体医工学学会; ME とバイオサイバネティクス研究会共催, NC: 日本神経回路学会, IEEE Computational Intelligence Society Japan Chapter 共催

☆MBE 研究会

【問合せ先】

中村英夫(阪電通大)
〒575-0063 四條畷市清滝 1130-70
TEL & FAX [072] 876-5128
E-mail: h-nakamu@isc.osakac.ac.jp

★ITS 研究会 (ITS)

専門委員長 羽瀧裕真 副委員長 堀内浩規・児島史秀
幹事 藤井雅弘・高取祐介 幹事補佐 羽多野裕之・大野光平

日時 3月15日(木) 13:00~17:30

会場 電気学会本部第1, 2, 3会議室(千代田区五番町6-2 HOMAT HORIZONビル8階. JR 総武線(中央線各駅停車): 市ヶ谷駅下車, 徒歩2分. 東京メトロ有楽町線・南北線, 都営地下鉄新宿線: 市ヶ谷駅下車, 3番出口より徒歩2分. <http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/31-doc-honb/map.pdf> 高橋聡(名古屋電機)

議題 ITS 情報処理, 一般

1. 計算機シミュレーションによる信号を用いた低燃費走行の評価 ○大田優子・伊川雅彦・森田茂樹(三菱電機)
2. 走光性を活用した注意喚起設備の評価—LED 発光器具を利用した速度制御効果について— ○田子和利(名古屋電機)・山本浩司(中日本高速道路)・岡田若奈(名古屋電機)・辻 光弘(オリエタルコンサルタンツ)
3. 走光性を活用した注意喚起設備の評価—その効果検証と安全性の検討— ○岡田若奈(名古屋電機)・山本浩司(中日本高速道路)・田子和利(名古屋電機)・辻 光弘(オリエタルコンサルタンツ)

ITS-4. 人の流れに基づく危険予知 ○笹木美樹男(デンソー)・中村敏和・薄井智貴・関本義秀(東大)

ITS-5. ドライバーの認知状態共有に関する社会的受容性の予備的研究—歩行者における反応— ○志堂寺和則(九大)・内海 章・多田昌祐・山本直樹(ATR)・松尾典義(富士重工)

ITS-6. 車外搭載ディスプレイによる歩行者への注意喚起効果 ○山本直樹・内海 章・多田昌祐(ATR)・志堂寺和則(九大)・松尾典義(富士重工)

ITS-7. 車載電子キーシステムの復調方式に関する検討—スペクトル拡散技術による高速・長距離化— ○澤 良次・荒木 宏・鹿井正博・平尾隆史・平峰正信(三菱電機)

ITS-8. 障害物検出用車載センサと車車間通信を用いた出会い頭衝突防止システムの一検討 ○高取祐介・菅沼雄介・八嶋弘幸(東京理科大)

ITS-9. スポット情報データベースを用いた歩行者テキストマッチング支援ポジショニングシステムの検討 ○大野繁樹・永長知孝(関東学院大)

ITS-10. 追従車両に対する前方車両の加減速情報の提示効果 ○佐藤宏明(東京理科大/産総研)・斉藤裕一・橋本尚久(産総研)・伊丹 誠(東京理科大)・加藤 晋(産総研)

◆電気学会; ITS 研究会連催

【問合せ先】

藤井雅弘(宇都宮大大学院工学研究科情報システム科学専攻)
〒321-8585 宇都宮市陽東7-1-2
TEL & FAX [028] 689-6280
E-mail: fujii@is.utsunomiya-u.ac.jp

★応用音響研究会 (EA)

専門委員長 三好正人 副委員長 小野一穂
幹事 木村敏幸・大谷 真 幹事補佐 戸上真人

日時 3月16日(金) 10:30~16:30

会場 日立製作所中央研究所第2会議室(国分寺市東恋ヶ窪1-280. JR 中央線: 東京駅より特別快速で約35分, 快速で43分. 国分寺駅下車, 北口より徒歩約10分. <http://www.hitachi.co.jp/rd/crl/location.html> TEL [042] 323-1111 内線3616 戸上真人)

議題

1. 函館市公民館の音楽ホールのデフューザによる音響改善のシミュレーション ○川口和也・高橋信行(公立はこだて未来大)・三木信弘
 2. IEC60268-7 準拠耳介モデルの耳道構造とカナル型イヤホンの音圧測定再現性に関する検討と考察 ○稲永潔文・伊福部 達(東大)・木村富至・山村照正(テクニカクイ)
 3. Multiple Vertical Panning を用いた立体音響システムのための聴取実験 ○木村敏幸・安藤広志(NICT)
- 午後
4. NURBS-enhanced FEM による音響管の数値解析 ○桜井雄太・藤野雄一(公立はこだて未来大)・三木信弘
 5. 水中用小型振動計測センサユニットの試作 ○榛葉昌高・長谷川 淳(拓殖大)
 6. Iterative blind spatial subtraction array for musical-noise-free speech enhancement in diffuse noise ○Ryoichi Miyazaki・Hiroshi Saruwatari・Kiyohiro Shikano(NAIST)・Kazunobu Kondo(YAMAHA)
 7. 双方向型 OM-LSA 雑音抑圧を用いた雑音下音声認識 ○大淵康成・武田 龍・戸上真人(日立)
 8. FDICA 法における成分取捨選択機構の高性能化 ○藤田賢治・高橋弘太(電通大)
 9. 系と信号源の時変モデルに基づく残響除去・音響エコーキャンセラ・雑音除去の確率的最適結合法 ○戸上真人・川口洋平(日立)

◆日本音響学会; 電気音響研究会共催

◎本研究会の会場は企業敷地内のため, 会場に入るには登録が必要となります. 発表者については, 自動登録しますが, 連名者・一般参加者等で出席される場合は, 下記まで氏名, 所属機関, 国籍, 学年(学生の場合), E-mail アドレスを御連絡下さい. 事前登録締切 3月12日(月)17時(連絡先)日立中研・戸上真人 masahito.togami.fe@hitachi.com

なお, 事前登録のない方に関しましては, 社会人の方は従業員証, 学生の方は学生証を御提示の上, 当日受付致します.

◎研究会終了後16:30~17:15に見学会を開催しますので, 是非御参加下さい.

◎研究会, 見学会終了後17:30~19:30に懇親会を開催しますので, 是非御参加下さい.

【問合先】

大谷 真 (信州大工学部)
TEL [026] 269-5474, FAX [026] 269-5495
E-mail : otani@cs.shinshu-u.ac.jp

★安全性研究会 (SSS)

専門委員長 向殿政男 副委員長 平尾裕司
幹事 木村昌臣・鈴木喜久 幹事補佐 佐藤吉信・高橋 聖

日時 3月16日(金) 13:00~17:00

会場 明治大学駿河台キャンパス紫紺館2階 (千代田区神田駿河台1-1. JR中央線・総武線:御茶ノ水駅, 東京メトロ丸ノ内線:御茶ノ水駅から徒歩3分)

議題

1. 最近のCPSCより 中村和雄 (プロセシ研)
 2. ファジィ推論の安全性—単調性について—
○関 宏理 (阪工大)・水本雅晴 (阪電通大)
 3. 安全のコストについて 山本正宣 (シグナルコンサルタント)
 4. 燃焼安全性制御技術と機能安全・機械安全との関連
諸星征夫 (フェールセーフティ工学研)
 5. サイバーテロについて 中山毅彦 (警察庁)
 6. 農薬の安全性について 小林裕子 (元日本植物防疫協会研)
- ☆SSS研究会今後の予定 []内発表申込締切日

5月24日(木) 機械振興会館 [3月15日(木)] テーマ:交通関係を中心として

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmouushikomi.html>

【問合先】

木村昌臣 (芝浦工大工学部情報工学科)
TEL & FAX [03] 5859-8507
E-mail : masaomi@shibaura-it.ac.jp

★環境電磁工学研究会 (EMCJ)

専門委員長 桑原伸夫 副委員長 多氣昌生
幹事 石上 忍・内海邦昭 幹事補佐 内田 雄・青柳貴洋

日時 3月16日(金) 9:00~17:35

会場 機械振興会館地下3階2号室

議題 放送, EMC, 一般

1. 次世代地上放送に向けた伝送技術—LDPC符号を用いた偏波MIMO-超多値OFDM伝送のマルチパス環境での特性とその改善手法—
○蒨 拓也・村山研一・田口 誠・朝倉慎悟・渋谷一彦 (NHK)
 2. SC-FDEのミリ波帯FPUへの適用検討
○中川孝之・濱住啓之・池田哲臣 (NHK)
- EMCJ-3. 最新知見に基づく無線に干渉を与えない高速電力線搬送通信規制
○大石雅寿 (国立天文台)・北川勝浩 (阪大)
- EMCJ-4. 導波管を用いた比吸収率測定プローブの較正不確かさの検討
○浜田リラ・渡辺聡一・藤井勝巳・松本 泰 (NICT)
- EMCJ-5. 結合2本線路からの放射電界の解析式
○服部 晃・上 芳夫・肖 鳳超 (電通大)
- EMCJ-6. 差動伝送線路におけるEMC設計の検討
○米田 論 (三菱電機)・潮 翔吾 (三菱電機エンジニアリング)・

第一種研究会開催案内

宮崎千春・岡 尚人 (三菱電機)

EMCJ-7. 近傍-遠方界の境界領域における電界強度推定法の評価
○中山 勝・小林岳彦 (東京電機大)

午後

- EMCJ-8. 非絶縁DCDCコンバータ回路におけるコモンモードノイズ抑制に関する一検討—回路平衡化によるコモンモードノイズ抑制効果—
○奥村浩幸・関口秀紀・舟木 剛 (阪大)
- EMCJ-9. 受動素子の非理想的な性質がDCDCコンバータ出力電圧の脈動率に与える影響の1考察
○塚野恵和・舟木 剛 (阪大)

EMCJ-10. 疑似電源回路網の適合性評価に向けた測定技術開発
○岸川諒子・堀部雅弘・信太正明 (産総研)

EMCJ-11. 1GHz以上におけるSVSWRとEMI測定の関係の調査
○永井稔大・浜 範夫・篠崎厚志 (セイコーエプソン)・寺島潤一・軽部俊幸 (長野県工技総合センター)

EMCJ-12. 低位相雑音PLLのための位相比較器の検出感度に関する一検討
○保原秀康・萱野良樹・井上 浩 (秋田大)

EMCJ-13. ホルダ温度が低速開離接続時のブリッジとアークに与える影響
○宮永和明・萱野良樹・井上 浩 (秋田大)

14. [特別講演] デジタルラジオマイクにおける新たな伝送方式への取り組み—低遅延OFDM伝送—
○濱住啓之・中村円香 (NHK)・岡野正寛 (NES)

EMCJ-15. [特別講演] プリント回路基板と電気接点周辺のEMC問題の研究
井上 浩 (秋田大)

◆映像情報メディア学会; 放送技術研究会連催

IEEE EMC Society Japan Chapter, URSI-E 分科会 共催, IEEE EMC Society Sendai Chapter 協賛

☆EMCJ研究会今後の予定 []内発表申込締切日

4月20日(金) 金沢大角間キャンパス [締切済] テーマ: EMC, 一般

5月31日(木), 6月1日(金) 首都大東京秋葉原サテライト [未定] テーマ: EMC, 一般

6月22日(金) 阪大吹田キャンパス [未定] テーマ: EMC, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmouushikomi.html>

【問合先】

青柳貴洋 (東工大大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻)
〒152-8552 目黒区大岡山2-12-1-W9-110
TEL & FAX [03] 5734-2992
E-mail : emcj@mail.ieice.org

★コンピューテーション研究会 (COMP)

専門委員長 浅野哲夫 副委員長 牧野和久
幹事 伊藤健洋・河内亮周

日時 3月16日(金) 10:00~17:30

会場 東京大学工学部6号館3階セミナー室AD (文京区本郷7-3-1. 東京メトロ南北線:東大前駅より徒歩8分, 東京メトロ丸の内線・都営大江戸線:本郷三丁目駅より徒歩10分. アクセス http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html 工学部6号館の位置 http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_07_j.html 垣村尚徳)

議題

1. 自己増殖オートマトンの進化について—フォン・ノイマンのヒクソン講演の一解釈—
得丸公明 (システムエンジニア)

2. 木上の関数の簡単な並列計算アルゴリズム 定兼邦彦 (NII)
 3. グラフ上の拡散競争ゲームの計算複雑さ ○佐藤永幸・内澤 啓・伊藤健洋・周 暁 (東北大)
 4. Computing the Distribution Function of the Minimum Spanning Tree Weight in Undirected Graphs with Exponentially Distributed Edge Weights
○Ei Ando (Sojo Univ.)・Joseph Peters (SFU)
 5. 比較可能—ke グラフの頂点彩色問題のパラメータ化計算量
○斎藤 惇・武永康彦 (電通大)
 6. 格子グラフ上の最短経路問題のための劣線形領域アルゴリズム 藤 哲郎・今井達也・○野口俊輔 (東工大)
 7. Randomized Rendezvous of Multiple Mobile Agents in Anonymous Unidirectional Ring Networks
○Shinji Kawai・Fukuhito Ooshita・Hirotsugu Kakugawa・Toshimitsu Masuzawa (Osaka Univ.)
 8. オイラー回帰長の上限についての予想 神保秀司 (岡山大)
 9. [招待講演] 隣の芝は青くない 宇野毅明 (NII)
- ☆COMP 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日
4月27日(金) 阪府大〔締切済〕

【問合先】

伊藤健洋 (東北大学院情報科学研究科)
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-05
E-mail: takehiro@ecei.tohoku.ac.jp

★情報通信システムセキュリティ研究会 (ICSS)

専門委員長 森井昌克 副委員長 三宅 優・菊池浩明
幹事 盛合志帆・井上大介 幹事補佐 西出隆志

日時 3月16日(金) 10:20~16:15
会場 機械振興会館地下3階1号室
議題 一般

1. 不正 QR コードの対策とそれを実現するシステムの開発
○渡辺優平・柏井祐樹・森井昌克 (神戸大)
 2. Android における情報伝搬の追跡と漏洩防止手法の提案
○奥田健嗣・中務 亮・山内利宏 (岡山大)
 3. 掲載写真から住所を自動特定する研究—ブログにおける掲載写真の現状調査— ○高田肖往・金井 敦 (法政大)
 4. Self-Protectable Secure Name Mapping System (S2NMS)
○Ruidong Li・Ved P. Kafle・Hiroaki Harai (NICT)
- 午後 (13:20~)
5. 透過型確率的パケットマーキング装置の提案と開発
○金岡 晃 (筑波大)・岡田雅之 (筑波大/IPNIC)・岡本栄司 (筑波大)
 6. 攻撃の到達性を考慮したセキュリティ対策状況の定量化手法の検討
○鬼頭哲郎・甲斐 賢・重本倫宏・武本 敏・鍛 忠司 (日立)
 7. 行動に基づいた同時多発低レート攻撃の検知案及び実験検証
○フォン ヤオカイ・堀 良彰・櫻井幸一・竹内純一 (九州先端科学技研)
 8. 可視化によるダークネットの不正パケット解析—ハニーポットとの併用による相関分析— ○曾根直人 (鳴門教大)・正力達也・鳥居久久・村尾岳人・森井昌克 (神戸大)
 9. サイバー攻撃・防御戦略の動的意思決定モデルの提案
○佐藤 直 (情報セキュリティ大)・渡邊 均 (東京理科大)
 10. マルウェア対策ユーザサポートシステムのフィールド実験と

性能評価 笠木敏彦 (KDDI)・○川口信隆・余田貴幸・山口演己 (日立)・星澤裕二 (セキュアブレイン)・衛藤将史・井上大介・中尾康二 (NICT)

【問合先】

三宅 優 (KDDI 研)
TEL [049] 278-7367, FAX [049] 278-7510
E-mail: icss-request@mail.ieice.org

◎最新情報は、ICSS 研究会ホームページを御覧下さい。
<http://www.ieice.org/~icss/index.html>

★マイクロ波・ミリ波フォトニクス研究会 (MWP)

専門委員長 塚本勝俊 副委員長 黒川 悟
幹事 戸田裕之・川西哲也 幹事補佐 岩月勝美・東野武史

日時 4月6日(金) 13:00~17:00
会場 機械振興会館地下3階2号室
議題 高速光変調器特集—マイクロ波フォトニクスのキーデバイス—

1. [招待講演] ミリ波・マイクロ波発生のための高速高精度光変調 川西哲也 (NICT)
2. [招待講演] 高速 LiNbO₃ 変調器 土居正治 (FOC)
3. [招待講演] 石英-LiNbO₃ ハイブリッド集積型多値光変調器の最新動向 美野真司 (NTT)
4. [招待講演] InP 光変調器 八坂 洋 (東北大)
5. [招待講演] InGaAs ポテンシャル制御量子井戸マッハ・ツェンダー光変調器 ○荒川太郎・國分泰雄 (横浜国大)
6. 分極反転構造電気光学変調器を用いた高速信号処理
○村田博司・郭 藍・出水達也・岡村康行 (阪大)
7. マイクロ波分配回路を一体化した電気光学変調素子の検出—LiNbO₃ 基板上へのプラチナラインカップラの作製—
○榎原 晃・中尾健志・川村一代・河合 正 (兵庫県立大)・川西哲也 (NICT)

——北海道支部における開催——

★人工知能と知識処理研究会 (AI)

専門委員長 栗原 聡 副委員長 松原繁夫・菅原俊治
幹事 森山甲一・片上大輔

日時 3月11日(日) 14:00~19:00
12日(月) 9:00~18:00
13日(火) 9:00~15:30
会場 定山溪ビューホテル (札幌市南区定山溪温泉東2. <http://www.jozankeiview.com/index.htm> 鳥海不二夫)
議題 社会システムと情報技術

11日 JSAI 社会における AI セッション(1)

1. ゴルフにおける Q 学習を用いた戦略の学習 菅原翔梧・川村秀憲・鈴木恵二 (北大)
2. 分散処理技術を用いた新聞記事ネットワークの解析 金正福 (北大)
3. レーザー計測におけるマイニング技術応用可能性と農業・医療への展開 篠田孝祐・小川貴代・神成淳司・和田智之 (理研)

JSAI 社会における AI セッション(2)

4. ステイクホルダ分析と実データに基づく経営者支援システムの開発
小柴 等・竹中 毅・本村陽一 (産総研)
5. 顧客接点情報と大規模データの統合によるサービス最適化戦略
竹中 毅・小柴 等・本村陽一 (産総研)
6. 生活情報のカテゴリ化・構造化モデリングによる生活支援技術
本村陽一 (産総研)

IPSIJ 知能システムセッション(1)

7. Web ニュース記事データを用いた見出し文の意味的具体化
稲井 聡・芋野美紗子・土屋誠司・渡部広一 (同志社大)
8. 自然文知識ベースと連想推論を用いた質問応答システム
○柴山拓也・吉村枝里子・土屋誠司・渡部広一 (同志社大)
9. Optimal Networks for Cascade
Takanori Komatsu・Akira Namatame (National Defence Academy)

12 日午前 IPSJ 知能システムセッション(2)

1. 都市エリアにおける大規模誘導に向けた歩行者モデルの提案
山下倫央・岡田 崇・野田五十樹 (産総研)
2. 歩行者シミュレータ NetMAS を用いた網羅的分析
岡田 崇・山下倫央・野田五十樹 (産総研)
3. Cost Function Consideration of Resource Allocation Problem
Hoang Anh Q. Tran・Takanori Komatsu・Akira Namatame (National Defence Academy)

JSAI 知識ベースシステムセッション(1)

4. ステレオカメラによる知能ロボットの自己位置認識
○大江裕紀・吉村枝里子・土屋誠司・渡部広一 (同志社大)
5. エージェントシミュレーションによる競争緩和手段としてのポイントサービスの分析
田中祐史・山田隆志・山本 学・吉川 厚・寺野隆雄 (東工大)

12 日午後 招待講演

6. [招待講演] 調整中

JSAI 知識ベースシステムセッション(2)

7. Receipt recognition based on ontology
沈 治年 (関西学院大)
8. 画像中の文字列認識を利用した看板領域抽出
吉岡勇希・吉村枝里子・土屋誠司・渡部広一 (同志社大)
9. 接客サービス向上にむけたマルチエージェントモデル構築とシミュレーションの検討
小川祐樹・野田五十樹・竹中 毅・小柴 等・天目隆平 (産総研)
10. 集合知によるサービス現場の情報共有・知識構造化の効率化
西村拓一・福原宏宏 (産総研)・山田 クリス 孝介 (佐賀大)・濱崎雅弘・中島正人・三輪洋靖・本村陽一 (産総研)

JSAI データ指向構成マイニングとシミュレーションセッション(1)

11. 昔話の構成を表現する機能列の推定手法とその評価
船戸一将 (京大)
12. トピックモデルによるセンサ情報からの看護業務の推定
村上知子・瀬戸口久雄・鳥居健太郎・内平直志 (東芝)
13. パターンと精密化を用いた文字列生成過程のモデル化と推定
大滝啓介・山本章博 (京大)
14. テーブル指向エージェントシミュレーションフレームワークの設計
森 幹彦・津田 侑・喜多 一 (京大)・上原哲太郎 (情報セキュリティ研)

13 日午前 JSAI データ指向構成マイニングとシミュレーションセッション(2)

1. 物流拠点における作業効率向上のための倉庫マネジメントアルゴリズムの考案
小中裕次郎・沼尾正行・栗原 聡 (阪大)

2. Twitter ネットワークにおけるデマ拡散とデマ拡散防止モデルの推定
白井嵩士 (阪大)・榊 剛史 (東大)・鳥海不二夫 (名大)・篠田孝祐 (理研)・風間一洋 (NTT)・野田五十樹 (産総研)・沼尾正行 (阪大)・栗原 聡 (阪大/JST-CREST)
3. ソーシャルメディアにおける福島第一原子力発電所に関連する情報の伝播分析
芝田雄吾・木村 浩 (東大)・鳥海不二夫 (名大)・榊 剛史 (東大)・風間一洋 (NTT)・福田健介 (NII)

IEICE 人工知能と知識処理セッション(1)

- AI-4. Intelligent Platform for concern and opinion assessment based on document classification by topic
○Robin M.E. Swezey・Mahmoud Salim Bouyahyaoui・Shun Shiramatsu・大園忠親・新谷虎松 (名工大)
- AI-5. 動的免疫ネットワークの多重化による創発的集団の形成
○山保太力・松田 聖 (日大)
- AI-6. 遅延観測に基づいた階層型組織の再編成手法とその評価
○浦川一紀・菅原俊治 (早大)

13 日午後 IEICE 人工知能と知識処理セッション(2) (13:30~)

- AI-7. ユーザコンテキストに合わせた携帯端末アプリケーション推薦手法の提案
○松本光弘 (阪大)・清原良三 (三菱電機)・沼尾正行・栗原 聡 (阪大)
- AI-8. 述語項構造から生成されるタプル集合の比較による歴史事件の説明文書評価
○北野貴之・山本章博 (京大)
- AI-9. 対話型 FAQ 検索システムの構築における転移学習の適用
○北本進悟・松原繁夫 (京大)
- AI-10. 自由回答文の格付け推定の応用
○早坂 透・川村秀憲・鈴木恵二 (北大)

◆情報処理学会；知能システム研究会，人工知能学会；知識ベースシステム研究会／社会における AI 研究会／データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会連催

【問合先】

AI 研究会幹事

E-mail: ai-staff@mail.ieice.org

★技術と社会・倫理研究会 (SITE)

専門委員長 稲葉宏幸 副委員長 中西通雄・吉開範章
幹事 森下社一郎・鈴木一弘 幹事補佐 杉山典正・山肩大祐

★インターネットアーキテクチャ研究会 (IA)

専門委員長 中村素典

副委員長 秋山豊和・石橋圭介・飯田勝吉
幹事 衛藤将史・北辻佳憲
幹事補佐 垣内正年・塚本和也・義久智樹

期日 3月15日(木)，16日(金)

会場 北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 2階 W201，
202 教室 (札幌市北区北 8 条西 5 丁目，柏崎礼生 (東京藝術大)・松本直人 (さくらインターネット研))

議題 インターネットと情報倫理教育，一般

1. オントロジーを用いた統合的ネットワーク管理手法の提案とプロトタイプの実作
○石田篤志 (慶大)・Saber Zrelli (横河電機)・寺岡文男 (慶大)
2. 隠蔽通信路検証フレームワークの設計と実装

○遠峰隆史 (慶大)・植山寛章 (奈良先端大)・
加藤 朗 (慶大)

3. κ -匿名性を利用した医療保健情報の利用可能性についての考察
○木村映善・石原 謙 (愛媛大)
4. アフィリエーションネットワークを用いた組織活動評価手法の提案と評価
○北原友恵・吉開範章 (日大)
5. パテントプールの適正化—知的財産と独占禁止法, 問題点の解決策—
○吉光俊智・平松幸男・岩本章吾 (阪工大)
6. 通信・放送融合の著作権問題について—裁判例と各国の比較から導く日本著作権法のあり方—
○竹村茉莉・平松幸男 (阪工大)
7. インターネットのセルフガバナンスからみるドメイン名の管理の在り方
○藤田優奈・平松幸男 (阪工大)
8. 情報系学部における技術者倫理教育の一事例
中西通雄 (阪工大)

◆情報処理学会; インターネットと運用技術研究会連催

○上記プログラム掲載分の他, 数件の発表があります. 本プログラムは暫定版であり, 発表日, 発表順は変更となる可能性があります. 最新のプログラムはIA 研究会の Web ページにて随時更新予定ですので, 以下の URL から御確認下さい.

<http://www.ieice.org/cs/ia/jpn/>

☆SITE 研究会

【問合せ先】

森下壮一郎 (東大/電通大)

E-mail: smori@hi.mce.uec.ac.jp

○SITE 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/ess/site/>

☆IA 研究会

【問合せ先】

IA 研究会事務局 (京大術情報メディアセンター岡部研究室内)

TEL [075] 753-7417, FAX [075] 753-7440

E-mail: ia-submission@mail.ieice.org

○IA 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/ia/jpn/index.htm>

——東北支部における開催——

★コンピュータシステム研究会 (CPSY)

専門委員長 天野英晴 副委員長 安里 彰・吉永 努
幹事 入江英嗣・中野浩嗣 幹事補佐 井上浩明

★ディペンダブルコンピューティング研究会 (DC)

専門委員長 米田友洋 副委員長 梶原誠司
幹事 北神正人・中村友洋

日時 3月2日 (金) 13:00~18:00

3日 (土) 9:00~16:15

会場 ホテル松島大観荘会議室 (宮城郡松島町松島字犬田10-76. JR 東北本線: 松島駅, JR 仙石線: 松島海岸駅より無料シャトルバスあり. <http://www.taikanso.co.jp/> TEL [022] 354-5214 戸田賢二)

議題 組込み技術とネットワークに関するワークショップ
ETNET2012

2日 設計環境 (13:00~14:00)

1. QEMU と SystemC を用いた NoC 向け仮想プラットフォーム

の開発

○中島啓太・稗田拓路・谷口一徹・
富山宏之 (立命館大)

2. 組込みシステム向けメニューコア用 OpenCL 環境

○稗田拓路・西山直樹・谷口一徹・富山宏之 (立命館大)・
井上弘士 (九大)

設計技術 (14:15~16:15)

3. 2 コアプロセッサ L1 キャッシュ構成の正確で高速なシミュレーション手法
○多和田雅師・柳澤政生・戸川 望 (早大)

4. RDR アーキテクチャを対象とした部分2重化フォールトセキユア高位合成手法
○田中 翔・柳澤政生・
戸川 望 (早大)

5. 論理関数の充足不可能性に注目した論理回路デバッグ手法の検討
○李 在城・松本剛史 (東大)・
藤田昌宏 (東大/JST CREST)

6. 経年劣化を考慮した統計的遅延解析の一手法

○築山修治 (中大)・福井正博 (立命館大)

設計事例 (16:30~18:00)

7. セレクタ論理を利用した高速補間演算器設計

○岩田愛実・吉原弘峰・柳澤政生・戸川 望 (早大)

8. 負論理実装を可能とする新型光再構成型ゲートアレイ VLSI
○森脇 烈・渡邊 実 (静岡大)

9. ユビキタスプロセッサチップの開発設計
○内海晴信・
深瀬政秋・佐藤友暁 (弘前大)

2日 組込みシステム開発手法 (13:00~15:00)

10. 階層型状態遷移図に基づく安全分析手法
○金 周慧・
松原 豊・高田広章 (名大)

11. ハードウェア異常に対応した組込み制御ソフトウェア不具合のモデル検査手法
○松原正裕・櫻井康平・成沢文雄・
山中久光 (日立)

12. SysML を用いたシステム開発における制約の充足可能性検証
○福田哲志・久住憲嗣・福田 晃 (九大)

13. 組込みにおける消費エネルギー削減のためのスラック時間の活用
○三輪遼平・高瀬英希・曾 剛・高田広章 (名大)

GPU とマルチコア (15:15~17:15)

CPSY-14. プロファイルに基づく GPGPU のためのソースコード変換コンパイラ
○湯本厚史・杉野暢彦 (東工大)

CPSY-15. ヘテロジニアスなマルチコアプロセッサ向け分散 TLB 機構の設計と実装
○川瀬大樹・水頭一壽・
松谷宏紀・山崎信行 (慶大)

CPSY-16. ヘテロジニアスなマルチコアプロセッサ向け I/O 制御機構の設計と実装
○川口雄輝・水頭一壽・松谷宏紀・
山崎信行 (慶大)

CPSY-17. グラフ後方依存への重み付けによるマルチコアタスク配置手法
○鈴木紀章・久村孝寛・中村祐一 (NEC)

3日午前 車載システム (9:00~10:00)

1. Cloudia: 車載データ統合プラットフォーム—基本コンセプト—
○佐藤健哉・勝沼 聡・山口晃広・
島田秀輝 (同志社大)・本田晋也 (名大)・
中本幸一 (兵庫県立大)・高田広章 (名大)

2. ハードリアルタイム性を考慮した FlexRay のバス帯域幅の最小化技術
○杉原 真・岩永明人 (九大)

組込みシステムソフトウェア (10:15~11:45)

3. Android における遠隔サービス呼出し機能の開発
○中尾和弘・中本幸一 (兵庫県立大)

4. オブジェクトファイルの細分化機構と応用
○河合夏輝・
笹田耕一 (東大)

5. JISX0180:2011「組み込みソフトウェア向けコーディング規約の作成方法」を用いた Parallelizable C の定義

○木村啓二・間瀬正啓・笠原博徳（早大）

3 日午後 組み込みアーキテクチャ（13：00～14：30）

6. 組み込みシステムの GPGPU 適用のためのアーキテクチャ提案
○山本戸伸行・長谷川 修（東工大）

7. Responsive Link を用いた分散リアルタイムシステムにおけるルーティング手法 ○吉住 修・松谷宏紀・山崎信行（慶大）

8. 不揮発性 CPU を用いた待機電力ゼロの電子システムの検討
○根橋竜介・辻 幸秀・崎村 昇・渡邊義和・壬生亮太・森岡あゆ香・宮村 信・杉林直彦（NEC）・中本幸一（兵庫県立大）

ソフトウェア／ハードウェア協調設計（14：45～16：15）

9. SLDS 機構を用いた SystemC-Verilog HDL トランスレータの開発
○佐藤賢文・三井浩康（東京電機大）

10. ADL からの精度変更可能な命令セットシミュレータ生成手法の提案
○井田健太・坂主圭史・武内良典・今井正治（阪大）

11. FPGA 上で動作可能なマルチプロセッサ向けの RTOS の提案
○古谷拓之・北道淳司（会津大）

3 日午前 設計ツールとフレームワーク（9：00～11：30）

CPSY-12. Cell Broadband Engine 向けスレッド仮想化環境における MapReduce フレームワークの実装と評価

○山田昌弘・中浜徹也（慶大）・吉見真聡（同志社大）・天野英晴（慶大）

CPSY-13. Cell/B. E. クラスタにおける MPI 自動拡張ツールの実装と評価
○中浜徹也・山田昌弘（慶大）・吉見真聡（同志社大）・天野英晴（慶大）

CPSY-14. マルチスレッドプロセッサ向け組み込み Java VM の実装
○伊藤康人・千代浩之・松谷宏紀・山崎信行（慶大）

CPSY-15. JIT コンパイル方式による動的言語処理系の自動並列化の一手法
○池田涼太郎・杉野暢彦（東工大）

3 日午後 ディベンダビリティと評価（13：00～15：00）

CPSY-16. FPGA を用いた Ultra-Android 用性能評価システムの開発
○戸田賢二・森川 治（産総研）・森本智之・萩本有哉・内田裕之・引地信之・日比康守・松本祐教（トプシステムズ）

CPSY-17. システムの高信頼化に向けた Supervisor Processor の一検討
○藤野 誠・一ノ宮佳裕・田中宏樹・吉浦紗也加・久我守弘・尼崎太樹・飯田全広・末吉敏則（熊本大）

DC-18. ソフトウェアによる時分割処理可能な RAM 診断手法
市岡怜也（三菱電機）

DC-19. パイプラインプロセッサ向けカスケード TMR における遺伝的アルゴリズムを用いた構成探索
○新井雅之・井出 創・岩崎一彦（首都大東京）

◆情報処理学会；システム LSI 設計技術研究会／組み込みシステム研究会連催

【問合先】 ETNET 事務局

戸田（産総研知能システム研究部門）

〒305-8568 つくば市梅園 1-1-1 中央第二

TEL [029] 861-5875

E-mail : etnet@m.aist.go.jp

☆CPSY 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4 月 10 日（火）東工大〔締切済〕テーマ：ディベンダブルコンピュータシステム及び一般

5 月 28 日（月）～30 日（水）北九州国際会議場〔未定〕テーマ：LSI とシステムのワークショップ 2012

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

山崎信行（慶大）

E-mail : yamasaki@ny.ics.keio.ac.jp

☆DC 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4 月 10 日（火）東工大〔締切済〕テーマ：ディベンダブルコンピュータシステム及び一般

5 月 28 日（月）～30 日（水）北九州国際会議場〔未定〕テーマ：LSI とシステムのワークショップ 2012

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

北神正人（千葉大）

E-mail : kitakami@faculty.chiba-u.jp

◎最新情報は、DC 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/iss/dc/jpn/index.html>

——信越支部における開催——

★回路とシステム研究会（CAS）

専門委員長 小久保 優 副委員長 中野敬介

幹事 前田義信・田中 聡

幹事補佐 高藤大介・川本高司・宮北和之

★信号処理研究会（SIP）

専門委員長 山田 功 副委員長 大田恭士・澤田 宏

幹事 湯川正裕・大谷 猛 幹事補佐 木下慶介

★通信方式研究会（CS）

専門委員長 上田裕巳 副委員長 葉玉寿弥

幹事 島田達也・小崎成治

日時 3 月 8 日（木）9：10～17：35

9 日（金）9：00～17：00

会場 新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」（新潟市中央区笹口 1-1 プラウカ 1・2 階、JR 新潟駅南口徒歩 3 分、<http://www1.niigata-u.ac.jp/tokimate/> TEL [025] 262-6721 高橋俊彦）

議題 ネットワークプロセッサ、通信のための信号処理、無線 LAN/PAN、一般

8 日午前 SIP（1）（9：10～10：50）

- デジタルカメラを利用した高精度平板金属検査システムのための幾何歪推定・補正処理
○北澤伸哉・鷺津 亨・渡辺秀典・佐藤光太郎・寺澤憲久・廣澤 啓・村松正吾・鈴木孝昌（新潟大）・村田光由（テクノア）・追立俊朗（戸塚金工）
- A visually better recovered image selection for imaging inverse problems
○Shunsuke Ono・Takamichi Miyata・Isao Yamada（Tokyo Inst. of Tech.）
- 画像データベースと JPEG 再適用を利用した JPEG 画像の画質改善
○河野克也・田中 章（北大）
- Adaptive proximal forward-backward splitting applied to Huber loss function for sparse system identification under

- impulsive noise ○Takayuki Yamamoto · Masao Yamagishi · Isao Yamada (Tokyo Inst. of Tech.)
- SIP (2) (11:50~13:05)
5. 学習型カーネル回帰による超解像を用いた分散映像符号化法
○中村遼太郎 · 工藤 忍 (慶大) · 仲地孝之 (NTT) · 浜田 望 (慶大)
6. 斜交射影による MAI 除去を考慮したアフィン射影アルゴリズムに基づくブラインド適応マルチユーザ検出器
○小河誠巳 · 古川利博 (東京理科大)
7. 横顔の発話シーンをを用いた口形コード法に基づく単語読唇
○沖田慎介 · 佐藤優輝 · 菅田雄希 · 田阪琢朗 · 浜田 望 (慶大)
- 8 日午後 SIP (3) (13:15~14:55)
8. 冗長非分離 GenLOT を利用した画像復元 ○相澤夏希 · 村松正吾 (新潟大)
9. 動画処理のための二次元非分離 GenLOT ハードウェアモデル
○原 伸太郎 · 太田優也 · 村松正吾 (新潟大)
10. Three variants of alternating direction method of multipliers without certain inner iterations and their application to image super-resolution via sparse representation
○Masao Yamagishi · Shunsuke Ono · Isao Yamada (Tokyo Inst. of Tech.)
11. カラー画像のための重み付きメディアンカット量子化の多次元化
○杉山実花 · 藤吉正明 (首都大東京) · 小林弘幸 (都立産技高専) · 貴家仁志 (首都大東京)
- SIP (4) (15:05~16:40)
12. AR モデルに基づく FID 信号の周波数と減衰率の推定における高い減衰率が推定精度に与える影響
○田谷 悠 · 古川利博 (東京理科大) · 久保田 一 (千葉工大)
13. E-Spline 標本化モデルと最適化に基づく直線エッジの正確な抽出
○平林 晃 · 国貞尚哉 (山口大) · Pier Luigi Dragotti (ICL)
14. ヒストグラム ROI 量子化とその応用 ○渡辺健太 · 貴家仁志 (首都大東京)
15. 位相一致法を用いた光学的距離測定手法の設計と実装
中村成希 · ○井上裕貴 · 杉本雅則 (東大) · 橋爪宏達 (NII)
- 8 日午前 CS (1) (9:15~11:20)
16. A Design of Single Symbol Decodable QO-STBC with Full Diversity
○Naotoshi Yoda · Chang-Jun Ahn · Tatsuya Omori · Ken-ya Hashimoto (Chiba Univ.)
17. HTRCI-MIMO/OFDM における非線形予測に基づいた高速フェージング補正
○櫻井勇樹 · 安 昌俊 · 大森達也 · 橋本研也 (千葉大)
18. SP-OFDM における超遅延パス選択 FFT 補完法を用いた ISI 及び ICI の補償
○坂上太一 · 安 昌俊 · 大森達也 · 橋本研也 (千葉大)
19. 雑音分散値を用いた低演算型逐次判定 QRD-MLD
○吉村友樹 (千葉大) · 井田悠太 (広島市大) · 安 昌俊 · 大森達也 · 橋本研也 (千葉大)
20. PNC-OFDM のマルチプルアクセスリンクにおけるプレコーディングの一考察
○梅原大祐 (京都工繊大) · 山本高至 · 村田英一 (京大) · 田野 哲 (岡山大) · 守倉正博 · 吉田 進 (京大)
- CAS (1) (12:20~13:10)
21. Parameter Optimization in VAD Used in Noise Spectral Estimation for Spectral Suppression Method
○Guo Lei · Kenji Nakayama · Akihiro Hirano (Kanazawa Univ.)
22. ダイナミックスペクトルアクセスを用いた無線通信向けの搬送路変動補償手法に関する一検討
○保米本 徹 · 畠中理英 · 尾上孝雄 (阪大)
- 8 日午後 CAS (2) (13:20~14:35)
23. On the rank of a Jacobian matrix of a class of nonlinear equations
○Tetsuo Nishi · Shin'ichi Oishi (Waseda Univ.) · Norikazu Takahashi (Kyushu Univ.)
24. A Time-Interleave Pipelined SAR ADC Using Amplifier Sharing Technique
○Masanori Furuta · Taichi Ogawa · Tetsuro Itakura (Toshiba)
25. 400 ppm の送受信周波数偏差に対応可能なシリアル ATA 用 PHY
○川本高司 (日立) · 鈴木正人 (ルネサス)
- CS 特別招待講演 (14:45~16:45)
26. [特別招待講演] Internet of Things を支える無線通信技術
○大塚 晃 · 永井幸政 · 相川秀斗 · 横谷哲也 (三菱電機)
27. [特別招待講演] フォトニックと IP が作るスマートなネットワーク
山中直明 (慶大)
28. [特別招待講演] 情報通信技術と電気自動車が開くスマートコミュニティ
間瀬憲一 (新潟大)
- CAS 招待講演 (16:55~17:35)
29. [招待講演] 電気回路理論のエンジニアリング・サイエンス (狭義の意味での工学) における位置づけ
篠田庄司 (中大)
- 9 日午前 CS (2) (9:00~10:40)
1. MANET におけるクロスレイヤ処理を用いた経路選択とチャネル管理連携手法の提案
○伊藤敏生 · 上田裕巳 · 坪井利憲 (東京工科大)
2. SC-FDMA における STBC 協調通信に対するリレーノード電力削減
○井田悠太 (広島市大) · 安 昌俊 (千葉大) · 神尾武司 · 藤坂尚登 · 生岩量久 (広島市大) · 大森達也 · 橋本研也 (千葉大)
3. Development of RF Energy Harvesting and Charging Circuits for Low Power Mobile Devices
Chang-Jun Ahn (Chiba Univ.)
4. 電力メータ~宅内機器連携システムの設計検討
○内海義則 · 八木章好 · 石橋孝一 (三菱電機)
- CS (3) (10:50~12:05)
5. 光アクセスシステムにおける宅内装置の省電力化検討
○弥栄香織 · 菊澤隆司 · 向井宏明 · 小崎成治 · 横谷哲也 (三菱電機)
6. 直交サブキャリア多重方式に基づく OSD-M-PON におけるクリップ QAM 信号伝送方式の提案
○高橋卓也 · 栗山直巳 · 上田裕巳 (東京工科大)
7. パケットスイッチを有する光アクセスネットワーク E-OSAN における ONU の光バースト受信部における時間領域設計法
○市川翔大 · 坪井利憲 · 上田裕巳 (東京工科大)
- 9 日午後 CAS (2) (13:05~15:35)
8. フローティング型スケーリングキャパシタの一構成
○藤井達哉 · 松元藤彦 · 大淵武史 · 阿部友美 (防衛大)
9. マルチエージェントシミュレーションを用いた地域通貨発生の再現
○伊藤 尚 · 前田義信 · 林 豊彦 (新潟大)
10. 孤立領域間の物資輸送と遅延耐性ネットワークに関する考察
○大谷優太 · 中野敬介 · 宮北和之 (新潟大)
11. 指定形状多層プリント基板レイアウト設計のための矩形双対

- グラフ構成法 ○加藤智行・高藤大介・渡邊敏正 (広島大)
12. グラフ点彩色問題の発見的解法の性能比較
○小新雄太・田岡智志・渡邊敏正 (広島大)
13. On the Complexity of Energy-Aware Mapping for NoCs
○Satoshi Tayu・Anish Man Singh Shrestha・
Shuichi Ueno (Tokyo Inst. of Tech.)

CS(4) (15:45~17:00)

14. 全地球衛星測位システムにおける地上擬似衛星信号の送信方法
高橋 賢 (広島市大)
15. 遅延プロファイル測定において遅延時間がサンプリング間隔の非整数倍時に生じる誤差の検討と対策
○春名達明・
生岩量久・藤坂尚登・神尾武司 (広島市大)・
来山和彦 (NHK アイテック)
16. 長距離通信における再送制御方式の提案
○永瀬文昭 (新潟大)・平栗健史 (日本工大)・西森健太郎・
牧野秀夫 (新潟大)

9日午前 SIP(5) (9:20~10:35)

17. 逐次射影法を用いた阻止域の複数要素が可変な IIR フィルタの一設計法
○宮田統馬・相川直幸 (東京理科大)
18. 騒音環境下におけるアクティブノイズコントロールの有効性の主観的評価
○小林裕康・梶川嘉延 (関西大)
19. 工場内騒音のためのアクティブノイズコントロールシステムの検討
○鐵 寛文・梶川嘉延 (関西大)

SIP(6) (10:45~12:00)

20. IGA によるオーディオコライザのパラメータ自動調整法—システムの評価方法に関する検討—
○三島勇輝・
梶川嘉延 (関西大)
21. 音響 OFDM におけるマイクロホンアレイを用いた雑音抑圧による伝送特性の改善
○田村雅則・梶川嘉延 (関西大)
22. 任意配置マイクロフォンアレイにおけるパーティクルフィルタを用いた複数移動音源の追跡
○貴島 愛 (慶大)・
日岡裕輔 (NTT)・浜田 望 (慶大)

9日午後 SIP(7) (13:00~14:40)

23. Employing Generalized Normalized Least Mean p-Power (GNLMP) Algorithm for Active Noise Control of Impulsive Noise Sources
○Muhamad Tahir Akhtar・
Wataru Mitsuhashi (Univ. of Electro-Comm.)
24. 音声刺激による聴覚ブレイン・コンピュータ・インタフェースの可能性
○田村 潤 (東京農工大)・
鷺沢嘉一 (電通大)・東 広志・森川直樹・
田中聡久 (東京農工大)
25. 発話に伴う特徴を用いたマルチモーダル生体認証手法に関する検討
○佐用 敦・梶川嘉延・棟安実治 (関西大)
26. 人体伝搬信号による個人認証の研究—lvs1 SVM 導入による性能改善—
○中西 功・曾谷勇太・稲田高志・
李 仕剛 (鳥取大)

SIP(8) (14:50~16:30)

27. Convergence Analysis of G-NPAST Algorithm for Extracting the First Principal Generalized Eigenvector
○Tuan Duong Nguyen・Isao Yamada (Tokyo Inst. of Tech.)
28. Mixed Trigonometric Interpolation Techniques for Fast and Stable Algebraic Phase Unwrapping
○Daichi Kitahara・
Isao Yamada (Tokyo Inst. of Tech.)
29. 協調カーネル適応フィルタを用いた太陽光発電量の短時間先予測
○米田悠一郎・田中聡久 (東京農工大)
30. 多カーネル適応フィルタの性能に関する一検討

○石井隆一郎・湯川正裕 (新潟大)

◆IEEE Signal Processing Society Japan Chapter 共催
☆CAS 研究会

【問合先】

川本高司 (日立)
TEL [042] 323-1111 内線 4427
E-mail: takashi.kawamoto.hv@hitachi.com

◎回路とシステム研究専門委員会では、研究会の振興を目的として「回路とシステム研究会学生優秀発表賞」を制定しました。優秀な学生発表は、3月の総合大会にて表彰致しますので、奮って申し込み・投稿をお待ちしております。受賞資格は回路とシステム研究会で御自身で発表され、かつ予稿にて第一著者の IEICE 学生会員 (申込み中でも可) の方です。詳しくは幹事までお問合せ下さい。

☆SIP 研究会

【問合先】

湯川正裕 (新潟大)
TEL & FAX [025] 262-7549
E-mail: yukawa@eng.niigata-u.ac.jp

☆CS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4月19日(木), 20日(金) 石垣島官公労八重山会館〔締切済〕
テーマ: サービス品質, クラウド, SDN (Software-Defined Network), コンテンツ配信, 一般

【問合先】

島田達也 (NTT アクセスサービスシステム研究所)
TEL [046] 859-2275, FAX [046] 859-5513
小崎成治 (三菱電機)
E-mail: kanji2011@csken.org

◎最新情報は、CS 研究会ホームページを御覧下さい。
<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>

——東海支部における開催——

★ヒューマンコミュニケーション基礎研究会 (HCS)

専門委員長 竹内勇剛 副委員長 上杉 繁・渡辺昌洋
幹事 伊藤京子・松田昌史
幹事補佐 渡邊伸行・林 勇吾・井上智雄

日時 3月5日(月) 10:30~18:45
6日(火) 9:00~16:45

会場 ホテルウェルシーズン浜名湖 (浜松市西区館山寺町 1891.
<http://wellseason.jp/html/access/index.html> TEL [053] 487-1111)

議題 『身体, あそび, コミュニケーション』及びコミュニケーション一般

5日午前 あそび①

1. じゃんけんにおける行動の同期と身体相互行為
細馬宏通 (滋賀県立大)
2. 母子の身体接触を伴う遊びにおける動作と発話の時系列分析
○百瀬桂子・根ヶ山光一・石島このみ・菊池英明・
菅田雅彰・市川 熹 (早大)
3. 母子の身体接触遊びにおける行動の時系列分析—くすぐり遊びを中心に—
○石島このみ・根ヶ山光一・百瀬桂子 (早大)

5日午後 招待講演

4. [招待講演] 音楽人形遣いと身体性

○吉田勘彌 (人形遣い)・森田寿郎 (慶大)

あそび②

5. サルの社会的遊びにおける「遊び」 島田将喜 (帝京科学大)
6. 遊びの種類別にみる子どもを惹きつける要素の検証

太田晶子 (札幌市大)

7. Pseudo-Haptics によるゲーム用インタフェースにおける運動
ならびに筋電図の同時解析 ○青木広宙 (広島市大)・
追坂則弘・松本浩伸・平田正幸・追坂明美・内田泰則・
吉野智昭 (追坂電子機器)・古川 亮 (広島市大)

コミュニケーション (基礎) ①

8. 身体表現の共振ダイナミクス—手合わせ表現の共創における
場の働きについて— ○三輪敬之・渡辺貴文・
板井志郎 (早大)・西 洋子 (東洋英和女学院大)
9. 行為の創出可能性と $1/f$ ゆらぎ ○板井志郎・
三輪敬之 (早大)

10. 直接対面はポジティブな表情表出を促進する

○石田彩夏・上田祥行・布井雅人・吉川左紀子 (京大)

11. 欺瞞時に、生じる感情が非言語的行動の変化に及ぼす影響—
顔面表情に着目して— ○朴 喜静・大坊郁夫 (阪大)

6 日午前 コミュニケーション (技術) ①

1. 自己アバタを対面合成した実映像対話システムの提案
○小林亜由美・高田友寛・石井 裕・渡辺富夫 (岡山県立大)
2. テキストチャットを用いた留学生のための日本語ライティン
グ学習支援システム ○董 辰・村田和義・
渋谷 雄 (京都工繊大)
3. ビデオ通信環境における対人印象の規定因に関する探索的実
験研究—第三者に対する映像呈示と音声呈示の比較—

○松田昌史 (NTT)・八重樫海人・大坊郁夫 (阪大)・
三上 弾・熊野史朗・大塚和弘・大和淳司 (NTT)

コミュニケーション (技術) ②

4. 映像による仮想的な身体から与えられる音声指示に基づくア
ドレス先の推定 ○兵藤幸与・小暮 悟・竹内勇剛 (静岡大)
5. 遠隔地コミュニケーションにおける非言語行動表出と他者か
ら受ける印象の関連 ○八重樫海人 (阪大)・
松田昌史 (NTT)・大坊郁夫 (阪大)
6. 遠隔2者間共食コミュニケーションにおける食事映像の有無
の効果 ○古川大智・井上智雄 (筑波大)

6 日午後 コミュニケーション (基礎) ② (12:45~)

7. 2者間会話におけるパーソナリティ認知と自己の表出との関
連 ○松山早希・大坊郁夫 (阪大)
8. 小集団の問題解決場面におけるコミュニケーション行動と対
人認知との関係(2)—コミュニケーション行動と対人関係—
○藤原 健・大坊郁夫・松山早希 (阪大)

9. インディアンポーカーにおける対戦者の顔方向の分析

○渡邊榮治 (甲南大)・尾関孝史 (福山大)・
小濱 剛 (近畿大)

10. 講演における話し手と聞き手のインタラクションの分析

○渡邊榮治 (甲南大)・尾関孝史 (福山大)・
小濱 剛 (近畿大)

コミュニケーション (社会)

11. 死にゆく人へのケア—コラージュを媒体に人生を語ることで
繋がることと体— 古谷スミ子 (阪信愛女学院短大)
12. 表情認知に対するニート・ひきこもりリスクの影響—背景人
物の表情の効果に着目して— ○矢野裕理・
内田由紀子 (京大)
13. 独居高齢者が抱える主観的問題とその要因

○濱口菜々・朝井大介・安部伸治・浅野陽子 (NTT)

14. 高齢の初心者に向けた Web 利用方法のインストラクション
手法に関する検討 ○橋本 遼・渡辺昌洋・安部伸治・
浅野陽子 (NTT)

【問合先】

竹内勇剛 (静岡大)

TEL & FAX [053] 478-1455

E-mail: takeuchi@inf.shizuoka.ac.jp

◎最新情報は、HC 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~hcs/>

★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 宇野 亨 副委員長 菊間信良

幹事 山口 良・石井 望 幹事補佐 有馬卓司

日時 3月15日(木) 10:30~16:35

16日(金) 10:00~11:40

会場 熱海市中央公民館視聴覚室 (熱海市中央町 1-25. JR 熱海
駅から車で5分または徒歩15分. <http://www.city.atami.shizuoka.jp/2nd/www/map/c-kchuo.html>)

議題

15 日午前

1. フィードバック誤差に耐性のあるマルチユーザ MIMO のた
めのアンテナ構成に関して ○中道 一・新井麻希・
阪口 啓・荒木純道 (東工大)・
外山隆行 (パナソニックモバイルコミュニケーションズ)・星野正幸 (パナソニック)
2. ウェーブレット変換に基づくシャドウイング生成モデルの提
案 今井哲朗 (NTT ドコモ)
3. 950 MHz 帯マルチポイント型無線電力伝送の実験
○前原大樹・阪口 啓・荒木純道 (東工大)・宮本健宏・
古川 実・白土 正 (日本電業工作)

15 日午後

4. [チュートリアル講演] アンテナの折返し構造を思考する
森下 久 (防衛大)
5. 広帯域信号到来方向推定における送信側空間平滑法の相関抑
圧効果 ○前田恭平・西村寿彦・小川恭孝・大鐘武雄 (北大)
6. 屋外-屋内伝搬環境における人体バス遮蔽モデルに関する検討
○多賀登喜雄 (関西学院大)・今井哲郎 (NTT ドコモ)
7. マルチビームアンテナの総受信電力と MIMO アンテナの通
信容量の関係に関する考察 ○鹿子嶋憲一・武田茂樹・
西村一輝・伊藤耕平 (茨城大)
8. [特別講演] チップ・パッケージ・ボード間協調設計に向け
た実装系 CAE 技術 (口頭発表) 浅井秀樹 (静岡大)

16 日

1. 無線秘密鍵共有システムに対する能動的盗聴法の研究
○藤木雄大・吉田齊史・斎藤隆史・坂井尚貴・上原幸秀・
大平 孝 (豊橋技科大)
2. エスパアンテナの指向性可変性能の素子間隔・周波数特性
○森 翔太・菊池祐樹・高谷侑希・坂井尚貴・上原幸秀・
大平 孝 (豊橋技科大)
3. H 形エスパアンテナ ○高谷侑希・小田康明・菊池祐樹・
森 翔太・坂井尚貴・上原幸秀・大平 孝 (豊橋技科大)
4. CMOS チップ上ダミーメタルフィルの等価異方性媒質定数の
抽出 ○平野拓一・岡田健一・広川二郎・安藤 真 (東工大)

☆A・P 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4月19日(木), 20日(金) 東北大片平さくらホール〔締切済〕テーマ:一般

5月24日(木), 25日(金) アクロス福岡〔3月10日(土)〕
テーマ:一般

6月14日(木) 機械振興会館〔4月10日(火)〕テーマ:一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

石井 望 (新潟大)

E-mail: ap_ac-secretary@mail.ieice.org

★知能ソフトウェア工学研究会 (KBSE)

専門委員長 中谷多哉子 副委員長 松浦佐江子

幹事 阿萬裕久・白銀純子 幹事補佐 樋山淳雄・猿渡卓也

日時 3月15日(木) 13:35~17:05

16日(金) 10:00~13:10

会場 名古屋大学東山キャンパス情報基盤センター4階演習室

(名古屋市千種区不老町, 地下鉄名城線:名古屋大学駅下車すぐ。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/access/>)

議題

15日

- Assurance Case 構築手法 (d*) の適用評価
○猿渡卓也 (名大/NTT データ)・山本修一郎 (名大)
- 保証ケースを用いたサービス提供判断方法の提案
○小林茂憲 (NEC)・山本修一郎 (名大)
- 矩形同士の埋め込み型重ね合わせについての定性空間推論
○小西貴子・高橋和子 (関西学院大)
- 〔招待講演〕 実務に着目した知能ソフトウェア工学の研究と教育
橋本正明 (元九工大)

16日

- 持続的情報連携サービス分析方法論の構築について
山本修一郎 (名大)
- 高速システムプロトタイプ生成ツールと要件定義における活用に関する考察
○萩原 淳・斎藤 忍 (NTT データ)
- 要求と設計の間の属性付き依存関係を利用した見積りリスクの特定
○納富雅人・中谷多哉子 (筑波大)
- ソフトウェアセキュリティ知識体系化に関する研究動向
樋山淳雄 (学芸大)

【問合せ先】

猿渡卓也 (NTT データ)

E-mail: saruwatarit@nttdata.co.jp

○最新の情報は KBSE 研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.sayo.se.shibaura-it.ac.jp/kbse/>

★磁気記録・情報ストレージ研究会 (MR)

専門委員長 吉田和悦

幹事 山田健一郎・根本広明 幹事補佐 稲葉信幸・小出大一

日時 3月16日(金) 13:00~17:00

会場 名古屋大学 IB 電子情報館北棟 8階 IB-081 講義室 (名古屋千種区不老町, JR 名古屋駅より約 20 分, 地下鉄名城線:名古屋大学下車, 3 番出口から徒歩 2 分。 <http://www.engg.nagoya-u.ac.jp/access/access.html> TEL [052] 789-3303

第一種研究会開催案内

岩田 聡)

議題 光記録, 一般

MR-1. 電源断に対する SSD 高信頼化方式の提案

辻村達徳 (三菱電機)

2. 反射型及び透過型を併用したシフト多重記録による大容量ホログラムメモリ

○長尾雄大・大久保海斗・

山本 学 (東京理科大)

MR-3. 二次元磁気記録のための記録媒体モデルの比較に関する研究

○加藤智隆・鎌部 浩 (岐阜大)

MR-4. 磁気記録における情報安定性

○小林 正・

北山達哉・藤原裕司 (三重大)

MR-5. 色素スピン水に関する基礎的研究

○濱口聖士・

高木宏幸・アレクサンダー バリシェフ・中村雄一・

リム パン ボイ・井上光輝 (豊橋技科大)

MR-6. マグノニック結晶のモノリシック化と高性能磁界センシングへの応用

○野田常照・上野智祝・金澤直輝・

高木宏幸・中村雄一・井上光輝 (豊橋技科大)

MR-7. 熱アシスト磁気記録用記録ヘッドの熱解析

○芦澤好人・太田武志・中川活二 (日大)

MR-8. MBE 成長した FePt, FePd グラニューラー膜の構造と垂直磁気異方性

○瀬戸陽介・池田遼太・加藤剛志・

岩田 聡 (名大)

MR-9. 電流磁壁駆動磁性細線デバイスの基本動作に関する研究

○栗野博之・池田浩太郎・兼平冬馬 (豊田工大)

◆映像情報メディア学会; マルチメディアストレージ研究会連催, 電気学会; フォト・スピントロニクス技術調査専門委員会, IEEE Mag. Soc. Nagoya 併催

○研究会終了後, 懇親会を予定していますので御参加下さい。

○最新情報は, MR 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.or.jp/es/mr/jpn/index.html>

——北陸支部における開催——

★画像工学研究会 (IE)

専門委員長 如澤裕尚 副委員長 藤井俊彰・井口和久

幹事 内藤 整・久保田 彰 幹事補佐 浜本隆之・坂幸幸浩

★マルチメディア・仮想環境基礎研究会 (MVE)

専門委員長 苗村 健 副委員長 柳田康幸・遠藤 守

幹事 川本一彦・橋本直己

幹事補佐 井手一郎・蔵田武志・吉田俊介

日時 3月12日(月) 9:30~18:05

13日(火) 9:30~16:40

会場 富山大学工学部五福キャンパス大会議室 (富山市五福 3190。 <http://www.u-toyama.ac.jp/jp/access/gofuku/index.html> TEL [076] 445-6011 堀田裕弘)

議題 五感メディアの品質, コミュニケーションデザイン, 画像符号化, 食メディア, 一般

12日午前 MVE-コミュニケーション (9:30~10:20)

- 超低音速場における対面対話の変容とその活用に関する検討
○馬場 裕・小倉加奈代・西本一志 (北陸先端大)
- 聞き手が話者のパラ言語を調整して自らの意向を反映させる対面コミュニケーションメディア
○田島智宣・小倉加奈代・西本一志 (北陸先端大)

告 23

MVE-顔 (10:30~11:45)

- ニューラルネットを用いた似顔絵自動生成に関する基礎的検討—ニューラルネットの構成法と似顔絵の物理心理的類似性の検討—
○高野 晃・榎本 誠・大谷 淳 (早大)
 - 分析的記憶表象領域における顔記憶の階層的構造—ニューラルネットワークによるデフォルメ似顔絵自動生成システムへの応用—
○榎本 誠・高野 晃・大谷 淳 (早大)
 - Study of Example-based Variations in Virtual Facial Makeup
○Jieun Cho (Waseda Univ.)・Minje Park (Olaworks)・Sang Il Park (Sejong Univ.)・Jun Ohya (Waseda Univ.)
- 12 日午後 MVE-食メディア(1) (12:45~14:25)
- 調理手順に従った撮影対象領域の決定に基づく調理映像を対象としたデジタルカメラワーキング
○兵庫 渉・林 泰宏・野田雅文・出口大輔・井手一郎・村瀬 洋 (名大)
 - 画像・振動音・荷重データを統合的に用いた食材認識
○井上 仁・中村和晃・船富卓哉・橋本敦史・上田真由美・美濃導彦 (京大)
 - 食材画像を用いたモバイルレシピ提案システム
○丸山拓馬・秋山瑞樹・柳井啓司 (電通大)
 - 電気味覚の応用による食メディア開発
○中村裕美 (明大)・宮下芳明 (明大/JST)

MVE-知覚 (14:35~16:15)

- 両眼網膜像差による相対距離知覚—近接条件と非近接条件の比較—
○松田修平・石井雅博 (富山大)
- 能動的動作が二義的運動知覚に及ぼす影響
○中村大志・石井雅博 (富山大)
- 運動知覚における両眼・単眼観察の比較
○横山光太郎・石井雅博 (富山大)
- 遠近調節が絶対距離知覚に及ぼす影響
○大上戸智之・石井雅博 (富山大)・佐藤雅之 (北九州市大)

MVE-映像(1) (16:25~18:05)

- ニュース映像中の同一シーン検出のための領域別照合手法の検討
○熊谷はるか・道満恵介・出口大輔・井手一郎・村瀬 洋 (名大)
- 隣接ショット間の連続性を利用したニュース映像からのスピーチショット抽出
○熊谷章吾・道満恵介 (名大)・高橋友和 (岐阜聖徳学園大)・出口大輔・井手一郎・村瀬 洋 (名大)
- ユーザ投稿型動画共有サイトへの広告挿入タイミング決定手法
○岡安優弥・濱川 礼 (中京大)
- 未校正多視点カメラ間の同時観測軌跡を利用した対象追跡手法の検討
○丸谷宜史・間瀬健二 (名大)

12 日午後 IE-知覚 (12:45~14:25)

- 多視点裸眼立体ディスプレイにおける符号化劣化の知覚特性
○王 龍・柴田啓司・稲積泰宏・堀田裕弘 (富山大)
- 前後方向の運動視差による奥行き知覚
○藤井 稔・石井雅博 (富山大)
- 8 視点レンチキュラレンズ方式を用いた 3DCG 映像のカメラ間隔と視点数による画質評価
○河畑則文・柴田啓司・稲積泰宏・堀田裕弘 (富山大)
- 色情報を用いた Audio-Visual コンテンツの QoE 客観評価モデル
○佐藤雅治・○辻 翔太郎・柴田啓司・稲積泰宏・堀田裕弘 (富山大)・杉本 修・内藤 整 (KDDI 研)

13 日午前 MVE-インタフェース(1) (9:30~11:10)

- デザインワークに 3 次元空間は不要か?—新概念「実物大+実操作可能」に基づく 3D スケッチシステム—

- 田野俊一・山本伸也 (電通大)・岩田 満 (都立産技高専)・市野順子・橋山智訓 (電通大)
- 拡張現実感における視覚刺激を利用した上肢への触覚提示手法に関する一考察
○新島有信・小川剛史 (東大)
- ピアノ独習の動機づけを目的とした「緩い連帯感」をもたらす電子楽譜“BondScore”
○森 郁彌・西本一志・小倉加奈代 (北陸先端大)
- 階層的マルチビューストリーミングを用いた多視点映像視聴インタフェースの検討
○間瀬健二・藤井俊彰 (名大)・川本哲也 (中京 TV)・丸谷宜史 (名大)

MVE-光学・画像 (11:20~12:35)

- 可視光通信プロジェクトの通信路における結像光学系の検討—位置情報を埋め込んだ映像の空中像提示とプロジェクト投影—
○深澤尚史 (東大)・前川 聡 (NICT)・苗村 健 (東大)
- 複合現実感展示システム MRsionCase における多層空中像のための実像光学系の検討
○金ハンヨウル (東大)・前川 聡 (NICT)・苗村 健 (東大)
- スパース正規化によるショースルー除去と GPU 高速化
○野口喜実・高木章洋・全 炳東 (千葉大)・酒井智弥 (長崎大)

13 日午後 MVE-食メディア(2) (13:35~15:15)

- 高次脳機能障害者のための遠隔調理リハビリテーションにおける気づき支援
○佐野陸夫・久保仁志・柿 雅子・宮脇健三郎 (阪工大)・米村俊一 (NTT)・大出道子 (阪府立障がい者自立センター)
- 調理動作認識を用いた高次脳機能障害リハビリ支援システムの提案
○宮脇健三郎 (阪工大)・米村俊一 (NTT)・佐野陸夫 (阪工大)
- 大皿料理を囲む共食者間の相互的インタラクションを引き出す食卓コミュニケーション促進ツール“GiantCutlery”
○田中唯太・小倉加奈代・西本一志 (北陸先端大)
- 食材管理のための荷重特徴を用いた食材同定
○加茂田玲奈・上田真由美・船富卓哉・飯山将晃・美濃導彦 (京大)

MVE-映像(2) (15:25~16:40)

- 室内における全周囲映像投影のための幾何補正手法の提案
○福山廣相・橋本直己 (電通大)
- IBR テレプレゼンスのための提示映像評価に基づく画像獲得手法
○田中佳樹・大倉史生 (奈良先端大)・堀 磨伊也 (鳥取大)・神原誠之・横矢直和 (奈良先端大)
- 環境変化に適應する映像投影手法“Adaptive Image Projection”
○渡邊 暁・橋本直己 (電通大)

13 日午前 IE-映像 (9:30~11:10)

- 部分領域の尤度を併用したサッカー選手の追跡法
○石塚悟大・千種康民 (東京工科大)・服部泰造 (東京国際大)・富田光博 (日本ダイミックスシステム)
- 映画の文法に基づく対話シーン検出の検討
○秦 拓郎・林 貴宏 (新潟大)
- 学習支援や授業ふり返りのための板書レクチャーの簡易コンテンツ化
○畠田 聡・東野 豪 (NTT)・今野文子・三石 大・早川美徳・静谷啓樹 (東北大)
- 動き補償残差信号に対する方向性スキャンを用いた切替型 1 次元変換方式
○河村 圭・吉野知伸・内藤 整 (KDDI 研)

13 日午後 IE-画像, MVE-インタフェース(2)

- (13:35~15:05)
19. 図形の線対称性を用いた輪郭線補完
○植木峻介・

林 貴宏 (新潟大)

20. 服飾画像マイニングのための衣類領域からの色情報抽出

○相田 優・柳井啓司 (電通大)・柴原一友・藤本浩司 (ソウル)

21. 空間への情報重畳のための方向依存 web 表示システムの基礎検討

○速水友里・赤塚大典・寛 康明 (慶大)

22. AtlasScape: 紙とスマートフォンの接触による情報重畳の提案と展示支援への応用

○田代俊太郎・山岡潤一・

寛 康明 (慶大)

☆IE 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4月23日(月) 成蹊大〔締切済〕テーマ:画像処理・符号化及び一般

5月17日(木), 18日(金) 名工大〔3月5日(月)〕テーマ:医療における多次元大規模データ解析

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

内藤 整 (KDDI 研)

E-mail: ie-kanji2011@mail.ieice.org

☆MVE 研究会

【問合先】

遠藤 守 (中京大)・川本一彦 (千葉大)・橋本直己 (電通大)

E-mail: mve-apply2011@mail.ieice.org

TEL & FAX [042] 443-5345

— 関西支部における開催 —

★マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究会(EMM)

専門委員長 馬場口 登 副委員長 越前 功・西村 明

幹事 新見道治・西村竜一 幹事補佐 青木直史・日置尋久

日時 3月16日(金) 9:00~18:00

会場 大阪大学吹田キャンパス大学院情報科学研究科 1階

A110号室(吹田市山田丘1-5. <http://www.ist.osaka-u.ac.jp/japanese/access/index.html> 馬場口 登/吉田真紀)

議題 画質・音質評価, 知覚・認知メトリクス, 人間視聴覚システム, 一般

1. 情報ハイディングと画質改善法を用いた JPEG カラー画像の圧縮効率の改善

○中野史也・山脇和美・野田秀樹・

新見道治 (九工大)

2. 副音響信号のハイディング機能をもたせた音楽電子透かし技術—ゲンコード Mark for COPY PROTECT—

茂出木敏雄 (大日本印刷)

3. 音声合成を用いた秘話通信方式

木幡 稔 (千葉工大)

4. デジタル画像取引システムにおけるプライバシー保護と著作権管理のための画像分割の一手法

○仙石 祐・

日置尋久 (京大)

5. 観察者の権限に応じたプライバシー保護映像の配信手法

○福岡直也・伊藤義道・馬場口 登 (阪大)

6. 可逆的情報ハイディングを利用した JPEG 画像のプライバシー保護

○榎谷冬樹・新見道治・野田秀樹 (九工大)

午後 (13:30~)

7. [招待講演] 感動評価尺度による音楽コンテンツの価値評価

○大出訓史・安藤彰男 (NHK)・谷口高士 (阪学院大)

8. SIFT 特徴点を用いた幾何学的攻撃に耐性のある静止画像向け電子透かしの研究

○魏 娜・山口和彦 (電通大)

9. スペクトル拡散型電子透かしにおける焼きなまし法による復号の性能評価

○寺西直緒・川村正樹 (山口大)

10. 動画中の物体の移動量に着目したなめらかな時間短縮手法

○宇佐美 寛・濱川 礼 (中京大)

11. 標準化周波数の変更によるオーディオトリックアートの可能性

青木直史 (北大)

12. 色時間変調を用いたアンビエントコード

○井上 透・

栗山 繁 (豊橋技科大)

13. 組み込み機器における効果的な情報ハイディング手法の検討

○中尾 慧・大澤昌弘・板屋修平・熊木武志・

藤野 毅 (立命館大)

◎研究会終了後,懇親会を予定していますので,是非御参加下さい。

【問合先】

新見道治 (九工大)

TEL & FAX [0948] 29-7724

E-mail: niimi@mip.ces.kyutech.ac.jp

★集積回路研究会 (ICD)

専門委員長 吉本雅彦 副委員長 山村 毅

幹事 鈴木弘明・松岡俊匡

幹事補佐 竹内 健・渡辺 理・土谷 亮

日時 3月26日(月) 10:00~18:30

会場 大阪大学吹田キャンパス銀杏会館(吹田市山田丘2-2. 大

阪モノレール彩都線:阪大病院前駅から徒歩約10分または阪

急千里線:北千里駅から徒歩約30分. [http://www.office.](http://www.office.med.osaka-u.ac.jp/icho/icho-jp.html)

[med.osaka-u.ac.jp/icho/icho-jp.html](http://www.office.med.osaka-u.ac.jp/icho/icho-jp.html) TEL [06] 6879-7792

松岡俊匡)

議題 最先端の脳科学と集積化技術の融合

1. 区分線形振動子モデルの集積化実装と位相リセット制御への応用

○中田一紀 (九大)・佐藤能臣 (九工大/理研)・

松岡清利 (九工大)

2. MEMS 混載 LSI に適した高耐圧容量測定回路

○児玉和俊・池田 誠 (東大)

3. [招待講演] 埋植イメージングデバイスによる脳内神経活動計測

○太田 淳・小林琢磨・野田俊彦・笹川清隆・

徳田 崇 (奈良先端大)

午後

4. [招待講演] 脳神経科学とブレインマシンインタフェース

川人光男 (ATR)

5. [招待講演] 脳表脳波を用いた BMI の臨床応用—重症神経難病患者支援システムの開発—

吉峰俊樹 (阪大)

6. [招待講演] 脳センサのデータ伝送方式

吉田 毅 (広島大)

7. [招待講演] 無線型小型脳波センサの開発及びその睡眠判定システムへの応用

宮田愛子・香川敏也・小出洋資・

藤田洋子・三井利男・井上敏範・○生駒京子 (プロアシスト)

8. [パネル討論] 脳科学と半導体産業の架け橋

オーガナイザ: 吉田 毅 (広島大)

モデレータ: 太田 淳 (奈良先端大)

パネリスト: 川人光男 (ATR)・吉峰俊樹 (阪大)・

益 一哉 (東工大)・鈴木隆文 (東大)・

生駒京子 (プロアシスト)

◆IEEE SSCS Japan/Kansai Chapter 共催

◎研究会終了後,懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆ICD 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4月23日(月), 24日(火) つなぎ温泉清温荘(岩手県)〔締切済〕
テーマ:メモリ(DRAM, SRAM, フラッシュ, 新規メモリ)技術

5月28日(月)~30日(水) 北九州国際会議場〔未定〕
テーマ:LSIとシステムのワークショップ2012

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

松岡俊匡(阪大)
TEL & FAX [06] 6879-7792
E-mail: matsuoka@eei.eng.osaka-u.ac.jp

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 山田敬嗣 副委員長 榮藤 稔・大町真一郎
幹事 玉木 徹・藤吉弘巨 幹事補佐 飯山将晃・関 真規人

★ヒューマン情報処理研究会 (HIP)

専門委員長 大西 仁 副委員長 金子寛彦・安藤英由樹
幹事 梅村浩之・洪井 進
幹事補佐 和田有史・清河幸子・齋藤晴美

日時 3月29日(木) 9:30~17:50
30日(金) 9:00~16:20

会場 神戸大学工学部本館3階 C3-302 講義室及び5W-301 講義室
(神戸市灘区六甲台町1-1. 市バス:JR六甲道駅(約15分), 阪急六甲駅(約10分)より神戸市バス36系統「鶴甲団地行」, 「鶴甲2丁目止まり行」に乗り, 神大本部工学部下車徒歩5分. タクシー:JR六甲道駅より約10分, 阪急六甲駅より約5分. <http://www.kobe-u.ac.jp/info/access/rokko/rokkodai-dai2.htm> TEL [078] 803-6226 有木康雄)

議題 人の視聴覚情報処理とPRMUの接点

29日午前 一般セッション1 (9:30~10:30)

1. A Novel Image Feature Extraction Approach Using Enhanced Edge Information ○Yinan Wang・Nuo Zhang・Toshinori Watanabe・Hisashi Koga (Univ. of Electro-Comm.)

2. ラプラシアンフィルタを用いたSIFTの高精度化に関する一検討 井上俊明 (パソナ)

一般セッション2 (9:30~10:30)

3. 両眼視差と運動視差による面再構成能力の比較 ○白岩 史・林 武文 (関西大)

4. 異なる奥行き面に呈示された視覚情報の知覚的効果 ○瀬川かおり・岡嶋克典 (横浜国大)・三浦弘雅・新井正敏 (カルソニックセイ)

テーマセッション1 (10:40~12:10)

5. 瞳孔径計測と視線検出による人物の内部状態推定に関する研究 ○江口晴香・釘田洋平・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦 (鹿児島大)

6. 低解像度可視光目画像を用いたモデルベース視線推定手法 ○福田 崇 (早大)・山名早人 (早大/NII)

7. 携帯デバイス操作のための頭部姿勢推定を用いた視線検出手法の検討 ○竹内尚也・高橋裕樹 (電通大)

一般セッション3 (10:40~12:10)

8. Fast Pedestrian detection using LBP-based patterns of oriented edges ○Ahmed Boudissa・Joo Kooi TAN・

Hyoungeop Kim・Seiji Ishikawa (Kyushu Inst. of Tech.)

9. 部位スコアマップ統合による隠れにロバストな人体検出 ○木下航一 (パソナ)・村瀬 洋 (名大)

10. A hybrid mobile-fixed surveillance system, a new solution for public security—Case study: abandoned objects' owners alert system— ○Keita Masui (Osaka Univ.)・Minh-Son Dao (UNITN)・Noboru Babaguchi (Osaka Univ.)

29日午後 テーマセッション2 (13:40~15:10)

11. 視覚パターンの複雑さの操作が分裂錯覚に与える影響 ○竹島康博・行場次朗 (東北大)

12. 動く錯視の計算視覚モデルによる視覚シミュレーション ○本郷香織・守田 了 (山口大)

13. Comparing the Roles of Reason, Emotion and the Physical Body in Decision Making ○Hirokazu Usui・Ian Frank (Future Univ. Hakodate)

一般セッション4 (13:40~15:10)

14. 視線計測を用いたグラフィックアウトの視認性評価 ○大森崇弘・白山 晋 (東大)

15. 隠れマルコフモデルによる眼球運動情報を用いた回答正誤予測の検討 ○高橋直也・中山 実 (東工大)

16. 照明刺激環境下のくつろぎ感に関する心理生理学的研究 ○中村 透・上垣百合子・藤原ゆり・奥谷晃久・山本松樹 (パソナ)・長田典子 (関西学院大)

サーベイセッション (15:20~16:10)

17. [サーベイ論文] 人間の視覚的注意の計算モデル ○木村昭悟 (NTT)・米谷 竜 (京大)・平山高嗣 (名大)

一般セッション5 (16:20~17:50)

18. 視聴覚情報の非同期が音量知覚に与える影響(2) ○大西 仁 (放送大)・望月 要 (帝京大)

19. 口動を編集した発話映像による音声聞き取りへの影響 ○遠藤浩幸・林 大作 (千葉工大)・望月 要 (帝京大)・大西 仁 (放送大)・中村直人 (千葉工大)

20. Utterance Domain Selection Using Multimodal Behavioral Information ○Xiang Zuo (Kyoto Inst. of Tech.)・Naoto Iwahashi (NICT)・Mikio Nakano・Kotaro Funakoshi (HRI-JP)・Natsuki Oka (Kyoto Inst. of Tech.)

一般セッション6 (16:20~17:50)

21. 第15回PRMU研究会アルゴリズムコンテスト実施報告「勝ったのは誰だっ!—じゃんけんの勝敗判定—」

○近藤一晃・中村裕一 (京大)・山崎翔太 (早大)・原田真秀 (立命館大)・田邊 健・水流弘達・佐々川雄貴・山桐靖史 (筑波大)・辻 亮弥 (神戸大)・山本 剛 (阪府大)

22. An approach of how "●" Communication System's Effect on Users' Self-Disclosures during Computer Mediated Communication ○Li Jen Chen・Jun Ohya (Waseda Univ.)・Shunichi Yonemura (NTT)・Yukio Tokunaga (Shibaura Inst. of Tech.)

23. コンポーネント・ツリーを活用した文書画像処理方式 ○武部浩明・堀田悦伸 (富士通研)

30日午前 一般セッション7 (9:00~10:30)

1. 全天周型視聴覚複合現実体験空間とその基幹ソフトウェア ○鈴木翔伍・木村朝子・柴田史久・田村秀行 (立命館大)

2. 市街地構造物への拡張現実型画像情報提示手法 ○内山寛之・出口大輔・井手一郎・村瀬 洋 (名大)・川西隆仁・柏野邦夫 (NTT)

3. 車載カメラ映像の過去との時空間差分による不特定障害物検出に関する検討 ○久徳遙矢・出口大輔(名大)・高橋友和(岐阜聖徳学園大)・目加田慶人(中京大)・井手一郎・村瀬 洋(名大)
- 一般セッション 8 (9:00~10:30)
4. Kinect を用いた 3 次元疎テンプレート追跡による人物姿勢追跡 ○四宮洋平・尺長 健(岡山大)
5. Object Tracking Using Kinect and its Application in Tracking Dynamical Behaviors of Botanical Tree Leaves Khanh N. Do・○Jun Ohya (Waseda Univ.)
6. 複数パンチルトカメラによる高解像度 3 次元映像撮影システム ○藤根成暢・浮田宗伯・萩田紀博(奈良先端大)
- テーマセッション 3 (10:40~12:10)
7. 両眼眼球運動を伴う遠隔カメラによる 3D 視覚環境 ○守田 了・石津 拓(山口大)
8. ThumbPop: 注目物体を強調した疑似立体サムネイル生成 ○新井啓介・武井宏将(早大)・山名早人(早大/NII)
9. バーチャルリアリティ技術を用いた映像例示型検索の性能評価 ○白浜公章・河村智美・上原邦昭(神戸大)
- 一般セッション 9 (10:40~12:10)
10. 人間の色知覚特性に基づいた色の類似度の定義に関する研究 ○張 英夏・中嶋正之(東工大)
11. カラー画像の品質評価に関する検討 ○泉 直孝・中矢知宏・河嶋和美・黒木修隆・廣瀬哲也・沼 昌宏(神戸大)
12. 色相平面とポアソン方程式を用いた色ずれの少ない陰影除去 ○小橋喬之・松川 徹・佐藤洋一(東大)
- 30 日午後 一般セッション 10 (13:40~15:10)
13. 発話行動及び同時性判断に見られる DAF 順応による時間的再較正 ○山本浩輔・川畑秀明(慶大)
14. 顔の主観的魅力評価における絶対的価値と相対的価値の脳内表象 ○中村航洋・川畑秀明(慶大)
15. 読唇に有効な顔モデルの検討 ○韓 リャン・齊藤剛史(九工大)
- 一般セッション 11 (13:40~15:10)
16. 多視点動画画像処理を用いた情景識別に関する研究 ○坂本竜次・佐藤公則・鹿嶋雅之・渡邊 睦(鹿児島大)
17. Quantification of Blur and Its Applications Hiroyuki Hase (Univ. of Fukui)
18. 映像コンテンツを対象としたショット情報に基づく登場人物の自動抽出法 ○鹿又広行・清水郁子(東京農工大)
- 一般セッション 12 (15:20~16:20)
19. 胎児手術支援システムのための内視鏡画像処理による胎児の口の検出法の基礎的検討 ○謝 天亮・徐 榮・大谷 淳・張 博(早大)・佐藤嘉伸(阪大)・藤江正克(早大)
20. 歪みの補正を目的とした補助線入り二次元コードとその復号方式の提案 ○川上雄大・伊藤拓也・澤井陽輔・小野智司・川崎 洋・中山 茂(鹿児島大)
- 一般セッション 13 (15:20~16:20)
21. Discrimination of Unknown Objects from Known Objects Using Multimodal Information ○Yuko Ozasa・Yasuo Arika (Kobe Univ.)・Naoto Iwahashi (NICT)・Mikio Nakano (HRI-JP)
22. A Cone Based Electromagnetic 3D Ultrasound Calibration ○Rong Xu・Jun Ohya・Bo Zhang (Waseda Univ.)・

Yoshinobu Sato (Osaka Univ.)・Masakatsu G. Fujie (Waseda Univ.)

☆PRMU 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

・5月17日(木), 18日(金) 名工大 [3月5日(月)]

テーマセッション: 医療における多次元大規模データ解析 (PRMU, MI, IE 研究会共催)

医療における画像データは, X線CT, MRI, 超音波, 核医学画像など様々の異なる方法で計測された物理特性を反映しており, 生体を知るための豊富な情報を含んでいます. 人体の広い範囲を1mm以下の分解能で記録することや, 空間+時間の4次元の計測も可能であり, そのデータ解析方法には工夫の余地が多分に残されています. 画像には診断結果という明確なカテゴリが付属することが多く, 画像処理, パターン認識の応用先としても古くから盛んに研究されています.

最近では, 大量に収集された医用画像を用いて生体の完全理解を目指した「計算解剖学」というプロジェクトも進行しています. 膨大な個体数の画像データに基づき個体差のある解剖構造を統計数的に記述し, それを各患者画像の人体構造知識抽出に利用することで, 画像診断・治療技術の高度化・医学教育などに貢献する, 情報工学, 数学, 医学を横断したプロジェクトです.

今回, PRMU, MI, IE 研究会では, このような医療における多次元大規模データの解析についての最新動向を議論するためのテーマを企画致しました. 多種・多様・多量の医用画像を解析するための基盤技術, 応用研究についての演題を募集致します. テーマ企画として, 多次元画像の統計解析に関する最新動向の特別講演, 医療画像解析と治療に関するトップカンファレンスである MICCAI で議論されている研究の紹介を予定しております.

なお, テーマ以外の論文を集めた一般セッションも開催致しますので, こちらへの御投稿もよろしくお願い申し上げます.

PRMU 研究会テーマ担当: 目加田慶人(中京大)・

高橋正樹(NHK 技研)・労 世竈(おもん)・

栄藤 稔(NTTドコモ)・大町真一郎(東北大)

・6月29日(金), 30日(土) 早大 [4月6日(金)]

テーマセッション: 自然言語とパターン認識の境界 (PRMU, NLC 研究会共催)

文書や画像の内容理解, 音声認識や Web サービスからもたらされる大量の言語情報からの知識抽出など, パターン認識と言語処理との統合の必要性は近年ますます高まっています. 例えば, 文書理解の観点からは, 大量のテキストと, 図表, 写真, 挿絵などとの意味的関係を認識することが求められています. パターン認識の観点からは, 大量に収集・蓄積されたメディア情報から価値ある情報を抽出したり選択したりするために, テキスト処理も援用した意味処理への期待が高まっています. 更に, ヒューマンインタフェースにおいても, 言語としての音声対話だけではなく, これと同期した人間の顔や表情, 身振りや手振りを認識することが望まれています.

このように, 実世界のデータに対する高度な処理を実現する上で, パターン認識と言語処理との統合は避けて通れないテーマであると考えられます. これには, 個々の要素技術の追求はもとより, 情報やアルゴリズムの統合のための視点や抽象度, 情報や意味の表現方法, 両者の認識過程でのインタラクションの実現といった課題を解決するため, 新しい手法やアルゴリズムが必要です. また, 膨大なデータが利用可能になりつつあることから, 大量の情報から効率良く必要な知識を抽出するための新しい理論や基盤に関する研究も必要であると考えられます.

このような観点のもとに、自然言語とパターン認識の両分野の境界の領域から研究の新しい発展の方向を見いだすべく、PRMU 研究会と NLC 研究会の共催で、「自然言語とパターン認識の境界」のテーマセッションを企画致しました。研究発表のほか、テーマに関する特別講演や討論なども企画しております。マルチメディアデータの意味理解や構成要素の抽出・解析、関連するインタフェース、大量のテキストデータを対象とするパターン認識技術など、様々な話題を期待しております。また、本テーマセッションの他に一般セッションの発表も受け付けますので、多数の御投稿、御参加をお待ち申し上げます。

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

PRMU 研究会幹事宛

E-mail : prmu-kanji@mail.ieice.org

——四国支部における開催——

★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 中村直人 副委員長 宮寺庸造

幹事 小尻智子・渡辺健次 幹事補佐 森田裕介

日時 3月10日(土) 9:50~17:00

会場 香川高等専門学校詫間キャンパス (三豊市詫間町香田551. <http://www.kagawa-nct.ac.jp/prospectus/accessmap/access.html> 宮武明義)

議題 主体的学習支援環境／一般

午前 (A) (9:50~13:30)

1. テスト駆動型開発手法を用いた Java プログラミング学習システムでの誤りコード指示機能の実装 ○福山裕輝・船曳信生・中西 透・渡邊 寛・天野憲樹 (岡山大)
2. Java プログラミング学習支援システムの穴埋め問題機能の拡張と授業への適用 ○伊永洋輔・船曳信生・中西 透・渡邊 寛・天野憲樹 (岡山大)
3. C プログラミング演習のための e ラーニングシステムの試作 ○篠原義和・宮武明義 (香川高専)
4. ボードゲームの戦略プログラミングを題材とした Java 演習支援一着手確認モジュールの導入と大会支援サーバの GUI の改良 ○山田航平・富永浩之 (香川大)
5. 情報視覚化を活用したオブジェクト指向プログラミング教育支援システムの設計と実装 ○大城正典・永井保夫 (東京情報大)
6. プログラミング言語教育用 Web プレゼンテーションの作成・編集ツールの開発 ○上西秀和・室田真男 (東工大)

午後 (A) (13:30~16:30)

7. ネットワーク学習支援を目的とした経路制御シミュレータとその改善状況 ○川西千晶・堀 幸雄・今井慈郎 (香川大)
8. ネットワーク技術学習のためのネットワーク図の多角的な表示方法の検討 ○菊谷太郎・孫 一・柏木治美・大月一弘 (神戸大)
9. Web を用いたプレゼンテーション・スキルアップ支援システム—ユーザ間の相互評価と発話音声の自動評価による学習支援— ○原田和樹・伊輪美嬉・和田守美穂 (松江高専)
10. プレゼンテーション・リハーサルにおけるレビューの指摘を収集・整理・検討するための議論支援システム

- 徳永勝也・岡本 竜 (高知大)・柏原昭博 (電通大)
11. 話題構造推定と作成者意図との矛盾点検出に基づいたスライド作成支援 ○山添文寛・小尻智子 (関西大)
12. 複数のプレゼンテーション・リハーサル結果を比較検討するためのデータ閲覧方法 ○白山裕美子・岡本 竜 (高知大)
13. 部品間の包含関係を考慮したカスタマーレビューからの商品 PR エピソードの抽出 ○岡 祥満・小尻智子 (関西大)
14. 大学生が作成したハンドアウトの有用度に応じた書き込みの検討 ○足立真乙・中山 実 (東工大)・梶井芳明 (学芸大)

午前 (B) (10:00~13:30)

15. ブレンド型授業の設計支援システムの利用評価 清水隼人・○宮地 功 (岡山理科大)
16. 眼球運動測定による e ラーニング学習者の主観難易度推定 ○繁田亜友子・濱本和彦・野須 潔 (東海大)
17. 能動的インターフェイスに学習フィードバック機能を有する物理 e-learning 教材の開発と評価 ○岡崎雄祐・室田真男 (東工大)
18. ライフログを活用した英会話学習支援システムの開発と評価 ○仲谷佳恵・室田真男 (東工大)
19. 英語長文読解学習のためのクロスワード・パズル自動生成手法 ○西 勇樹・小尻智子 (関西大)
20. 問題間関係への気づきを促進する数学学習支援システムの構築 ○野上裕介・小尻智子 (関西大)

午後 (B) (13:30~17:00)

21. グラフ理論ライブラリ Arena の構築と授業への適用 ○丸岡将大・松下浩明 (香川高専)
22. 確率グラフィカルモデルを用いた姿勢判別手法の提案及び作業姿勢分類への応用 ○岡本 勝・赤井悠子・松原行宏 (広島市大)
23. 電子棚札による顔認証機能付き出席管理システム ○岡 京亮・菱田隆彰・坂本将暢・中村栄治 (愛知工大)
24. iPad を用いた英語学習支援システムの開発 ○山下祐樹・高城秀之・森 和憲 (香川高専)
25. すきま学習におけるスマートフォン利用可能性及び書籍・レジメ利用との比較 ○松島広樹・永岡慶三 (早大)
26. モバイル端末を用いたウォークラリー型地形図学習支援システムの開発 ○福田貴昭・田中久治・渡辺健次・岡崎泰久 (佐賀大)
27. 周辺のトンボ情報共有機能を備えたトンボ図鑑 iOS アプリの開発 ○佐藤之彦・田中久治・渡辺健次・岡崎泰久 (佐賀大)
28. 拡張現実感を用いたタイピングスキル学習支援環境の構築 ○辻本 進・曾我真人・瀧 寛和 (和歌山大)
29. データグローブを用いたリング皮むき学習支援環境の設計と構築 ○太田沙織・曾我真人・瀧 寛和 (和歌山大)

午前 (C) (10:00~13:30)

30. 日本とタイにおける携帯電話の絵文字認識相違 ○塗木京平・ソンムアン ポクボン・永岡慶三 (早大)
31. 集合知プログラムと非出題リストの組み合わせによる、練習問題出題機能 飯高敏和 (熊本学園大)
32. オープンソース・ソフトウェア利用マニュアル管理システムの開発と大学院演習への適用 村上幸一 (香川高専)・李 田財・○船曳信生・野上保之 (岡山大)
33. 読みの困難を持つ生徒に対応した文章提示システムの評価—漢字なし文章における読み困難の低減効果— ○村山慎二郎・青木恭太 (宇都宮大)・原田浩司・

荒川一志 (鹿沼^{ひま}小)・新井田孝裕・
小田部夏子 (国際医療福祉大)

34. 研究ログ探索スキーマによる研究コミュニティ知共有の活性化
○大塚将斗・柏原昭博 (電通大)
35. 初歩の自己調整者の成長を促す自己調整モデルに基づいた支援システム
○張 セイ・森本康彦 (学芸大)・
中村勝一 (福島大)・宮寺庸造 (学芸大)

午後 (C) (13:30~16:50)

36. 個別学習活動アウェアネスに基づいた協調学習支援インタフェース
○田中淳也 (関西大)・林 佑樹 (名大)・
小尻智子 (関西大)
37. Web ページに対する書き込みが付加された文字列を用いた各学習者に適した書き込みの推薦手法
○権田裕治・
富永裕貴・小林慶太・國宗永佳・新村正明・
不破 泰 (信州大)
38. ユーザの学習要求に応じた講義コンテンツの自動生成システムに関する研究
○松本 貢・齋藤拓也・松本駿佑・
佐藤久仁哉・林 敏浩・八重樫理人 (香川大)
39. 研究活動文脈の作業横断的抽出・組織化手法とその蓄積活用支援
○大沼 亮・中山祐貴・神長裕明 (福島大)・
森本康彦・宮寺庸造 (学芸大)・中村勝一 (福島大)
40. 主体的学習における知識の外化・検証を通じた知識洗練化支援—再学習のためのハイパー学習空間構築システムの設計—
○成田幸紀・岡本 竜 (高知大)
41. Web 調べ学習における学習シナリオ作成支援とその評価
○秋山直登・柏原昭博 (電通大)
42. フルオンライン学習でのノートテイキング活動への学習者特性の効果
○中山 実 (東工大)・六浦光一 (信州大)・
山本洋雄 (東工大)
43. 履修履歴を用いた難易度別時間割による教育支援
○西森友省・堀 幸雄・今井慈郎 (香川大)
44. Web を用いたマークシート方式テスト支援機能の拡張
○高木省吾・船曳信生・中西 透・渡邊 寛・
天野憲樹 (岡山大)

◆香川高等専門学校共催

☆ET 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

- 5月26日(土) 近畿大東大阪キャンパス [3月12日(月)]
テーマ: インタフェース技術と学習支援システム/一般
- 6月23日(土) 名大 [4月9日(月)] テーマ: 教育・学習支援に対する新展開/一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

渡辺健次 (佐賀大)
TEL [0952] 28-8828
E-mail: watanabe@is.saga-u.ac.jp

◎原稿締切日までに原稿がアップロードされない場合には、自動的に発表キャンセルとなります。原稿がない発表は認めていませんので御注意下さい。

★マイクロ波研究会 (MW)

専門委員長 大平 孝

副委員長 黒木太司・中津川征士・川上憲司

幹事 西川健二郎・加屋野博幸

幹事補佐 佐藤 圭・鴨田浩和

日時 3月1日(木) 9:00~17:15

2日(金) 9:00~16:15

会場 佐賀大学本庄キャンパス理工学部大学院棟301講義室 (佐賀市本庄町1. 佐賀駅バスセンターからバスで約20分。「4番乗り場」から市営バス11番相応行または12番東与賀行で「佐大前」下車。「4番乗り場」から市営バス63番佐賀大学・女子短大前行で「佐大前」下車, 佐賀駅からタクシーで約15分, 佐賀空港からタクシーで約20分. <http://www.saga-u.ac.jp/access/> TEL [0952] 28-8654 田中中行)

議題 マイクロ波一般

1日午前 第1回「マイクロ増幅回路の設計・製作」学生コンテスト受賞者による特別講演

- [特別講演] スタブ整合回路を用いたL帯高利得1段ソース接地増幅器
○大西智也・川崎健吾・松永 樹 (佐賀大)
 - [特別講演] 利得偏差0.08dBpp/200MHzを達成する1GHz帯小型FET増幅回路
○崎原孫周・ウリントヤ・
上原秀幸・大平 孝 (豊橋技科大)
 - [特別講演] 集中・分布定数整合回路付き低消費電力L帯1段ソース接地増幅器
○上原達摩・牛嶋 優・西村隼人・
坂本竜也 (佐賀大)
 - [特別講演] 小型高利得1GHz帯分布FET増幅回路
○谷村晃太郎・ウリントヤ・上原秀幸・
大平 孝 (豊橋技科大)
 - [特別講演] 特性調整機能付き増幅回路の設計
野地紘史・○福田 豪 (東京理科大)・川崎繁男 (JAXA)
 - [特別講演] 分布定数インピーダンス整合回路を用いたL帯高利得2段ソース接地増幅器
○川崎健吾・大西智也・
坂井博敏・坂本竜也・牛嶋 優 (佐賀大)
 - [特別講演] 優れた帯域平坦特性を有する1GHz帯2段高利得増幅器の開発
○中谷圭吾・川崎直人・堀田雅之・
澤原裕一・石崎俊雄 (龍谷大)
 - [特別講演] 集中・分布定数整合回路付き低消費電力L帯2段ソース接地増幅器
○牛嶋 優・上原達摩・西村隼人・
川崎健吾 (佐賀大)
 - [特別講演] フィードバック回路で安定化を施した1GHz帯2段小型増幅器の開発
○澤原裕一・堀田雅之・
川崎直人・中谷圭吾・石崎俊雄 (龍谷大)
- 1日午後 マイクロ波一般 (13:15~)
- 並列共振型入力2倍波処理回路を用いたX帯高効率GaN高出力増幅器
○内田浩光・大塚浩志・山中宏治・
小山英寿・中山正敏・平野嘉仁 (三菱電機)
 - 高調波整合による100W超出力GaN高出力増幅器の効率向上についての検討
○山中宏治・湯之上則弘・茶木 伸・
中山正敏・平野嘉仁 (三菱電機)
 - The New RF Modulator Schemes for Wide Band Signals
○Alexander N. Lozhkin・Michiharu Nakamura (Fujitsu Labs)
 - [特別講演] マイクロ波工学の研究・教育に携って
相川正義 (佐賀大)

IEEE MTT-S Japan Chapter 特別講演

14. [特別講演] 2011年ヨーロッパマイクロ波会議出席報告

○堀井康史(関西大)・廣田明道(三菱電機)・
陳 春平(神奈川大)・河合邦浩(NTTドコモ)・
山中宏治(三菱電機)・ボカレル ラメシュ(九大)

2日午前 マイクロ波一般

1. 伝送線路帰還 FET 発振回路の Q ファクタ解析及び実験
○崎原孫周・ウリントヤ・上原秀幸・大平 孝(豊橋技科大)
2. 2重自己注入同期広帯域・低位相雑音 VCO の試作
○津留正臣・川上憲司・谷口英司・檜枝護重(三菱電機)
3. 複数のパルス信号を用いたサブハーモニック注入同期発振器
○堤 恒次・津留正臣・谷口英司(三菱電機)
4. 正帰還型 Push-Push 発振器を用いた発振器アレー
○高田健太・川崎健吾・田中高行・相川正義(佐賀大)
5. 誘電損を有する開口結合空洞共振器のモード解析
森山伸一(九工大)
6. 直列共振回路装荷型ヘアピン可変 BPF
○橘川雄亮・
田島賢一・川上憲司(三菱電機)

2日午後 マイクロ波一般

7. 結合線路を用いた広帯域ブランチラインカプラの耐電力性
○河合 正・林 俊貴・榎原 晃・太田 勲(兵庫県立大)・
佐藤 圭・鈴木恭宜・岡崎浩司・檜橋祥一(NTTドコモ)
8. 広帯域 2 周波共用スタック化方形マイクロストリップアンテナ
○深堀峻介・藤本孝文(長崎大)
9. A Highly Miniaturized Voltage Controlled Impedance Transformer Employing Periodically Arrayed InGaP/GaAs Diodes for Application to Matching Components on MMIC
○Young Yun・Jang-Hyun Jeong・Eui-Hoon Jang・
Sung-Jo Han・Hong-Seung Kim・
Nak-Won Jang(Korea Maritime Univ.)
10. グラウンドスルーホールランド共通化 NSMD パッド構造を用いた異種基板間 BGA 接続構造の不要漏洩抑圧に関する検討
○湯浅 健(三菱電機)・都築秀樹(三菱電機エンジニアリング)・
森本卓男・大和田 哲・米田尚史(三菱電機)
11. RF 直交アンダーサンプリング法によるスペクトラムセンシング技術の検討
○奥泉良一(東京理科大)・
山口 陽(NTT)・村口正弘(東京理科大)
12. ミリ波・サブミリ波領域の高精度導波管ベクトルネットワークアナライザ測定技術開発
○堀部雅弘・岸川諒子(産総研)

◆IEEE MTT-S Japan Chapter 共催, IEEE MTT-S Kansai Chapter, IEEE AP-S Fukuoka Chapter 協賛

◎1日午前中の発表は、昨年12月にMWE2011実行委員会と共同で実施した、学生を対象とした第1回「マイクロ増幅回路の設計・製作」コンテストにおいて、53件の応募のうち、特に優れた特性を達成し、栄えある以下の各賞を受賞した学生会員による特別講演です。最優秀賞(1): 基底利得が最大のもの/優秀賞(2): (1)を除いて、20%比帯域での利得偏差が最小のもの。ただし基底利得が1段当たり8dBを超えること/優秀賞(3): (1)(2)を除いて、基底利得が1段当たり8dBを超えるものの中で消費電力が最小のもの/チャレンジ賞/特別賞(4): 回路構成がユニークなものなど。

昼休みに受賞学生ランチミーティングを実施致しますので、御参加下さい。

◎1日研究会終了後に懇親会を予定していますので奮って御参加下さい。

☆MW研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4月20日(金) 機械振興会館〔締切済〕テーマ: マイクロ波超伝導, マイクロ波一般

【問合先】

佐藤 圭(NTTドコモ)
TEL [046] 840-6230, FAX [046] 840-3789
E-mail: satokei@nttdocomo.co.jp
西川健二郎(鹿児島大)
E-mail: nisikawa@ieee.org

★イメージ・メディア・クオリティ研究会 (IMQ)

専門委員長 会津昌夫 副委員長 堀田裕弘・山田光穂
幹事 杉山賢二・中口俊哉 幹事補佐 杉本 修

日時 3月2日(金) 13:30~16:35

会場 鹿児島大学工学部情報工学科棟 1F 71号教室(鹿児島市郡元1-21-40. JR鹿児島中央駅から市電郡元方面行き7, 8分「唐湊(とそ)」または「工学部前」電停下車. <http://www.eng.kagoshima-u.ac.jp/access/index.html> TEL [099] 285-8444 大塚作一)

議題 視覚とIMQ一般

1. GPGPUを用いた透視化マルチウィンドウの一高速合成手法
○香川真哉・森 洋史・横川智教・佐藤洋一郎(岡山県立大)
2. HDR 画像のための画素連結符号化とその評価方法
杉山賢二・相良直哉・○本土雄大(成蹊大)
3. マルチメディアコンテンツの音源の音量・種類による留意点への影響
○片山裕基・柴田啓司・稲積泰宏・堀田裕弘(富山大)
4. 2D 映画と 3D 映画視聴時における輻輳眼球運動, SSQ, CFF の分析
○川村祐太・佐野啓介・小玉博也・角田尚貴・
洪田優輝・河内祐樹・山田光穂(東海大)
5. 3D 映像の表示輝度が及ぼす生体影響の主観的評価
○高橋恭佑・中口俊哉・岡本隆太郎・下山一郎・
三宅洋一(千葉大)
6. 両眼視差と輪郭に基づく奥行き知覚の個人差に関する検討
○山下駿登・木原 健・大塚作一(鹿児島大)
7. NIRS を用いた画像の繰り返し提示による脳血流への影響
○上田愛美・柴田啓司・稲積泰宏・堀田裕弘(富山大)・
杉本 修・内藤 整(KDDI 研)

【問合先】

杉山賢二(成蹊大)
E-mail: sugiyama@st.seikei.ac.jp
◎最新情報は IMQ 研究専門委員会ホームページ (<http://www.imqa.jp/confcall.html>) に掲載致します。

★ネットワークシステム研究会 (NS)

専門委員長 木村文治 副委員長 漆谷重雄

幹事 萬代雅希・栗本 崇 幹事補佐 武田知典

★情報ネットワーク研究会 (IN)

専門委員長 鈴木 光 副委員長 浅見 徹

幹事 村山純一・堀 賢治 幹事補佐 外山将司・田坂和之

◎本研究会はNS研究会とIN研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 3月8日(木) 9:30~12:20

9日(金) 9:30~16:20

会場 フェニックス・シーガイア・リゾート (<http://www.seagaia.co.jp/japanese/access/>)

議題

8日 車間通信・省電力(会場1)(9:30~10:50)

IN-1. LTEを用いたpull型車間通信方式の一検討

○横堀 充・阿相啓吾・竹本勇一郎・酒井淳一・青山高久・伊藤 快(パソニック)

IN-2. 歩行者・通常車両を含めた交差点内車両衝突回避支援システム(I-VCASS)の開発

○堺 司行・伊佐政輝・梅本峻弥・和田友孝・岡田博美(関西大)

IN-3. 送信ノード数に応じたアクティブ期間の動的変更による低遅延・低消費電力センサネットワーク制御方式

○富田和宏・小室信喜・阪田史郎(千葉大)

IN-4. コンテンツセントリックネットワークにおけるキャッシュ配置管理に基づく低消費電力化

○今井悟史(富士通研)・ライプニッツ 賢治(NICT)・村田正幸(阪大)

無線ネットワーク(会場1)(11:00~12:20)

IN-5. 無線マルチホップネットワークにおけるトークン生成レートに基づく複数優先フローQoS保証のための受信機会制御方式

○高瀬琢磨・小室信喜・阪田史郎・関屋大雄・塩田茂雄(千葉大)

IN-6. モバイルアドホックネットワークにおけるマルチフローを考慮したQoS向上ルーティング方式

○針生 健・小室信喜・阪田史郎(千葉大)

IN-7. 隣接関係を保存した無線ノード位置推定手法の性能評価

○伊藤 啓・松垣博章(東京電機大)

IN-8. 高信頼高スループット無線LAN通信手法

○中川雄太・松垣博章(東京電機大)

インタークラウド・サーバ配置(会場2)(9:30~10:50)

IN-9. クラウド間連携のためのIP-VPN制御方式の検討

○上水流由香・波多浩昭(NTTコミュニケーションズ)

IN-10. クラウドデータセンタ間冗長ネットワークアーキテクチャの一提案

○小山高明・井上朋子・岸 寿春・永渕幸雄・北爪秀雄(NTT)

IN-11. クラウドサービスにおける仮想サーバ配置問題に関する考察

○朝倉浩志・山田博司(NTT)

IN-12. メトロポリス法を用いたシステム大域的秩序の自律分散的形成技術の提案及び仮想計算機配置問題への応用

○作元雄輔・会田雅樹(首都大東京)・下西英之(NEC)

自律分散・P2P(会場2)(11:00~12:20)

IN-13. 自律分散的に形成したクラスタ構造の動的環境への適応性評価

○増田健太(首都大東京)・

高野知佐(広島市大)・会田雅樹(首都大東京)

IN-14. FRT-2-Chord: 効率のよいルーティングが汎用的に可能なDHTアルゴリズム

○安藤泰弘・長尾洋也・宮尾武裕・首藤一幸(東工大)

IN-15. P2P Massively Multi-player Online Role Playing Gameにおけるゲーム情報の悪用を防ぐ分散管理手法の提案と評価

○山崎弘太郎・妙中雄三・若原 恭(東大)

IN-16. オーバレイネットワークによるリンクアグリゲーション手法を用いたデータ配信システム

○瀧口貴史・杉崎義雄・水野 修・浅谷耕一(工学院大)

端末アプリケーション(会場3)(9:30~10:50)

IN-17. S/Wアシスト不要な時刻同期FPGA

尾形幸亮(三菱電機)

IN-18. 端末接続履歴に基づく端末の稼働状況分析に関する検討

○角田 裕・松田勝敬(東北工大)

IN-19. 再起動によるAndroidアプリ安定化手法の評価

○荒井大輔・堀 賢治・吉原貴仁(KDDI研)

IN-20. 靴型ヒューマンインタフェースを用いたスマートフォン・システムの実装と実験

○高落 要・渡辺一弘・高見一正(創価大)

災害対策(会場3)(11:00~12:20)

IN-21. 都市災害を想定した減災情報サービスのユースケースの提案

○山本 翔・隆 晃人・倉田 篤・浅谷耕一・水野 修(工学院大)

IN-22. すれちがい通信を利用したリアルタイム災害時避難誘導

○藤原明広・巳波弘佳(関西学院大)

IN-23. パニック型災害における非常時緊急救命避難支援システム(ERESS)の開発—バッファリングSVMによる災害検知アルゴリズム—

○森 和也・津高健太郎・和田友孝(関西大)・大月一弘(神戸大)・岡田博美(関西大)

IN-24. パニック型災害における非常時緊急救命避難支援システム(ERESS)の開発—災害検知のための被災者行動分析システム—

早川洋平・津高健太郎・石田裕介・和田友孝(関西大)・大月一弘(神戸大)・岡田博美(関西大)

仮想ネットワーク(会場4)(9:30~10:50)

NS-25. 有線仮想化に向けた無線LAN時間領域リソース制御

○中内清秀・荘司洋三・西永 望(NICT)

NS-26. ヘッドを仮想化したラベルフロースイッチングネットワーク

○清水 洋・川野哲生(NICT)

NS-27. マルチドメインSDTNの実現に向けたグローバルネットワーク構築の実証実験

○磯貝彰則・福田亜紀・増田暁生・平松 淳(NTT)

NS-28. 自己組織型仮想網制御手法の計算時間削減手法の提案と評価

○水元宏治・荒川伸一・小泉佑揮・村田正幸(阪大)

省電力ネットワーク(会場4)(11:00~12:20)

NS-29. 輻輳抑制を考慮した省電力ネットワーク制御法

○野口 烈・巳波弘佳(関西学院大)

NS-30. 信頼性を考慮した省エネルギーレイヤ2ネットワーク設計法

米津 遥(慶大)・栗本 崇(NTT)・石井大介・岡本 聡(慶大)・大木英司(電通大)・山中直明(慶大)

NS-31. 数値計画問題に基づく省電力ネットワーク設計

○今井悟史・清水 翔・宗宮利夫(富士通)

NS-32. 省電力ネットワークを実現する高速トポロジー構築手法

○早田祥弘・竹中豊文(日大)

TCP・フロー制御(会場5)(9:30~10:50)

NS-33. 高速レスポンスを実現する適応型通信性能改善技術の検

- 討 ○小口直樹 (総研大/富士通研)・阿部俊二 (NII)
- NS-34. 誤り訂正技術を用いた TCP レート制御の検討
○佐当百合野・西村 祥 (北九州市大)・嶋村昌義 (東工大)・古閑宏幸 (北九州市大)
- NS-35. TCP バージョン識別と EDCA 制御を併用した TCP 差別化手法
○園田和秀・小倉一峰・甲藤二郎 (早大)
- NS-36. ネットワーク状況の推定を利用した TCP 輻輳制御
○根本洋平・小倉一峰・甲藤二郎 (早大)
- 網アーキテクチャ (会場 5) (11:00~12:20)**
- NS-37. 動的コンテンツ選択に対する In-Network におけるトラヒック解析の応用
○西田祐二・中尾彰宏 (東大)
- NS-38. 多様なサービスプロバイダの収容を可能とするミドルレイヤ型ネットワークアーキテクチャの検討
○嶋村昌義 (東工大)・山中広明 (NICT)・飯田勝吉 (東工大)・石井秀治・河合栄治 (NICT)・鶴 正人 (東工大)
- NS-39. 高性能中継ノードを用いたストリーミングサービスのための透過型キャッシングアルゴリズムの提案
○西村 祥 (北九州市大)・嶋村昌義 (東工大)・古閑宏幸 (北九州市大)・池永全志 (九工大)
- NS-40. 高性能中継ノードにおけるフロー情報を用いた適応型オンライン圧縮手法の性能評価
○芳野萌生・西村 祥 (北九州市大)・嶋村昌義 (東工大)・古閑宏幸 (北九州市大)
- IMS・モバイル (会場 6) (9:30~10:50)**
- NS-41. IMS ネットワークにおける AS での発信者属性取得に関する一考察
○野副忠佑・宇多信行 (NTT)
- NS-42. スマートフォンネットワークに対するフロー制御技術導入効果の検証と一考察
○田中敦樹・山本幸枝・越後康宏 (NTT ドコモ)
- NS-43. 複数端末を用いて再生停止時間を削減するモバイル動画配信システムの実装と評価
○堀内岳志・大溝拓也・飯田勝吉 (東工大)
- NS-44. 再試行型待ち行列による自動音声応答装置と顧客の再呼があるコールセンタの性能解析
○橋爪康佑・フン ドック トゥアン・笠原正治・高橋 豊 (京大)
- 移動管理・制御 (会場 6) (11:00~12:20)**
- NS-45. 移動端末の移動範囲予測に基づいたページングエリア制御
○岩井孝法 (NEC)・田辺智行 (阪大)・吉田裕志・吉川隆士 (NEC)
- NS-46. MAP RESET 受信時における位置登録処理の改善に関する一考察
○西村雅樹・芝原知樹・松川達雄 (NTT ドコモ)
- NS-47. 事業者による移動端末制御への OpenFlow の適用
○狩野秀一・飯星貴裕・森田 弦・辻 聡 (NEC)
- NS-48. Mobile IPv6 を用いた遠隔ライブマイグレーションにおける通信途絶時間短縮に関する研究
○山田幸太郎・小林孝史 (関西大)
- アドホック NW・車車間通信 (会場 7) (9:30~10:50)**
- NS-49. 車車間通信における許容遅延を考慮した BSM のレート制御
○小倉一峰・高井峰生・甲藤二郎 (早大)
- NS-50. Admission Control for Assuring Communication Quality in VANETs integrated with Wireless LAN Mesh Networks
○Do Trong Tuan (Hanoi Univ.)・Nobuyoshi Komuro・Shiro Sakata (Chiba Univ.)
- NS-51. OLSR における共謀攻撃検出手法の提案
○坂本宗一朗・竹中豊文 (日大)
- NS-52. A Wormhole Attack Mitigation Strategy Based on Mobile Agent
○Bo Yang・Ryo Yamamoto・Yoshiaki Tanaka (Waseda Univ.)
- 省電力無線 LAN (会場 7) (11:00~12:20)**
- NS-53. ウェイクアップ機構を備えた無線 LAN メッシュネットワークにおける通信経路制御方式とその評価
○松田祐輝・阿部成美・針生 健 (千葉大)・阿部憲一・伊藤哲也 (NEC 通信システム)・小室信喜・阪田史郎 (千葉大)
- NS-54. ウェイクアップ機構を備えた無線 LAN メッシュネットワークにおける AP 起動方式とその評価
○阿部成美・松田祐輝・針生 健・小室信喜・阪田史郎 (千葉大)・阿部憲一・伊藤哲也 (NEC 通信システム)
- NS-55. Radio-On-Demand WLAN 用ウェイクアップ受信機の省電力化に関する検討
○木村貴寿・近藤良久 (ATR)・四方博之 (関西大)・湯 素華 (ATR)・伊藤哲也 (NEC 通信システム)・大橋正良 (ATR)
- NS-56. 無線 LAN 信号を用いたウェイクアップ信号のための符号化方式
○岩井優仁・原 幸宏・伊藤哲也 (NEC 通信システム)・近藤良久・木村貴寿 (ATR)・四方博之 (関西大)
- コンテンツ配信 (会場 8) (9:30~10:50)**
- NS-57. コンテンツ配信のためのインターネット誘導情報のアクティブ配布方式の試作評価
○柳生智彦 (NEC)・柿田将幸・谷川陽祐・戸出英樹 (阪府大)
- NS-58. ユーザとネットワークへの普及率を考慮した Bread-crumbs 方式の性能評価
○神藤慎二・筒井達大・山本 幹 (関西大)
- NS-59. 最適キャッシュ配置に基づくクエリ誘導方式
○花澤雄紀・巳波弘佳 (関西学院大)
- NS-60. インเทอร์เน็ต誘導のためのコンテンツ/ロケーションマッピングに関する一検討
○川端弘樹・橋本憲祐・高木由美・太田 能・玉置 久 (神戸大)
- ストリーミング・映像配信 (会場 8) (11:00~12:20)**
- NS-61. ストリーミング動画配信機構におけるアプリケーション層レベルのフィードバック型転送レート制御の解析的検討
○三村麻梨乃・増山博之・笠原正治・高橋 豊 (京大)
- NS-62. VoD サービスにおけるトリックプレイを考慮した時間分割マルチキャストの提案と評価
○村越一輝・中村嘉隆・白石 陽・高橋 修 (公立はこだて未来大)
- NS-63. 帯域推定を利用した Adaptive HTTP Streaming
○野崎寛也・小倉一峰・甲藤二郎 (早大)
- NS-64. 帯域保証/ベストエフォートサービスの連携による P2P 型高品質マルチアングル動画配信方式
○高橋和也・廣田悠介 (阪大)・戸出英樹 (阪府大)・村上孝三 (阪大)
- 9 日午前 ホームネットワーク (会場 1) (9:30~10:50)**
- IN-1. OSGi を用いたホーム ICT 基盤におけるバンドルのリソース管理に関する検討
○黒田裕士・近藤重邦・山崎育生 (NTT)
- IN-2. 電源供給ノードを考慮した 6LoWPAN/RPL 準拠ホームセンサネットワーク長寿命化方式とその評価
○滝澤慎也・小室信喜・阪田史郎 (千葉大)
- IN-3. 侵入者検知のためのセンサ配置問題
○中園雄太・巳波弘佳 (関西学院大)
- IN-4. 障害物を考慮した IEEE 802.16j ネットワークの性能評価及び推定手法
○伊勢悠輝・長谷川 剛・谷口義明・中野博隆 (阪大)

輻輳制御 (会場 1) (11:00~12:20)

IN-5. バースト入力に対するタイムアウト付きキャッシュ設計法 ○畠山創太・会田雅樹 (首都大東京)・石塚美加 (NTT)

IN-6. GridFTP における並列転送方式の高速化を実現する輻輳制御方式に関する研究 ○小島航史・中里秀則 (早大)

IN-7. 協力的ユーザを考慮したユーザ間対等即時受付制御の呼損率改善 ○宮田純子・山岡克式 (東工大)

IN-8. 一般電話収容数向上を目的とした緊急時通信制御
○片桐大典・宮田純子 (東工大)・馬場健一 (阪大)・山岡克式 (東工大)

経路制御 (会場 2) (9:30~10:50)

IN-9. 全ての IPv6 アドレスへのネーム自動設定により人が扱い易い情報を創出する Auto Name 機能
○北村 浩 (NEC/電通大)・阿多信吾 (阪市大)・村田正幸 (阪大)

IN-10. 結合振動子のカオスの性質を利用した送信レート制御技術
○高橋友里 (首都大東京)・高野知佐 (広島市大)・作元雄輔・会田雅樹 (首都大東京)

IN-11. スケーラブルな広域ルーティング方式に向けた到達性保証手法
○島村祥平・長尾洋也・宮尾武裕・首藤一幸 (東工大)

IN-12. 二元トラヒック環境におけるパケットロス率の特性解析
○松岡史朗・宮田純子・山岡克式 (東工大)

クラウドネットワーク (会場 2) (11:00~12:20)

IN-13. クラウド環境におけるライブマイグレーションとトラヒックエンジニアリングの統合制御の有効性評価
○市原裕史・小泉佑揮・大崎博之 (阪大)・波戸邦夫・村山純一 (NTT)・今瀬 真 (阪大)

IN-14. クラウドのライブマイグレーションによるネットワークの不安定化を抑制するトラヒックエンジニアリング手法の提案と評価
○関 元洋・小泉佑揮・大崎博之 (阪大)・波戸邦夫・村山純一 (NTT)・今瀬 真 (阪大)

IN-15. クラウド時代に求められるオーバーレイネットワークに関する一考察
○野上耕介・高橋英士・大須賀 徹・谷口邦弘 (NEC)

IN-16. クラウドネットワークにおける分散管理システムの提案
○永瀬幸雄・岸 寿春・井上朋子・小山高明・北爪秀雄 (NTT)

通信方式 (会場 3) (9:30~10:50)

IN-17. IP ヘッダの TTL による悪意のある通信の識別
○山田 亮・戸部和洋・後藤滋樹 (早大)

IN-18. 省電力経路制御におけるトポロジ情報を利用した削減対象リンク選択方式
○岩村幸歩 (九工大)・田村 瞳 (福岡工大)・川原憲治・尾家祐二 (九工大)

IN-19. TCP フローのデータ転送移行による省電力化のためのリンク利用時間の集約方式
○窪園晃一 (九工大)・田村 瞳 (福岡工大)・川原憲治・尾家祐二 (九工大)

IN-20. 海中音響通信における相対移動速度推定手法に基づくチャネル利用効率最大化手法とその評価
○上田北斗・川原圭博・浅見 徹 (東大)

コンテンツ管理 (会場 3) (11:00~12:20)

IN-21. 実世界データ流通フレームワークの検討
○筒井章博・川幡太一・石塚美加・依田育生 (NTT)

IN-22. 匿名でデータを取引流通させる実世界データ管理エージェントのアーキテクチャ
○川幡太一・高杉耕一・依田育生 (NTT)

IN-23. 実世界データ管理エージェントのプロトタイプ実装と評価
○前大道浩之・井上知洋・神谷正人・依田育生 (NTT)

IN-24. Named Data Networking におけるコンテンツ管理アプリケーションの評価
○楠 慶・川原圭博・浅見 徹 (東大)

網設計 (会場 4) (9:30~10:50)

NS-25. Path splicing 制御方式におけるリンク容量を考慮した全域木集合決定法
○小宮山貴士・巳波弘佳 (関西学院大)

NS-26. 故障時においてもサーバへの可到達性と距離を保障する高信頼リンク決定法
○前田奈緒・巳波弘佳 (関西学院大)

NS-27. Topology Design of Physical Networks for Network Virtualization with Semidefinite Programming

○Mika Mori (NAIST)・Takuji Tachibana (Univ. of Fukui)・Kentarō Hirata・Kenji Sugimoto (NAIST)

NS-28. 大規模なマルチレイヤネットワーク設計問題における計算時間の高速化手法
○見越大樹・竹中豊文 (日大)・杉山隆太・増田暁生・塩本公平・平松 淳 (NTT)

網監視・運用 (会場 4) (11:00~12:20)

NS-29. 大規模ネットワークデータ解析のためのマルチレベルグラフィックアウト
○宮村(中村)浩子 (原子力研)・吉田雅裕 (東大)・大坐島 智 (電通大)・高橋成雄・中尾彰宏 (東大)・川島幸之助 (東京農工大)

NS-30. P2P ネットワーク解析のためのスケールフリーネットワークの可視化
○佐々木 海・Hsiang-Yun Hu・吉田雅裕 (東大)・宮村(中村)浩子 (原子力研)・大坐島 智 (電通大)・中尾彰宏・高橋成雄 (東大)

NS-31. NSI 相互運用試験のための GridARS によるネットワーク資源管理
○竹房あつ子・工藤知宏・中田秀基・高野了成・大久保克彦・岡崎史裕・柳田誠也 (産総研)

NS-32. 大規模ネットワーク監視情報における重要イベント抽出法
○木村達明・森 達哉・石橋圭介・塩本公平 (NTT)

経路制御 (会場 5) (9:30~10:50)

NS-33. ALM におけるリーフノードを考慮した予備接続による安定ツリー構築手法
○田中玄記・見越大樹・竹中豊文 (日大)

NS-34. Aggregated Multicast における Shared-Tree 選択手法
○関根裕亮・竹中豊文 (日大)

NS-35. 均等分散を用いた Smart OSPF ルーチング方式
○本間 奨・角田俊一・大木英司 (電通大)

NS-36. ドメイン分割による並列トークンバッシングシステムの一検討
○伊藤直輝・安藤康臣 (三菱電機)

障害復旧 (会場 5) (11:00~12:20)

NS-37. グラフのサイクル構造に着目した障害復旧方式の検討
○福田純一・長野純一・篠宮紀彦 (創価大)

NS-38. サイクル構造に着目した障害復旧方式の OpenFlow による有効性検証
○長野純一・福田純一・篠宮紀彦 (創価大)

NS-39. ERP と上位プロトコルの連携による高速障害切替方式
○濱田和樹・落合徳彦・北市隆一 (三菱電機)

NS-40. 東日本大震災時の実道路網トポロジに基づく Virtual Segment 方式の性能評価
○木村裕太・辻 広志・巳波弘佳 (関西学院大)

無線フロー制御 (会場 6) (9:30~10:50)

NS-41. 無線マルチホップアドホックネットワークに適した低遅延型 TCP 輻輳制御方式
○市村勇貴・甲藤二郎 (早大)

NS-42. 無線環境下における高速 TCP 間の公平性評価
○三原大輝・吉新陽介・林 佑樹・山本 幹 (関西大)

NS-43. 無線 LAN における選択的ネットワークコーディング再送に基づくマルチキャスト伝送法 ○中川美佳・田邊星児・谷川陽祐・戸出英樹 (阪府大)

NS-44. マルチチャネル無線 LAN 環境における隠れ端末を考慮した省チャネル切替制御法 ○松田慎太郎・谷川陽祐・戸出英樹 (阪府大)

無線メッシュ NW (会場 6) (11:00~12:20)

NS-45. コグニティブ無線ネットワークにおけるマルチキャストルーティング制御アルゴリズム ○堂 佳介・巳波弘佳 (関西学院大)

NS-46. 劣通信環境におけるフローサイズ分布を考慮したマルチパス制御方式 ○深尾陽介・巳波弘佳 (関西学院大)

NS-47. 無線メッシュネットワークにおける低処理型経路制御の検討 ○川島佑毅・石橋孝一・横谷哲也 (三菱電機)

NS-48. IEEE 802.16j リレーネットワークにおけるノード間距離を考慮したノード位置調整手法 ○重藤隆文・長谷川 剛・谷口義明・中野博隆 (阪大)

センサ NW (会場 7) (9:30~10:50)

NS-49. 重畳された無線センサネットワーク間の協調による負荷分散のためのルーチング手法 ○永田純子・木下和彦 (阪大)・谷川陽祐・戸出英樹 (阪府大)・村上孝三 (阪大)

NS-50. 接続性指標に基づくセンサネットワークのエニキャストルーティング ○戸田親吾・太田 聡 (富山県立大)

NS-51. GNU Radio を用いた無線センサーネットワークによる Passive 混雑度推定 ○松本光広・小倉一峰・甲藤二郎 (早大)

NS-52. VANETs におけるフラッディングプロトコルの建物によるシャドウイングを考慮した通信特性評価 ○村上浩章・高木由美・太田 能・玉置 久 (神戸大)

P2P (会場 7) (11:00~12:20)

NS-53. P2P ライブストリーミングにおける遅延と帯域を考慮した動的オーバーレイポロジ再構築法の検討 ○川村亮太・笠原正治・高橋 豊 (京大)

NS-54. P2P ストリーミングにおけるアップロード公平性改善手法 ○中島 慧・山本 幹 (関西大)

NS-55. マルチストリーミング環境下での P2P ストリーミングにおける初期ピア配置法 ○石井智之・井家 敦 (神奈川工科大)

NS-56. 多様なルールで適応的に動作する支援ノードとピアを有する BitTorrent システムの実験的評価 ○伊藤 慶・谷川陽祐・戸出英樹 (阪府大)

9 日午後 QoS (会場 1) (13:30~14:50)

IN-57. クロスレイヤ無線通信システムにおける QoS 情報管理法 ○森 慎太郎・石井光治・生越重章 (香川大)

IN-58. 複数無線 LAN の合計スループットを最大化するための受信機制御によるアクセスポイント選択方式—無線端末の接続状態変化への対応— ○山下 豊・小室信喜・阪田史郎・塩田茂雄 (千葉大)・村瀬 勉 (NEC)

IN-59. IEEE 802.11e と DCF の混在無線 LAN 環境への受信機制御適用による動的 QoS 保証 ○渡部公介・小室信喜・阪田史郎・関屋大雄・塩田茂雄 (千葉大)・村瀬 勉 (NEC)

IN-60. 再送パケット長保持性の IEEE 802.11 DCF のグッドプットに及ぼす影響について ○池川隆司 (NTT)・岸 康人 (津田塾大)

センサネットワーク (会場 1) (15:00~16:20)

IN-61. 高密度に配置された無線センサネットワークにおける負荷分散手法 ○ダムディンスレン チョールンズレン・小南大智 (阪大)・菅野正嗣 (阪府大)・村田正幸 (阪大)・畠内孝明 (富士電機)

IN-62. 仮想センサを用いたデータネットワーク空間の拡張 ○戸部和洋・後藤滋樹 (早大)

IN-63. 多点観測型移動ターゲット捕捉センサネットワークにおける性能解析 ○前田祐樹・川原憲治 (九工大)

IN-64. バイナリセンサの位置同定法と対象物形状推定への応用 ○林 大希・塩田茂雄 (千葉大)

コンテンツ配信 (会場 2) (13:30~14:50)

IN-65. Content Espresso: 大容量ファイルのセキュアな広域共有の実現にむけて 金子晋丈 (慶大)

IN-66. 通信特性を考慮した ROI と制御信号の転送方式を用いた遠隔操作型 Visual Feedback 系 ○工藤 裕・筒井章博・依田育生 (NTT)

IN-67. 単位サイズ当りの人気度を考慮したコンテンツ複製配置法が及ぼす伝送遅延への影響 ○小原達平 (東工大)・菅原真司 (名工大)・山岡克式 (東工大)

IN-68. Automatic Originator Regulation of IMS Voice Traffic by Stateless Signaling Prioritization ○Wei Zhu・Ahmad Kamil Abdul Hamid・Masahiko Mizutani・Manabu Isomura・Yoshihiro Kawahara・Tohru Asami (Univ. of Tokyo)

自律分散ネットワーク (会場 2) (15:00~16:00)

IN-69. 自律的な領域分割を行うゾーンベースアントルーチング手法の提案と評価 ○久世尚美・若宮直紀・村田正幸 (阪大)

IN-70. 自律分散的に形成されるクラスタ構造の漸近安定性を保証するための自律調整機構 ○高山裕紀・会田雅樹 (首都大東京)

IN-71. Integrated Security Architecture for ID/Locator Split-based Networks ○Ved P. Kafle・Ruidong Li・Daisuke Inoue・Hiroaki Harai (NICT)

配送方法 (会場 3) (13:30~14:50)

IN-72. スパース制約を用いたネットワークトモグラフィにおける観測パス構築法 ○竹本和史・松田崇弘・滝根哲哉 (阪大)

IN-73. 計算サーバ間相互接続網の構造が MapReduce 処理のシャッフル完了時間に与える影響について ○松木辰真 (阪大)・木村達明・森 達哉 (NTT)・滝根哲哉 (阪大)

IN-74. 蓄積運搬転送型ルーチングにおける中継先端末選択法 ○木村共孝・滝根哲哉 (阪大)

IN-75. 情報収集・配信基盤における内部メッセージ削減方式 ○高瀬正明・阿比留健一 (富士通研)

仮想ネットワーク (会場 3) (15:00~16:00)

IN-76. 仮想 L2 ネットワークと連携した仮想デスクトップサービスの検討 ○田島佳武・有田啓史・横関大子郎・坂井 博 (NTT)・青木道宏・漆谷重雄 (NII)

IN-77. レイヤ 2 ネットワークを考慮した高速 IP 障害切替方式 ○小川裕二・川手竜介・堀内栄一・横谷哲也 (三菱電機)

IN-78. Openflow を利用した負荷分散システムとその応用 ○深見公彦・北爪秀雄・中島雅之 (NTT)

網構成・理論 (会場 4) (13:30~14:50)

NS-79. 次数相関のモデル化手法とインタネットポロジ分析への応用 ○吉原正人・塩田茂雄 (千葉大)

NS-80. 集団 on-off 到着過程によるインターネットトラヒック

同定法の検討 ○原 健三・増山博之・笠原正治・高橋 豊 (京大)

NS-81. リンク故障時の直径増加を抑制する保護リンク決定問題に対する近似アルゴリズム ○今川廣二・藤村武史・巳波弘佳 (関西学院大)

NS-82. 故障時においても直径が抑制されたリンク数の少ないネットワーク設計法 ○西田幸平・巳波弘佳 (関西学院大)

データ転送方式 (会場 4) (15:00~16:00)

NS-83. 効率的な URL フィルタリング方式に関する一検討 ○河野伸也・今野雅之・森岡千晴・山本太三 (NTT)

NS-84. 高スケーラブルかつ高速ザッピング性能を備えた E-PON マルチキャスト配信法に関する研究 ○宮本正和・佐藤裕昭 (NTT)

NS-85. ファイル転送時間短縮のための OpenFlow スイッチを用いたフロースケジューリング 岩見亮太・中山慶彦・佐藤広和・鶴 正人 (九工大)

システム構成技術 (会場 5) (13:30~14:50)

NS-86. 制御ルータの on/off 制御を考慮した電力消費量最適化システムの提案 ○本間裕大 (早大)・会田雅樹 (首都大東京)・篠原悠介・下西英之 (NEC)

NS-87. 遅延公平性を提供するための周期的バッファ昇格によるパケットスケジューラ PWB の提案と評価 ○松井 巧・嶋村昌義・飯田勝吉 (東工大)

NS-88. 帯域保証型大容量バッファ制御 岩本 久・黒田泰斗・矢野祐二 (ルネサエレクトロニクス)・山本耕次 (ルネサデザイン)・阿多信吾 (阪市大)・井上一成 (奈良高専/阪大)

NS-89. 省電力ルータアーキテクチャのための高度なメモリコントローラ ○黒田泰斗・岩本 久・矢野祐二 (ルネサエレクトロニクス)・大谷嗣朗 (日立情報通信エンジニアリング)・奥田兼三・阿多信吾 (阪市大)・井上一成 (奈良高専/阪大)・長谷川 剛・村田正幸 (阪大)

光 NW (会場 5) (15:00~16:00)

NS-90. Performance of Sparse Wavelength Convertible 3R Regenerator Placement in Translucent Wavelength Switched Optical Networks ○Xin Wang・Filippos Balasis・Sugang Xu・Yoshiaki Tanaka (Waseda Univ.)

NS-91. 光トレイルネットワークにおけるトレイル多重分割方式 ○福島行信・菊本大志・陳 文傑・横平徳美 (岡山大)

NS-92. 光ネットワークにおける補助グラフに基づく省電力ルーティングの実験的評価 ○清水 翔・今井悟史・宗宮利夫 (富士通)

無線 LAN (会場 6) (13:30~14:50)

NS-93. Duty Cycle と SN 比を用いた無線 LAN アクセスポイントの最適チャネル選択手法 ○高橋由多加・中村嘉隆・白石 陽・高橋 修 (公立はこだて未来大)

NS-94. 省電力無線 LAN における複数端末の帰属先変更手順の提案 ○熊副和美・野林大起・福田 豊・池永全志 (九工大)・阿部憲一 (NEC 通信システム)

NS-95. 無線 LAN の実スループット特性に基づく寄り道経路探索の評価 ○金井謙治・赤松祐莉・甲藤二郎 (早大)・村瀬 勉 (NEC)

NS-96. IEEE802.11 無線アクセスポイントにおけるセッションベーススループット推定に関する一検討 ○岩見隆広・高木由美・太田 能・玉置 久 (神戸大)

海中センサ NW (会場 6) (15:00~16:00)

NS-97. 海中センサネットワークにおける Continuous と Selective との Hybrid ARQ を用いた MAC プロトコル評価 ○吉永真人・小倉一峰・甲藤二郎 (早大)・近藤逸人 (東京海洋大)

NS-98. Underwater Acoustic Network における消費電力削減のための一検討 ○高野敦宏 (早大)・中野翔太 (東京海洋大)・吉永真人・甲藤二郎 (早大)・近藤逸人 (東京海洋大)

NS-99. Underwater Sensor Network における, DTN ルーティング手法の一検討 ○山崎唯史・高野敦宏・小倉一峰・甲藤二郎 (早大)・近藤逸人 (東京海洋大)

分散処理・エージェント (会場 7) (13:30~14:50)

NS-100. 異なる制限時間を持つエージェントのための公平なスケジューリング方式とその実装 ○森下美希・木下和彦 (阪大)・山井成良 (岡山大)・村上孝三 (阪大)

NS-101. 多様な検索と負荷分散を両立するための仮想ノード割り当て方法 ○近藤 悟・金子雅志・福元 健 (NTT)

NS-102. 複数 M2M システムのリアルタイムな連携を可能とする分散データ交換基盤 ○上野 仁・的場一峰・阿比留健一 (富士通研)

NS-103. グラフ処理系を用いた分散システムの大規模シミュレーション ○華井雅俊・首藤一幸 (東工大)

情報処理・分析 (会場 7) (15:00~16:00)

NS-104. プライバシー保護のためのバイジアンネットワークに基づく情報推薦モデルの評価 ○伊藤道臣・松崎大樹・西園敏弘 (日大)

NS-105. ユーザコンテキストを用いた献立推薦サービスにおけるデータ構成法と性能の評価 ○津田洋輔・佐久間真帆・西園敏弘 (日大)

NS-106. ネットワーク分析を用いたテキストデータマイニング—口蹄疫問題の新聞報道について— ○申間宗夫 (佐土原高校)・荒木賢二・鈴木斎王 (宮崎大)

☆NS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4月19日(木), 20日(金) 高知県立大 [締切済] テーマ: トラヒック, NW 評価, 性能, リソース管理・制御, トラヒックエンジニアリング, NW 信頼性・レジリエンシ, 一般

5月17日(木), 18日(金) NII [未定] テーマ: 高度プロトコル・ネットワーク技術 (IP 及び高位レイヤルーティング・フィルタリング, マルチキャスト, 品質・経路制御, IPNW の利用技術 (P2P, P4P, オーバレイ, SIP, NGN), ネットワークシステム関連技術 (システム構成法, インタフェース, アーキテクチャ, ハードウェア・ソフトウェア・ミドルウェア), 一般

6月21日(木), 22日(金) 山形大 [未定] テーマ: コア・メトロシステム, フォトニックネットワーク・システム, 光ネットワーク運用管理, 光ネットワーク設計, トラヒックエンジニアリング, シグナリング, GMPLS, ドメイン間経路制御, ネットワーク監視, イーサネット, 光伝達網 (OTN), 高速インタフェース, 光制御 (波長変換・スイッチング・ルーティング), 光ノード技術, 光クロスコネクタ (OXC), 光分岐挿入多重 (OADM), 光多重・分離装置, 光信号処理, 光スイッチ素子, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

NS 研究会幹事及び幹事補佐

E-mail : ns-secretariat@mail.ieice.org

武田知典 (NTT)

TEL [0422] 59-7434

栗本 崇 (NTT)

TEL [0422] 59-3121

◎最新情報は、NS 研ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/>

◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

☆IN 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4 月 12 日 (木), 13 日 (金) 京都府中小企業会館 [締切済]

テーマ: 情報家電ネットワーク, ホームネットワーク, スマートグリッド, 省エネルギー, M2M, Participatory Sensing, モバイルネットワーク, ユビキタスネットワーク, 及び一般

5 月 17 日 (木), 18 日 (金) 東工大蔵前会館 [未定] テー

マ: ワイヤレスインターネット, マルチホップネットワーク, メッシュネットワーク, ネットワーク符号化, クロスレイヤ技術, 無線通信及び一般

6 月 21 日 (木), 22 日 (金) 函館市民会館 [未定] テーマ:

品質制御, 輻輳制御, 信頼性技術, IPTV, コンテンツネットワーク, ネットワークソフトウェア及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikom.html>

【問合せ先】

IN 研究会幹事及び幹事補佐

村山純一 (NTT)

TEL [0422] 59-3949, FAX [0422] 59-5652

外山将司 (NTT)

TEL [0422] 59-4886, FAX [0422] 59-5652

E-mail : in_ac-kanji-2007@mail.ieice.org

◎IN 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/in/jpn/>

◎なお、原稿の締切日を過ぎますと技報への掲載ができなくなり、原稿なしでの御発表となります。プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

★ライフインテリジェンスとオフィス情報システム研究会(LOIS)

専門委員長 阿部匡伸 副委員長 若原俊彦

幹事 山元規靖・杵渕哲也 幹事補佐 小西宏志

日時 3 月 8 日 (木) 9:00~17:20

9 日 (金) 9:00~17:40

会場 名桜大学総合研究所 1F 研修室 (名護市字為又 1220-1. 那

覇空港から名護バスターミナル下車 (高速バス 1 時間 45 分).

スクールバス休業中につき、名護バスターミナルから大学は、

路線バス: 「名桜大学入口」下車 (歩 15 分). タクシーまたは

レンタカー利用 (約 10 分). [http://www.meio-u.ac.jp/con](http://www.meio-u.ac.jp/content/view/110/103/)

[tent/view/110/103/](http://www.meio-u.ac.jp/content/view/110/103/) TEL [0980] 51-1100 田邊勝義)

議題 ライフログ活用技術, オフィスインフォメーションシステ

ム, ライフインテリジェンス, 一般

8 日午前 オープンソース

1. 農作業情報管理のための WEB データベースシステムの開発

○細野敬太・村上幸一 (香川高専)

2. ICT を用いた農作業日誌作成支援システムの開発

○スラメット クリスタント テイルト ウトモ・村上幸一・

重田和弘 (香川高専)

3. オープンソース・ソフトウェア利用マニュアル自動生成シ

テムの試作 ○村上幸一 (香川高専)・

香川恵里奈 (香川大)・堀 有輝 (東リ)

4. オープンソースソフトウェアの自動パフォーマンス・チュー

ニング手法の提案 ○森 佑貴・村上幸一 (香川高専)

センサノード

5. Arduino Fio と MAD-SS シールドを利用したセンサノードの

試作 瀬川典久 (岩手県立大)

6. MAD-SS と DSP を用いた長距離通信可能なセンサノードの

開発 ○柏田師宏・瀬川典久・澤本 潤 (岩手県立大)・

玉置晴朗・矢澤正人 (数理設計研)

7. 非接触プロトコル自動判別高速化の検討及び評価

○山本英朗・山越公洋・森田哲之・菅沼 毅 (NTT)

8. センサネットワークアプリケーション開発のための開発環境

の構築 ○浅川和久・瀬川典久・澤本 潤 (岩手県立大)

9. 読み書き動作の判別とページ推移の分析

○渡邊栄治 (甲南大)・尾関孝史 (福山大)・

小濱 剛 (近畿大)

8 日午後 行動解析, ユーザ属性情報 (13:10~)

10. 顧客の軌跡データを利用した実購買行動解析による購買・非

購買推定 ○根本功弥・神原誠之 (奈良先端大)・

池田徹志・亀井剛次・篠沢一彦 (ATR)・

萩田紀博 (ATR/奈良先端大)

11. デジタルコンテンツ流通における消費者の制度的選好要因に

関する研究 ○加藤尚徳 (総研大)・岡田仁志 (NII)

12. スマートフォンにおける利用環境に応じた機能制御機構の提

案 ○佐藤亮太・武藤健一郎・知加良 盛・稲口 茂 (NTT)

13. 交通 IC カード利用履歴を用いた生活行動属性指標の提案

○鈴木 敬・相蘭敏子 (日立)

14. ユーザの興味と情報発信者からの影響度を融合した情報パー

ソナライズ方法の提案 ○佐藤 妙・伊藤浩二・

藤田将成・小林 稔 (NTT)

画像

15. 二次元コードのイメージ損傷に対する読み取り特性改善の研

究 ○サムレットウイット ダムリ・若原俊彦 (福岡工大)

16. 景観デザイン基準に基づいた造景画像のバランス評価

○武 輝・田邊勝義・アリ ファテヘアリム F. (名桜大)

17. 画像共有サービスにおける所有者・共有者の期待に応える画

像選択手法についての提案 ○白鷹靖子・曾根原愛里・

小館亮之 (津田塾大)・並河大地・南 裕也・

下村道夫 (NTT)

18. ペルソナ情報を用いた画像共有サービスにおける開示制御技

術の提案 ○曾根原愛理・白鷹靖子・

小館亮之 (津田塾大)・並河大地・南 裕也・下村道夫 (NTT)

音声, 健康支援

19. 音声会話とテキスト会話をシームレスに活用するオフィスコ

ミュニケーションシステムに関する一検討 ○河田博昭・

大畑博敬・秦泉寺浩史 (NTT)

20. メタボリック症候群の特定健診対応ベイジアンネットワーク

の構築 ○西村治彦・中野義明 (兵庫県立大)・

宮内義明 (中部大)・東 ますみ・

水野 (松本) 由子 (兵庫県立大)

21. スマートフォンによる家族対応食事記録の入力状況からの考

察 ○高見美樹・石垣恭子・西村治彦・

東 ますみ (兵庫県立大)・楠 雄作 (アプ)・
三好寿顕 (シャブ)・奥畑宏之 (シネス)・白川 功 (兵庫県立大)

9日午前 入力インタフェース, SNS

1. 位置情報に応じた単語予測を行う携帯端末向け辞書共有日本語入力システムの提案 ○足澤 憲・澤本 潤・杉野栄二・瀬川典久 (岩手県立大)
2. 識字のユニバーサルデザイン—GMAIS 応用の識字システム— 沢 恒雄 (遊工研)
3. 頭部の動きに対応した視線座標で対話するヒューマンインターフェースの構築 ○浜口智則・寺戸敏彦 (岐阜大)
4. 千葉大学校友会 SNS「Curio」の現状と今後の計画 ○檜垣泰彦・桜井貴文 (千葉大)・進藤啓介 (TRYWARP)・大塚成男 (千葉大)
5. 消防職員の活動経験伝承を支援する SNS の提案 ○大野光太郎 (電通大)・小川祐樹 (産総研)・諏訪博彦・太田敏澄 (電通大)

その他

6. 理解度を向上させるための補修教材作成法と小テスト判断手法を導入した学習支援手法の研究 ○趙 永為・若原俊彦 (福岡工大)
7. 就寝時の突発的な事故の防止を目的とした無侵襲・無拘束なデータ取得システム ○長谷川裕士・寺戸敏彦 (岐阜大)
8. 限界和及び限界積を用いた SIRMs ファジィ推論法 ○三石貴志・島田奈美 (流通科学大)・本間利通 (阪経済大)

9日午後 セキュリティ (12:50~)

9. 携帯電話を用いた権限移譲方式の提案 ○山越公洋・山本英朗・森田哲之・菅沼 毅 (NTT)
10. プライバシー保護されたデータに対する t 検定手法 ○菊池 亮・山中章裕・五十嵐 大 (NTT)
11. 秘匿関数計算システムによる医療データのプライバシー保護統計分析 ○濱田浩気 (NTT)・大竹茂樹 (金沢大)・五十嵐 大 (NTT)・竹之内大地 (NTT-AT)・千田浩司・富士 仁・高橋克巳・村田節子・熊田総佳 (NTT)

ライフログ

12. 位置情報ログを用いたライフログサービスの開発支援フレームワーク ○高橋昂平・下條 彰・まつ本真佑・中村匡秀 (神戸大)
13. RFM に基づく一般消費者向けレシートログ分析サービスの実装 ○徳永清輝・まつ本真佑・中村匡秀 (神戸大)
14. レシートログを利用した買い物支援サービスの実装と評価 ○大柳章裕・徳永清輝・まつ本真佑・中村匡秀 (神戸大)
15. ニコニコ動画のログデータを用いたソーシャルノベルティのある動画の発見と評価 ○平澤真大 (電通大)・小川祐樹 (産総研)・諏訪博彦・太田敏澄 (電通大)
16. スマートシティにおける大規模住宅ログの収集・活用プラットフォームの検討 ○山本晋太郎・瀬戸英晴・まつ本真佑・中村匡秀 (神戸大)

LOD, メタデータ

17. Relevance Modeling of Linked Open Data and Users' Transaction Histories for Recommendation ○Robert Sumi・Yutaka Kabutoya・Tomoharu Iwata・Toshio Uchiyama・Ko Fujimura (NTT)
18. 柔軟な端末-クラウド間連携を可能にする分散リソース活用手法の検討 ○高田英明・中平 篤・小池幸生・向内隆文・岡本 学・佐藤 敦 (NTT)
19. 情報連携基盤のビジネスプロセスフローの制御に係るセキュ

リティに関する研究 ○李 中淳・小尾高史・横山隆裕・谷内田益義・平良奈緒子・庭野栄一・御代川知加大・岩丸良明・大山永昭 (東工大)

20. ソースコード差分と Web ブックマークの関連付けによるプログラミング支援 田中千香子・○中山 健・新田善久 (津田塾大)・酒井恵光 (大谷大)
 21. 大規模 CGM メタデータに対応したメモリ常駐型リレーショナルデータベース管理システムの検討 ○柿沼弘員・大橋盛徳・深津真二・阿久津明人・鈴木英夫 (NTT)
 22. タスクに着目した企業内情報へのメタデータ付与手法の検討 ○沖津健吾・日高哲雄・村山隆彦・赤埴淳一 (NTT)
- ◎8日の研究会終了後、意見交換会(懇親会)を予定していますので、御参加下さい。

◎注意: 沖縄には鉄道がないため、交通機関はバスか車(タクシー or レンタカー)になります。那覇空港からレンタカーが便利です。時間に余裕を持った計画を御願います。発表前日に前泊をお勧めします。

☆LOIS 研究会

【問合先】

山元規靖 (福岡工大情報工学部)
〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1
FAX [092] 606-0758
E-mail: nori@fit.ac.jp

★フォトリックネットワーク研究会 (PN)

専門委員長 和田尚也

副委員長 荒木壮一郎・坂野寿和・戸出英樹

幹事 大木英司・長谷川 浩

幹事補佐 荒川伸一・品田 聡・釣谷剛宏

日時 3月12日(月) 10:30~17:30

13日(火) 13:25~16:40

会場 五島市 IT 振興センター (五島市中央町 6-25. <http://www1.city.goto.nagasaki.jp/baramon/> TEL [0959] 74-3539)

議題 フォトリックネットワーク関連技術, 一般

12日午前

1. 光 CDM を用いたハイブリッドネットワークの性能評価 ○福田達也・馬場健一・下條真司 (阪大)
2. 広域同期型光タイムスロット交換網における位相非同期のタイムスロット割り当て手法の検討 ○横田健治 (京大)・平松 淳・中川雅弘 (NTT)・高橋達郎 (京大)
3. 広域同期型光タイムスロット交換網におけるタイムスロット割り当てアルゴリズムの検討 ○岡本佳祐・高野奨太・横田健治 (京大)・平松 淳・中川雅弘 (NTT)・高橋達郎 (京大)

12日午後

4. 広域同期型光タイムスロット交換網の提案 ○中川雅弘・平松 淳 (NTT)・岡本佳祐・高野奨太・横田健治・高橋達郎 (京大)
5. 自己組織化管理にもとづく複数 VNT 制御手法 ○荒川伸一・小泉佑揮 (阪大)・宮村 崇・鎌村星平・島崎大作・塩本公平・平松 淳 (NTT)・村田正幸 (阪大)
6. アトラクター構造が自己組織化制御の環境変化に対する適応性及び収束時間に与える影響の評価 ○小泉佑揮 (阪大)・

宮村 崇 (NTT)・荒川伸一 (阪大)・鎌村星平・島崎大作・
塩本公平・平松 淳 (NTT)・村田正幸 (阪大)

7. [奨励講演] Colorless, Directionless, Contentionless 機能を考慮した Add/Drop 分離型光ノードアーキテクチャ

○山田祥之・長谷川 浩・佐藤健一 (名大)

8. [奨励講演] InAlGaAs/InAlAs マツハツェンダー干渉計型高速光スイッチのカスケード接続による 4×4 光スイッチの低消費電力・低偏光依存動作の実現

○上田悠太・小山慶晃・
上林和樹・藤本信二・宇高勝之 (早大)・塩田貴支・
北谷 健 (日立)

9. [奨励講演] 補助グラフを用いた省電力光パス経路選択アルゴリズムの検討

○清水 翔・今井悟史・
山田亜紀子 (富士通)

10. [招待講演] 帯域可変形波長選択光スイッチの開発

○松浦 寛・小栗淳司・木村賢宣・岩間真木・味村 裕・
斎藤正美・加木信行・大越春喜 (古河電工)

11. [招待講演] フォトニックネットワークにおけるネットワーク制御と運用管理

○堀内栄一・吉田聡太・妹尾尚一郎・
横谷哲也 (三菱電機)

13 日

1. ビスマス系高非線形エルビウム添加ファイバを用いた波長可変能動モード同期ファイバレーザ

○福地 裕・
池田秀明 (東京理科大)

2. ラゲール・ガウスモードの光スイッチング応用について

○淡路祥成・和田尚也 (NICT)・戸田泰則 (北大)

3. ポリマー 3 次元光回路の基本透過特性

○立崎卓也・
保科貴之・湯澤元輝・宇高勝之 (早大)

4. 光パケットスイッチを用いたデータセンタネットワークのトポロジ設計

○大下裕一・村田正幸 (阪大)

5. IP/光階層ネットワークにおける光クロスコネクタ連携による柔軟かつ動的な網構成法

○多田憲司・戸出英樹 (阪府大)

6. 低消費電力を達成する大規模データセンタ内仮想ネットワーク制御手法

○樽谷優弥・大下裕一・村田正幸 (阪大)

7. トラヒック予測機構に基づく保留時間を考慮した光パス設定手法

○若林直弘・廣田悠介 (阪大)・戸出英樹 (阪府大)・
村上孝三 (阪大)

○13 日 9:30~12:00 PN 学生ワークショップを開催します。

☆PN 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

6 月 21 日 (木), 22 日 (金) 山形大 [未定] テーマ: コア・
メトロシステム, フォトニックネットワーク・システム, 光
ネットワーク運用管理, 光ネットワーク設計, トラヒックエ
ンジニアリング, シグナリング, GMPLS, ドメイン間経路
制御, ネットワーク監視, イーサネット, 光伝達網
(OTN), 高速インタフェース, 光制御 (波長変換・スイッ
チング・ルーティング), 光ノード技術, 光クロスコネクタ
(OXC), 光分岐挿入多重 (OADM), 光多重・分離装置, 光
信号処理, 光スイッチ素子, 一般

[発表申込先] 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikom.html>

[問合せ先]

大木英司 (電通大)

TEL [042] 443-5195, FAX [042] 443-5926

E-mail: oki@ice.uec.ac.jp

長谷川 浩 (名大)

TEL [052] 789-4423, FAX [052] 789-3641

E-mail: hasegawa@nuce.nagoya-u.ac.jp

★ソフトウェアサイエンス研究会 (SS)

専門委員長 関 浩之 副委員長 中島 震

幹事 高田喜朗・満田成紀 幹事補佐 鷲崎弘宜

日時 3 月 13 日 (火) 9:00~18:25

14 日 (水) 9:00~12:30

会場 てんぶす那覇 (那覇市ぶんかテンプス館) (那覇市牧志 3-
2-10. 国際通り沿い (南側), ゆいレール牧志駅から西 400 m.
http://www.tenbusu.jp/shisetsu_riyou/access/index.html
関 浩之 (奈良先端大))

議題 一般

13 日午前

1. ソースコード中に出現する動詞-目的語関係を利用したメソッド名の命名支援手法

○鬼塚勇弥 (阪大)・

早瀬康裕 (筑波大)・石尾 隆・井上克郎 (阪大)

2. 共用変数によるバインド機構を用いた組込みシステムの開発手法について

荻原剛志 (京都産大)

3. 日本語シナリオからのシーケンス制御プログラム生成支援

塩田英二・○大西 淳 (立命館大)

4. プロダクトライン開発における FMEA の活用

○中西恒夫・久住憲嗣・福田 晃 (九大)

5. ソースコード中の繰り返し部分に着目したコードクローン検出手法の提案

○村上寛明・肥後芳樹・井垣 宏・
楠本真二 (阪大)

6. 大規模ソフトウェア群に対するメソッド単位のコードクローン検出

○石原知也・堀田圭佑・肥後芳樹・井垣 宏・
楠本真二 (阪大)

7. 近傍ハッシュ法を用いた 2 段階のクラスタリングに基づく Near-miss クローンの検出

○吉岡俊輔・吉田則裕・
伏田享平・飯田 元 (奈良先端大)

13 日午後 (13:05~)

8. Alloy を用いた Ruby on Rails アプリケーションの開発支援

○水谷浩明・結縁祥治 (名大)

9. 制約記述言語 OCL と JML のモデル駆動開発技法に基づいた双方向の変換手法の提案

○榛葉浩章・花田健太郎・
岡野浩三・楠本真二 (阪大)

10. SMT ソルバーと PDG 作成ツールを用いた Java のテストケース自動導出手法の提案

○佐々木幸広・小林和貴・
岡野浩三・楠本真二 (阪大)

11. Web アプリケーションを対象としたカバレッジ計測手法の試作

○及川 翔・神谷年洋 (公立はこだて未来大)

12. プログラミング演習における初学者を対象としたコーディング傾向の分析

○伏田享平 (奈良先端大)・
玉田春昭 (京都産大)・井垣 宏 (阪大)・藤原賢二・
吉田則裕 (奈良先端大)

13. プログラミング演習における受講生支援のためのコーディング過程可視化システムの提案

○齊藤 俊・

山田 誠 (東京工科大)・井垣 宏・楠本真二 (阪大)・
井上亮文・星 徹 (東京工科大)

14. マイクアレイネットワークを用いたホームネットワークサービス向けハンズフリー音声インタフェース

○祖田心平・

久賀田耕史・和泉慎太郎・松原典行・まつ本真佑・中村匡秀・
川口 博・吉本雅彦 (神戸大)

15. ホームネットワークシステムにおけるパーソナルリモコン作成実験及び評価

○徳田啓介・稲田卓也・まつ本真佑・
中村匡秀 (神戸大)

16. Ajax のための Web メトリクスの提案 ○加賀谷有紀・深野隆行 (NTT コムウェア)
海尻賢二・海谷治彦 (信州大)
17. ソフトウェア変更に対するバグ予測モデルの精度評価
○亀井靖高・鷗林尚靖 (九大)
18. プログラムの構造に着目した Fault-Localization とデバッグ支援
○下條清史・坂本一憲・鷺崎弘宜・深澤良彰 (早大)
19. 関数の実行時間予測法と分散コンピューティング環境における応用
○栗原 協・杉山安洋 (日大)
- 14 日
1. 決定性線形トップダウン木変換器における問合せ保存の決定可能性
○澤田龍太 (阪大)・橋本健二 (奈良先端大)・石原靖哲・藤原 融 (阪大)
2. Combining the tractability of duplicate-free DTDs and disjunction-capsuled DTDs for XPath satisfiability with sibling axes
○Yasunori Ishihara (Osaka Univ.)・Shogo Shimizu (AIIT)・Kenji Hashimoto (NAIST)・Toru Fujiwara (Osaka Univ.)
3. ソフトウェア進化研究に関する動向調査—IWPSE シリーズを題材に—
○大森隆行・丸山勝久 (立命館大)・林 晋平 (東工大)・沢田篤史 (南山大)
4. ソフトウェアプロジェクトにおける traceability の確立—実プロジェクトへの適用—
○宮下 学・海谷治彦・海尻賢二 (信州大)
5. CodeForest: ソフトウェア構造・特性・依存の視覚化によるプログラム理解支援
○轟 大樹・大森隆行・丸山勝久 (立命館大)
6. 多層システムのための形式概念分析に基づく Feature Location 手法の提案
○風戸広史 (NTT)・林 晋平 (東工大)・岡田 敏・宮田俊介・星野 隆 (NTT)・佐伯元司 (東工大)
7. リポジトリマイニング向けドメイン専用言語の設計と実装
○山下一寛・山本大輔・亀井靖高・久住憲嗣・鷗林尚靖 (九大)
8. 実行トレース解析のためのデザインパターンに基づくオブジェクトグルーピング
○戸田達也・小林隆志・渥美紀寿・阿草清滋 (名大)

【問合先】

高田喜朗 (高知工科大)
TEL [0887] 57-2207, FAX [0887] 57-2220
E-mail: takata.yoshiaki@kochi-tech.ac.jp
◎最新の情報は SIGSS 研究会ホームページで御確認下さい。
<http://www.info.kochi-tech.ac.jp/sigss/>

★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 桐葉佳明 副委員長 瀬社家 光・阿多信吾
幹事 菅内公徳・吉原貴仁 幹事補佐 増田 健

日時 3月15日 (木) 9:40~12:00

16日 (金) 9:20~18:20

会場 沖縄県男女共同参画センターているる (那覇市西 3-11-1.
<http://www.tiruru.or.jp/>)

議題 エレメント管理, 管理機能, 理論・運用方法論, 及び一般
15 日午前

1. 大規模 L2SW 網における EMS による装置負荷低減機能に関する一検討
○稲垣麻美・鈴木将行・井ノ上 攻・

2. 大規模災害時における NE 監視方式の提案
○高田 久・田村宏直・古谷雅典・高橋和秀 (NTT コモ)
3. EMS におけるサブネットワークオーダ投入方式
○加藤能史・木村辰幸・笹山浩二・大塚祥広 (NTT)
4. サービスオーダーシステムの構成法に関する一考察
○清水雅史・中里彦俊・西尾 学・藤原正勝 (NTT)
5. TMF SID 適用に関する一考察
○西尾 学・武 直樹・清水雅史・藤原正勝 (NTT)
6. [特別講演] TMF マネジメントワールドアメリカス 2011 報告
○蔣 海鷹・北井 敦 (NTT コムウェア)
- 16 日午前
1. データセンタ運用設計支援手法の提案
○鹿野裕明・朝家真知子・山本淳二・齊藤達也・大田俊介・上原敬太郎 (日立)
2. テナント構成パターンを用いたデータセンタネットワークプロビジョニング方式の検討
○小澤洋司・古泉聡洋・保田淑子・肥村洋輔 (日立)
3. 異なるサービス品質を提供するクラウドコンピューティング環境における最適複数資源同時割当て方式の提案
栗野勇輝・○栗林伸一 (成蹊大)
4. クラウドコンピューティング環境における省エネ並びに QoS 向上対策の提案
○亀屋俊介・栗林伸一 (成蹊大)
5. SaaS 提供システムを監視するための基本データ形式の定義
○吉澤政洋・直野 健・佐藤竜也・親松昌幸 (日立)
6. 改造を要しない既存 Web プロキシ・サーバの負荷軽減アーキテクチャの構築と評価
○駄竹栄太 (電通大)・田中淳裕 (NEC)・中山泰一 (電通大)
7. Energy Blackout Monitoring and Analysis at Buildings in India
○J. Godwin Ponsam・K. Venkatesh・Mohit Garg・K. Navin・S. Rajendran (SRM Univ.)・Yumi Hirano・Atsushi Tanaka (NEC)
- 16 日午後 (12:50~)
8. トラヒック情報を用いた無線基地局装置のサイレント故障検出に関する実証結果考察
南方伸哉 (NTT コモ)
9. 多重化されたシステムにおける複数障害の発生を対象にした障害原因解析
○村瀬香緒里・名倉正剛・永井崇之・菅内公徳・星野和義・竹松進也 (日立)
10. 複数宅間 ICT サービス実現のための機器管理手法の検討
○小池幸生・高田英明・箕浦大祐・佐藤 敦 (NTT)
11. IPTV の視聴行動に基づく料金設計
○矢守恭子 (朝日大)・手塚一貴・田中良明 (早大)
12. ユーザの主観品質に基づく経路選択手法に関する一考察
○近江貴晴・山崎公義・渡邊岳彦・蔣 海鷹・山田洋一 (NTT コムウェア)
13. フロー制御技術を用いたネットワーク品質の全体最適化手法
○山崎公義・近江貴晴・渡邊岳彦・蔣 海鷹・山田洋一 (NTT コムウェア)
14. レイヤ 2 ネットワーク間接続におけるフロー単位の経路制御を利用したループ障害の抑止
○明石和陽・吉田 寛 (NTT)
15. フレキシブル・マルチレイヤネットワーク仮想化制御技術
○植松芳彦・増田暁生・宮村 崇・平松 淳 (NTT)
16. 管理型自己組織化仮想網制御のためのリソース管理モデル
○島崎大作・磯貝彰則・鎌村星平・増田暁生・宮村 崇・植松芳彦・塩本公平・平松 淳 (NTT)
17. ネットワーク制御を一元化したサービス提供プラットフォーム

- ムのプロトタイプ実装と評価 ○山崎公敬・廣田悠介・木下和彦(阪大)・戸出英樹(阪府大)・村上孝三(阪大)
18. 分散データ駆動型アーキテクチャを用いたサービス監視用OSSの実現性検討 ○青山晋也・岩見早紀・村松宏基・藤部秀樹・浪江聡志・高橋和秀(NTTドコモ)
19. マルコフ過程に基づくサービス設定シナリオ最適化スキームの提案 ○坂田浩亮・古賀脩太・木村辰幸・大塚祥広(NTT)
20. 操作自動化ソフト「UMS」の適用事例 ○横瀬史拓・田中宏幸・豊田貴広・堀田健太郎・井上 晃・杉本 悟(NTT)
21. 構成変更のための設計誤りリスク定量化技術の提案と評価 ○佐藤竜也・吉澤政洋・鈴木芳生・直野 健(日立)
22. システム操作の画面履歴を利用した頻出パターンマイニング ○西川健一・増田 健(NTT)・陸 進(復旦大)・高橋郁也(NTT)

◎15 日午後(13:00~18:00) 情報通信マネジメントワークショップが開催されますので、あわせて御参加下さい。
テーマ:物と物とのコミュニケーションとその管理
参加費等詳細は以下を御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~icm/jpn/icmws/icmws201203.0.html>

◎15 日ワークショップ終了後、隣接のバンフィックホテル沖繩にて懇親会を開催予定です。

【問合先】

ICM 研究会幹事

E-mail: icm-kanji@mail.ieice.org

◎<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>

★非線形問題研究会 (NLP)

専門委員長 堀尾喜彦 副委員長 上田哲史

幹事 安達雅春・高坂拓司 幹事補佐 松浦隆文・坪根 正

日時 3月27日(火) 13:00~17:20

28日(水) 9:20~16:30

会場 福江文化会館展示室(五島市池田町1-2. <http://www.pref.nagasaki.jp/bunka/halls/mappage/goto/fukue.html>)
TEL [0959] 72-5741(会場) 保坂亮介(福岡大)

議題

27日

- 区分線形 FHN 系に伝搬するパルスを消滅させる二自由度制御系 ○竹内将司・小西啓治・原 尚之(阪府大)
- β 写像に基づく A/D 変換器におけるカオスアトラクタの評価 ○中村光宏・堀尾喜彦(東京電機大)・香田 徹(九大)・合原一幸(東大)
- 完全差動スイッチト・キャパシタ Golden-Ratio-Encoder 回路 ○福島弘貴・堀尾喜彦(東京電機大)・合原一幸(東大)
- 4LC カオス発振器における 3-トラスアーノルドタングの可能性 ○岩崎大輔(明大)・関川宗久(東大)・稲葉直彦・遠藤哲郎(明大)
- Analysis of steady-state periodic solution in nonlinear circuits using Haar wavelet transform Seiichiro Moro (Univ. of Fukui)
- 拡張ローレンツ振動子の大規模等価回路とその動的性質 ○吉本弘毅・青野光紘・宮野尚哉(立命館大)
- Lebesgue Spectrum Filter による理想的探索ダイナミクスの連想記憶ニューラルネットワークを用いた解析 ○伏木健二・加藤智弘・長谷川幹雄(東京理科大)

- 高次結合ネットワークによる最適化問題探索のためのエネルギー関数設計法 ○曾田尚宏(東北大)・早川吉弘(仙台高専)・佐藤茂雄・中島康治(東北大)
- PSO のネットワーク構造と探索性能の関係に関する考察 ○神野健哉・辻本貴博・進藤卓也(日本工大)・佐野亮介・齊藤利通(法政大)
- カオスニューロダイナミクスによる粒子群最適化手法の切替を用いた多目的最適化問題の解法 ○橘 俊宏・安達雅春(東京電機大)

28 日午前

- Pulse Coupled Neural Network を用いた類似画像検索 ○米川雅人・黒川弘章(東京工科大)
- DNA マイクロアレイデータを用いたニューラルネットワークによる遺伝子制御ネットワーク推定法の評価 ○平井康輝・木崎直幸・生野壮一郎・黒川弘章(東京工科大)
- 非線形予測子を用いた電力ネットワークの連続型潮流計算 森 啓之(明大)
- 遅延結合された Lur'e 系における部分同期とネットワーク構造 ○三村俊裕・小口俊樹(首都大東京)
- 同期条件に基づく拡散遅延結合ネットワークの構造設計 ○中村もも子・小口俊樹(首都大東京)
- 浮動小数点数を成分に持つ n 次元ベクトルの 2 乗ノルムの真の値に隣接する浮動小数点数の計算 ○大石進一(早大)・Stef Graillat・Christoph Lauter (UPMC)・山中脩也(早大)

28 日午後

- 射影演算子法の大偏差統計関数導出への応用—2011 年 12 月 28 日に急逝した森肇九州大学名誉教授を偲んで— ○宮崎修次・松井克仁(京大)
 - カオスに対する聴覚的なアプローチ(1) 長嶋洋一(静岡文芸大)
 - 電流制御方式昇降圧型 DC-DC コンバータに現れるカオス現象の一検討 ○中島良太(長崎大)・木村貴幸(日本工大)・石塚洋一(長崎大)
 - 重区分線形系の実装と分岐現象に関する一考察 坪根 正(長岡技科大)
 - Responses of the 2-dimensional Hindmarsh-Rose model Ryoosuke Hosaka (Fukuoka Univ.)
 - ラット海馬スライスにおける、カルバコール誘導神経振動現象に対する温度の影響について 蔭山逸行(九工大)
 - ゲーム中の視覚運動適応を脳波によって検出する ○飯山慎吾・夏目季代久(九工大)
 - ブレイン・コンピュータ・インタフェースを用いたゲームの実用化に向けて ○岡本達也・夏目季代久(九工大)
- ◎27 日研究会終了後、夕食を兼ねた懇親会を予定しています。奮って御参加下さい。

【問合先】

安達雅春(東京電機大工学部)

TEL [03] 5280-3833, FAX [03] 5280-3565

E-mail: adachi@eee.dendai.ac.jp

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●第 47 回機能集積情報システム研究会

委員長 肥川宏臣 (関西大)

日時 平成 24 年 3 月 9 日 (金) 10:45~17:10

会場 金沢工業大学扇が丘キャンパス 24 号館 301 教室 (野々市市扇が丘 7-1. http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html)

本研究会は、ディベンダブルコンピューティング研究専門委員会の下での第二種研究会として開催します。本研究会は、平成 3 年に設置された「ウェーハスケール集積システム時限研究専門委員会」以降、複数の時限研究専門委員会の下での研究会を経て現在の研究会に引き継がれました。

近年の LSI 製造技術の進歩により、大規模かつ斬新な情報処理機能をシリコンウェーハあるいは大規模 IC チップ上に集積・実装する情報システム FIIS (Functional Integrated Information System) の構築技術が注目されています。そこで、本研究会では次に示す幅広い研究分野を対象としています。

まず、IC チップ製造段階では、チップの歩留まり解析、歩留まり向上設計法、レイアウト解析、フォールトトレラント手法などが挙げられます。また、IC チップ上の情報システム構築 (SOC: System On Chip) 技術としては、IC 内部の欠陥検出法 (テスト手法や BIST: Build In Self Test) や誤り訂正・回復技術、故障を許容する高並列プロセッサや相互結合網の再構成方式、耐故障再構成可能情報システムの構築技術、動的再構成可能情報システムの構築技術、低消費電力技術などが挙げられます。更には、故障モデルの解析、信頼度解析、性能評価などの理論的解析手法も挙げられます。

本機能集積情報システム (FIIS) 研究会は、上述したような技術を、応用分野の枠を超えた高性能・高信頼性・低消費電力のマイクロ情報システム実現のための強固な枠組みであると捉えています。本研究会では上記内容を中心としていますが、それらにとらわれず、各種応用研究を含めた広い研究分野からの研究発表を歓迎致します。

今回の第 47 回機能集積情報システム研究会は、金沢工業大学 (野々市市) で開催致します。皆様奮って御参加下さい。

プログラム

1. 教育用マルチコア型組込みプロセッサの開発
○金原直史・津田伸生 (金沢工大)
2. SoC 向け FPGA コア自動生成ツールの提案
○河並 崇・高畑まどか (金沢工大)
3. GPGPU デバイス上のキャッシュメモリに対するデータ圧縮法
○藤井理史・金子晴彦 (東工大)
4. 特徴ベクトルの正規化を用いた大きさ変化にロバストな指文字認識システム
○山崎生人・安藤達也・肥川宏臣 (関西大)
5. セルラーハードウェアプラットフォーム上のピクセルレベルスネークの高度化とその評価
○松井孝夫・辻 雄爾・藤田智弘・熊木武志 (立命館大)・中西 衛 (NTT)・小倉 武 (立命館大)
6. セグメント分割伝送線の有損失伝送線への適用と評価
○秋田翔平・島田弘基・石嶋秀敏・安達拓也・栗原佑輔・安永守利 (筑波大)
7. コードレスサイクルに着目した部分スルー可検査性に基づく

テスト容易化設計法 ○大岡賢昂・岩垣 剛・市原英行・井上智生 (広島市大)

8. SRAM 型 FPGA を用いた故障状況対応型システムのリカバリ機構に関する考察
○竹内宏和・岩垣 剛・市原英行・井上智生 (広島市大)

9. インターネット利用システムにおける攻撃に対する可用性の定量的評価
○林 小泰・北神正人・難波一輝・伊藤秀男 (千葉大)

10. LOS による微小遅延故障検査の検出率向上手法
○湊 浩久 (千葉大)・加藤健太郎 (鶴岡高専)・難波一輝・伊藤秀男 (千葉大)

11. Improving Small Delay Fault Coverage of LOC by Test Points Insertion
○Zhenkun Li (Chiba Univ.)・Kentaro Katoh (Tsuruoka National College of Tech.)・Kazuteru Namba・Hideo Ito (Chiba Univ.)

12. [特別講演] 研究活動を振り返って 伊藤秀男 (千葉大)

◎研究会終了後に懇親会(会費 5,500 円程度)を予定しております。

参加資格 特に制限はありません

参加費 1,000 円 (会場でお支払い下さい。学生は無料です。)

【問合せ先】

金子晴彦 (東工大大学院情報理工学研究所)

〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1-W8-65

TEL [03] 5734-3799, FAX [03] 5734-3501

E-mail: hkaneko@fuji.cs.titech.ac.jp

主催 ディベンダブルコンピューティング研究専門委員会

●2012 年情報通信マネジメントワークショップ

委員長 桐葉佳明

日時 平成 24 年 3 月 15 日 (木) 午後

(併催する第一種研究会は 15 日と 16 日の両日を予定)

会場 沖縄県男女共同参画センター「ていりる」(那覇市。

<http://www.tiruru.or.jp/>)

テーマ: 物と物とのコミュニケーションとその管理

趣旨

電気通信技術が誕生してから 150 年以上たった。そしてその誕生から 20 世紀後半まで電気通信技術はその大半の用途を遠く離れた人と人が快適に対話を図ることを目的に発展を続けた。しかし 20 世紀後半より爆発的に普及したインターネットにより、人と物が対話を行う通信形態が発展し、そして今、クラウドという新たな技術により、物と物が対話する形態が広がりがつつある。このように急激に変貌しつつある通信の形態を見据え、本ワークショップでは、物と物のコミュニケーションを実現するための、標準化、技術の取組みをマネジメントの観点から、幅広く紹介し、パネリストと参加者の皆様で意見を交流することを目的とする。

プログラム

1. [招待講演] M2M 標準化動向
坂口 尚 (情報通信技術委員会)
2. [招待講演] M2M 市場動向—ICT 市場の構造変化と社会基盤連携—
桑津浩太郎 (野村総研)
3. [招待講演] 広域センサーネットワークの構築と応用
寺西裕一 (NICT)
4. [招待講演] ホンダイインターナビの取り組みと M2M の今後について
田村和也 (本田技研)
5. [招待講演] キャリアの提供する「M2M」基盤技術—ドコモ環境ビジネスからの例示—
坪谷寿一 (NTT ドコモ)

6. [招待講演] バンダが提供する「M2M」基盤技術
泉 尚教 (NEC)

ーパネルディスカッションー

パネルチェア：桐葉佳明 (NEC)

パネリスト：招待講演者 6名

開始時間などプログラムの詳細は、ICM 研 HP を御覧下さい。

◎懇親会 15日のプログラム終了後、パシフィックホテル沖縄にて、懇親会を開催します。また、本懇親会にて2011年のICM研究賞、ICM功労賞、ICM英語セッション奨励賞の表彰式を行う予定です。

参加費 一般10,000円、学生5,000円

参加登録 併催する第一種研究会のプログラムが決定した時点で、ICM研究会HPに参加登録ページをオープン予定です。

【問合せ先】

菅内公德 (日立)

TEL [045] 862-8746

E-mail: icm-kanji@mail.ieice.org

◎<http://www.ieice.org/icm/jpn/>

主催 情報通信マネジメント研究専門委員会

●第3回複雑コミュニケーションサイエンス (CCS) 研究会

委員長 梅野 健 (NICT)

副委員長 岡本英二 (名工大)・田中久陽 (電通大)

本研究会は、情報通信技術の全ての階層、それを取り巻く情報通信環境、そして神経系や生物システム、更には人間のソーシャルコミュニケーションをも含めた広範な研究対象を扱い、そこにある現実的問題の本質、限界、そして、それらの背後に横たわる普遍的特質を明らかにするサイエンスの創出を目指します。「複雑コミュニケーションサイエンス」という標語は、こうした実用的・実体的システムにおける情報伝達とインタラクションのリアリティにこそ、豊かなサイエンスへと成長する多くの芽が潜在しているはずであるという、我々の科学的直観を反映しています。

具体的には、下記の分野に芽生える新領域への取組みを計画しています。

- 1) 通信システムの理論
- 2) 分散ネットワークと分散アルゴリズムの理論
- 3) 通信システムの基盤としてのパワー、エネルギー的側面に関する基礎研究
- 4) 電力工学と通信システムの界面
- 5) 上記4領域と関連する実証的アプローチ、実システム上の諸問題
- 6) 通信システムの技術、知見から神経系、生体システムを捉え直す研究
- 7) 電磁波伝搬 (フェージングの問題等含む) の理論・モデリングの研究
- 8) レーダ、トモグラフィの計測分野で見られる非線形性、更に信号レベルで現れる非線形ひずみ等の非線形性が本質となる諸問題
- 9) レーザ等の非線形デバイスと通信システムの界面

第3回複雑コミュニケーションサイエンス研究会では、Prof. Jürgen Kurths (Potsdam Institute for Climate Impact Research) による特別講演と、複雑コミュニケーションサイエンスの一般講演を企画しております。皆様の積極的な御参加をお待ちしております。

期日 平成24年3月17日 (土)

会場 東京理科大学神楽坂キャンパス

参加費 発表者：5,000円 (一件につき)

聴講者：一般3,500円、学生無料

参加申込：お名前、御所属、御連絡先をメールにて下記世話人まで御連絡下さい。

参加費は、事前振込みまたは会場受付にてお支払い下さい。

銀行振込口座情報は、参加申込み後にお知らせ致します。

特別講演 (予定)：

題目未定 Jürgen Kurths (Potsdam Inst. for Climate Impact Research)

【発表/参加申込・問合せ先】世話人

岡本英二 (名工大)

E-mail: okamoto@nitech.ac.jp

◎最新情報は、当研究会のホームページを御覧下さい。

<http://synchro4.ee.uec.ac.jp/CCS/>

主催 複雑コミュニケーションサイエンス時限研究専門委員会

◇ ◇ 第二種研究会発表募集案内 ◇ ◇

●第3回情報ネットワーク科学 (NetSci) 研究会

委員長 村田正幸 (阪大)

副委員長 会田雅樹 (首都大東京)・中村 元 (KDDI)

期日 平成24年5月18日 (金)

会場 首都大学東京秋葉原キャンパス

講演申込締切 3月15日 (木)

第3回情報ネットワーク科学研究会では一般講演を募集致します。講演申込に必要な情報や連絡先など詳細については情報ネットワーク科学時限研究専門研究会のホームページに掲載致しますので、御参照下さい。 <http://www.ieice.org/~netsci/>

第3回情報ネットワーク科学研究会では招待講演3件：長谷川幹雄氏 (東京理科大)、大久保潤氏 (京大)、井庭崇氏 (慶大) も予定致しております。

【問合せ先】

成瀬 誠 (NICT)・巳波弘佳 (関西学院大)

TEL [042] 327-6794, FAX [042] 327-7035

E-mail: netsci-admin@mail.ieice.org

主催 情報ネットワーク科学時限研究専門委員会

●第26回量子情報技術研究会 (QIT26)

委員長 北川勝浩 (阪大)

研究会の内容

情報科学と量子力学を融合させた新しい分野、量子情報科学に関する研究会です。情報を担う物理系の量子力学的側面を積極的に生かした新しい情報処理原理の研究とそこから開かれる新しい学問体系の構築及び新しい情報技術パラダイムの創生を目指して、情報科学、物理学、光エレクトロニクスを含む理学、工学、数理学に携わる研究者間に自由な討論の場を提供し、この研究分野の発展を図ることを目的としています。

第26回研究会を下記のように開催致します。現在この分野で活躍する研究者は勿論、自分の研究資産が何らかの形で使えそう

だと予感している研究者・技術者など、広く関連する分野の研究者・技術者からの発表、聴講を募集致します。奮って御参加下さい。

期日 平成24年5月21日(月)、22日(火)

会場 福井大学文京キャンパス総合研究棟I(福井市文京3-9-1)

発表募集分野(申し込み状況によっては査読可能性あり):量子情報、量子計算、量子暗号など広く量子情報技術に関わる理論的研究、実験的研究、計算機科学的研究、数学的研究、及びその他関連分野

招待講演及びチュートリアル講演:未定

定員:180名程度

参加費:事前振込み 一般5,000円、学生2,000円

当日会場支払い 一般6,000円、学生3,000円

(懇親会は別途)

研究会参加申込要領:講演(口頭、ポスター)希望者、聴講希望者は下記Webにて受付を行います。

<http://staff.aist.go.jp/s-kawabata/qit/>

申込締切

講演申込締切 4月10日(火)口頭

4月20日(金)ポスター

参加申込締切 4月30日(月)

【問合先】

坂口文則(福井大工学研究科電気・電子工学専攻)

橋本貴明(福井大工学研究科物理工学専攻)

林 明久(福井大工学研究科物理工学専攻)

堀邊 稔(福井大工学研究科物理工学専攻)

E-mail: qit26@serv.apphy.u-fukui.ac.jp

主催 量子情報技術時限研究専門委員会

共催 応用物理学会;量子エレクトロニクス研究会

●LSIとシステムのワークショップ2012

日時 平成24年5月28日(月)午後~30日(水)午前

28日午前 ICD活動報告会

30日午後 VLD/SLDM研究会

会場 北九州国際会議場メインホール

メインテーマ:20nm時代のロバスト設計

開催趣旨

本ワークショップは「LSIとシステムのワークショップ」に改称して再出発したICDのフラッグシップ研究会で、4回目となる今回も引き続き北九州市国際会議場にて開催を致します。LSIとシステムのワークショップ2012では、開催テーマを「20nm時代のロバスト設計」としました。過日の大震災の発生以来、エラーが起きない、もしくは起きてそれを救済、修復できるロバストなシステムが大変注目されております。更に、LSI技術においては、製造技術が20nm世代へ微細化することにより、特性ばらつきや、ノイズ、電源をはじめとする外乱に強い設計技術が求められるようになっております。そこで、微細デバイス加工技術、デジタル、アナログLSI設計、アーキテクチャシステム設計の各階層で、それぞれ第一人者の講演者をお招きし、これらの技術が直面する問題を御紹介頂き、様々な外乱にロバストなLSI設計とそれを実現するセキュアシステムについて深い議論ができればと期待しています。

ポスターセッションには一般と学生の部があり、御来場者との活き活きとした情報交換の場を提供します。また、VLD/SLDM研究会を連続開催致します。

プログラム構成概要

1日目

基調講演

全体論

(ロバストLSI、プロセッサシステム、アーキテクチャ設計、通信システム、車載LSI、ロケット、自動車エンジン制御)

2日目

ポスターセッション

要素技術

(微細加工技術、ばらつき、RTN、三次元集積、電源、メモリ、MEMS、AD/DAコンバータ)

3日目

アプリケーション・アーキテクチャ

(携帯端末、LSIテスト技術、ストレージ技術、スマートシティなど)

参加費 後日ホームページ(<http://www.icd-ieice-jp.com/lsws/>)にて告知致します。

【ポスター発表募集】

LSIとシステム応用に関する新しい着想、技術開発成果の発表を募集します。「LSIとシステム」に関するソフトウェア技術、CAD/EDA技術、標準化技術、実装技術、デバイス技術、回路技術、アイデアから実際の開発LSIまで、幅広い内容を対象とし、学生部門、一般部門の二つの部門で募集します。

応募受付 1月下旬~3月中旬(予定)

【学生部門】

応募資格:筆頭者が大学や高専等の教育機関に所属する「学生」であること。

募集件数:40件程度

表彰:当日の参加者による投票、並びに、専門委員による審査に基づき、集積回路研究会、IEEE Solid-State Circuits Society of Japan Chapter及びKansai Chapterから賞を授与する予定です。なお、当日の口頭発表者が学生以外の方となった場合は審査対象外とします。また、各賞はそれぞれ授与する学会の会員であるか、入会が受賞の条件になります。

【一般部門】

応募資格:特に制限なし

募集件数:10件程度

その他、詳細な情報はワークショップホームページ(<http://www.icd-ieice-jp.com/lsws/>)でお知らせ致します。

【次年度の開催予定】

日程 平成25年5月20日(月)~22日(水)

会場 未定

主催 集積回路研究専門委員会

●第16回ネットワークソフトウェア研究会

委員長 水野 修(工学院大)

委員会の内容

本時限研究専門委員会は、ネットワークの変革がソフトウェア技術にもたらすインパクトや、ソフトウェアの技術革新がネットワークサービスに及ぼす変革に対して問題意識を持ち、ネットワークソフトウェア技術に対する要求条件や実現技術について研究・実用化の両面に関して議論をします。

期日 平成24年6月21日(木)、22日(金)

会場 函館市民会館

テーマ:サービス高度化に対応するためのネットワークソフト

ウェア技術+一般

※情報ネットワーク研究会 (IN) との併催

概要

ネットワークサービス高度化の要求に応えるため、コンテンツデリバリネットワーク、アドホックネットワークなど様々なネットワークソフトウェア基盤技術が盛んに研究開発されています。一方で、ネットワークインフラにも同様に高度化が求められています。例えば、今まで音声の主としてきたインフラに対し、スマートフォンの出現によって、複数メディア（音声、データ、映像など）の協調サービスを提供するといった高度化の要求が生じます。この実現のためには、通常音声のみを提供する交換網を介して行っていた通信を、IPによるEnd-to-End通信を行うためのインフラへマイグレーションしていくことが必要となります。今後新たなネットワークサービスの出現により、このようなマイグレーションは必須となり、如何にその品質、スケーラビリティ、信頼性を損ねることなく、かつコストミニマムに実現するかが問われ、ネットワークソフトウェアへの要求も高まるのが想定されます。本研究会では、新たなネットワークサービスの登場に対応可能なネットワークソフトウェア技術の方向性について幅広く議論を行います。

- ・ネットワークサービスの高度化に対応するネットワークソフトウェア基盤技術の提案
- ・インフラ高度化に伴うマイグレーション実現のためのネットワークソフトウェア技術の提案
- ・マイグレーションを実現したネットワークを運用するためのソフトウェア技術の提案
- ・その他一般

本研究会の特徴

参加者の産学のバランスがよく、更に時間に囚われず活発に議論する風土がありますので、発表者は様々な角度から多数のフィードバックを得ることができます。また、他研究会には例を見ない独特の発表形式を採用しておりますので、発表者は目的に応じた議論を自由に展開することができます。これにより、検討結果の発表だけでなく検討経過や問題提起等についても発表・議論して頂けます。

また、本研究会では、議論を促進することを目的としてディスカッション賞を設けています。受賞対象は有意義なディスカッションを頂きました参加者となりますので、是非活発な議論をお願い致します。

【発表形式】

下記2種類の発表形式からお選び下さい。

一般講演：掘り下げた議論を御希望の方向け

1件当たり約50分（質疑含む）という十分な時間をかけ、深く掘り下げた議論や多様な視点からの広範なフィードバック獲得が可能となります。

ポジションペーパー：構想段階等にて意見を収集したい方向け

1件当たり約5～10分程度で、一般講演するほどの内容ではないが、是非意見交換をしたい内容などについて、発表者の目的に応じた自由な形式で議論して頂けます。

【一般講演の申込と原稿提出】

・申込方法

講演者氏名、共著者名、所属、講演題目、概要（400字程度）、連絡先（住所、E-mailアドレス、電話番号、FAX番号）、講演者の方の参加費種別（一般/学生）を明記の上、期日までに電子メールでお申し込み下さい。講演者の方は参加申込もされたものとみなしますので、下記参加申込に関する注意事項も合わせて御

確認下さい。

締切（一般講演申込）：5月17日（木）

・原稿提出方法

PDFファイルにて、電子メールでお送り下さい。原稿の体裁は規定していませんが、PowerPointなどの発表スライドを原稿として提出される場合は、1ページ当り1スライドとなるようPDF化して下さい。発表スライドで頂きました原稿は、投稿状況に応じて1ページ当り2スライドまたは4スライドの形式で予稿集へ掲載させて頂きましますので、あらかじめ御了承下さい。

締切（一般講演原稿提出）：6月7日（木）

【ポジションペーパーの申込と原稿提出】

申込方法は、上記の一般講演と同様です。原稿は、PDFファイル（A4判1枚・様式自由）にて、電子メールでお送り下さい。

締切（ポジションペーパー申込・原稿提出）：6月7日（木）

※ポジションペーパーの申込・原稿提出は上記期日を過ぎてからも受け付けます。ただし、期日以降の申込・原稿提出を御希望の方は、事前に電子メール等にてお問合せ下さい。また、期日以降の申込みでは予稿集に氏名・所属が掲載されませんので御注意下さい。

【参加申込】

氏名、所属、連絡先（住所、E-mailアドレス、電話番号、FAX番号）、参加費種別（一般/学生）を明記の上、期日までに電子メールでお申し込み下さい。研究会に参加した方々の議論・意見交換活性化のため、当日紙配布する参加者名簿に氏名・所属・E-mailを掲載予定ですが、問題等ございましたら御連絡下さい。

締切（参加申込）6月7日（木）

【参加費と参加費支払方法】

一般6,000円 学生3,000円

参加費を下記の期日までにお振り込み下さい。なお、振込後の参加費の返還には応じかねますので、御了承下さい。請求書もしくは領収書が必要な場合は、参加申込の際にその旨をお知らせ下さい。

振込先 みずほ銀行 三鷹支店

口座名：ネットワークソフトウェア研究会

口座番号：普通4298770

締切（参加費振込）6月20日（水）

【講演・参加申込先・原稿提出先】

西村豪生（NTT）

〒180-8585 武蔵野市緑町3-9-11

TEL〔0422〕59-7339

E-mail：nws-kanji@mail.ieice.org

【研究会全般に関する問合せ先】

別所寿一（NTT）

TEL〔0422〕59-6921

主催 ネットワークソフトウェア時限研究専門委員会

<http://www.ieice.org/~nws/>

●第25回 回路とシステムワークショップ

第25回「回路とシステムワークショップ」を昨年に続き、真夏の淡路島で開催致します。本ワークショップは、回路とシステムに関連した分野の研究者や技術者が集い、招待論文や投稿論文、パネル討論を通じて、分野内だけでなく分野間にまたがる境界領域の課題解決と将来の研究分野の探求を目的としています。皆様からの積極的な論文投稿をお願い申し上げます。

第25回 回路とシステムワークショップ実行委員長

田中 聡 (ルネサスエレクトロニクス)

期日 平成24年7月30日(月), 31日(火)

会場 淡路夢舞台国際会議場

Web ページ: 企画セッションなど最新の情報は、次の Web ページを御覧下さい。 <http://www.ieice.org/ess/kws/>

【投稿分野】

本ワークショップでは以下の特別セッションを開催します。以下の特別セッションテーマに関する論文投稿を歓迎します。

「複雑コミュニケーションサイエンス」

「複雑系におけるカオス制御」

「信頼性解析」

「センサ関連」

「学生セッション (デジタル信号処理)」

「GPGPU による VLSI 設計」

「VLSI におけるエラー対策技術」

「多面体の数理」

「人間技能のシステム論的理解」

更に、次の分野に関する一般論文投稿を歓迎します。

非線形問題: 非線形回路理論, 非線形振動論, ニューロダイナミクス, 学習, カオスと分岐, フラクタル, 非線形最適化, 精度保証付き数値計算, 非線形時系列解析, 複雑系ネットワーク

回路の数値解析: 回路の数値解析理論, 回路/デバイス/配線シミュレーション, 回路/デバイス/配線モデル, シミュレーション応用最適化技術, 電磁界シミュレーション, シグナル/パワーインテグリティ解析, 電源系解析, 回路縮約, ばらつき考慮シミュレーション, 並列・分散シミュレーション, 信頼性解析

アナログ回路: イメージャ, センサ, MEMS, フィルタ, AD/DA, PLL/DLL, RF (ミキサ, VCO, LNA, PA), ミックスドシグナル, 電源, 非線形回路, 高速インタフェース, 光通信回路, 無線通信用回路 (WLAN, RFID, ミリ波), アンプ, 低電圧・低消費電力回路, ヘルスケア, メディカルエレクトロニクス

デジタル信号処理: 基礎信号処理/フィルタ設計, 適応信号処理, 非線形信号処理, 音声・音響信号処理, 画像・映像信号処理, 通信用信号処理 (モバイル, ワイヤレスを含む), システム実現技術, セキュリティ応用, 生体信号処理, 信号処理応用

VLSI 設計技術: 設計環境・ツール, 組込みシステム, リコンフィギュラブルシステム, マルチコア設計, NoC 設計, システムレベル設計, IP ベース設計, 動作合成・高位合成, 論理合成・検証, レイアウト設計・検証, アナログ CAD, タイミング解析, テスト設計, 低消費電力設計, 高信頼性設計, 耐ノイズ設計, DFM

分散システム理論: ソフトウェア仕様記述, 形式手法 (フォーマルメソッド), ベトリネットと分散事象システム, ハイブリッドダイナミカルシステム, グラフ・ネットワーク理論, 分散最適化, スケジューリング, アルゴリズム論, 並列・並行・分散処理, 分散協調システム

※投稿件数によっては、ポスターセッションとなる場合がございます。

※新しいコンセプトの提案など、意欲的な論文の投稿も期待しております。

【投稿申し込み】

邦文または英文の論文もしくはそれを的確に要約した抄録 (論文の主旨及び正当性を十分に判断できるもの) を Web ページより電子的に御投稿下さい (電子投稿の詳細は Web ページを御参照下さい)。ただし、査読のある論文誌等に発表されたものは対象外とします。図面を含み A4 判 3~6 ページ (形式自由) で御執筆下さい (論文集原稿の執筆要項は Web ページに掲載されています)。なお、論文集原稿も 6 ページ以内となりますので御配慮下さい。査読の上、下記期日までに採否通知を行います。電子投稿が不可能な場合は、下記連絡先まで御連絡下さい。

日程 投稿締切 4月13日(金) 厳守

採否通知 5月25日(金) 頃

論文集原稿締切 6月18日(月) 必着

【連絡先】

久保田 彰 (論文担当幹事)

〒112-8551 文京区春日 1-13-27

中央大学理工学部電気電子情報通信工学科

TEL [03] 3817-1861, FAX [03] 3817-1847

E-mail : kws-25paper@mail.ieice.org

備考 本ワークショップで発表された成果のうち、当実行委員会が優れていると判断したものを、各研究専門委員会からの推薦論文として和文論文誌 A に投稿できる「和文論文誌推薦制度」を実施する予定です。

主催 電子情報通信学会基礎・境界ソサイエティ: 「システムと信号処理」サブソサイエティ回路とシステム研究専門委員会, VLSI 設計技術研究専門委員会, 信号処理研究専門委員会, システム数理と応用研究専門委員会 / 「非線形理論とその応用」サブソサイエティ: 非線形問題研究専門委員会

協賛 電気学会; 電子回路研究専門委員会, IEEE Circuits and Systems Society Japan Chapter, IEEE Signal Processing Society Japan Chapter, IEEE Circuits and Systems Society Kansai Chapter, 電子情報通信学会; スマートインフォメディアシステム研究専門委員会